

中・北空知地域循環型社会形成推進地域計画

赤平市、滝川市
砂川市、歌志内市
深川市、芦別市
奈井江町、上砂川町
浦臼町、新十津川町
妹背牛町、秩父別町
雨竜町、北竜町
沼田町、幌加内町
砂川地区保健衛生組合
中空知衛生施設組合
北空知衛生センター組合
中・北空知廃棄物処理広域連合

平成22年	2月	2日	策定
平成22年	3月	29日	承認
平成23年1	2月	28日	変更申請
平成24年	3月	30日	変更承認
平成24年1	2月	21日	変更申請
平成25年	3月	29日	変更承認
平成25年1	2月	27日	変更申請

平成25年12月27日

- 目 次 -

1．地域の循環型社会形成を推進するための基本的事項	1
2．循環型社会形成推進のための現状と目標	3
3．施策の内容	8
4．計画のフォローアップと事後評価	35
様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1	36
様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2	47
様式 3 地域の循環型社会形成推進に向けた施策の一覧	48
参考資料様式 1 施設概要（熱回収施設系）	49
参考資料様式 2 計画支援概要	55
資料 1 対象地域図	56
資料 2 目標の設定に関するグラフ	57
資料 3 現有処理施設の概要	60
資料 4 構成市町の一般廃棄物の処理状況フロー	64
資料 5 構成市町のごみ排出量の推移等に関するグラフ	65
ごみ処理量の見通し表	74
資料 6 生活排水処理別人口グラフ	93
資料 7 位置図及び配置図、生活排水処理施設整備区域図	102

1. 地域循環型社会形成を推進するための基本的事項

(1) 対象地域

面 積 16 市町 3,995.07 k m²
人 口 16 市町 162,864 人 (平成 20 年 10 月現在)

(施設整備計画対象地域市町)

面 積 14 市町 2,363.02 k m²
人 口 14 市町 143,166 人 (平成 20 年 10 月現在)

表 1-1 北海道 16 市町別内訳

構成市町	人 口	面積 (k m ²)	構成市町	人 口	面積 (k m ²)
赤平市	13,485	129.88	浦臼町	2,416	101.08
滝川市	44,440	115.82	新十津川町	7,437	495.62
砂川市	19,505	78.69	妹背牛町	3,784	48.55
歌志内市	4,816	55.99	秩父別町	2,872	47.26
深川市	24,464	529.23	雨竜町	3,053	190.91
(芦別市)	17,859	865.02	北竜町	2,250	158.82
奈井江町	6,578	88.05	沼田町	3,831	283.21
上砂川町	4,235	39.91	(幌加内町)	1,839	767.03

参考として「対象地域図」を添付資料 1 に示す。

() の芦別市と幌加内町は、可燃ごみを単独処理しているため、施設整備計画に参加しないものとし対象地域外とする。

(2) 計画期間

本計画は、平成 22 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの 5 年間とする。

なお、目標達成状況や社会情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

中・北空知地域は、北海道のほぼ中央に位置する 16 市町から成り、農業を基盤とした豊かな土地において一次産業の経済発展をなしている地域である。

当地域では、快適で豊かな生活を営む一方で、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会生活を背景とするライフスタイルを見直し、物質環境を確保することにより、資源消費が抑制され環境負荷ができる限り低減される循環型社会の実現を図ることが急務となっている。

このような状況において、平成 12 年 6 月に「循環型社会形成推進基本法」(法律第 110 号)が公布され、廃棄物の発生抑制・再使用・再資源化の推進により、循環型社会形成の構築に向けた総合的な整備を行っているところである。

現在、6 市 10 町のうち、5 市 9 町から発生する一般廃棄物可燃ごみを歌志内市にある(株)エコバレー歌志内が所有するガス化溶融炉施設で処理を行っている。燃烧残渣は混廃のため、JIS 規格の適合外となることから溶融スラグとして同社が所有する最終処分場に埋立を行っている。

しかし、同施設は当初計画より廃自動車等シュレッダーダストの受入れ量が極端に少なく、溶融炉の温度が一定に保てないことから、ガス化溶融炉施設の稼働が継続できない状況にある。

また、発電効率については、当初計画で燃烧させ得られたエネルギー 20%以上の発電効率を目標に計画していたが、施設の関係上、高カロリーが得られなくなり、余剰電力で見込んでいた北電への売電ができない状況である。

このため同施設では今後、施設の継続性について運営リスク及びコストの高額負担により経営が困難になってきたため平成 25 年 3 月をもって閉鎖することが決定した。

このことから新たな代替施設の建設を計画し、平成 25 年 4 月の供用開始に向けて一般廃棄物の施設整備を行うことが急務となっている。そのうえで、環境に負荷の少ない生活スタイルへの転換を図る「環境にやさしい資源循環型社会」を基本とする施設整備計画を行うものである。

整備施設については、焼却方式を安定稼働の代表的な従来型のストーカ式とし、焼却残渣は(株)エコバレー歌志内の最終処分場の残容量があることから直接埋立として計画するものである。

また、本地域では、温暖化による CO₂ 削減を考慮に入れ、生ごみのメタン発酵処理による発電としてエネルギーを有効利用しており、発酵残渣物は堆肥利用を図っている。焼却施設整備においても熱回収によるエネルギー利用を図る計画である。

更には、北海道では平成 9 年度に総合的・計画的に污水处理施設整備を推進していくためのガイドラインとなる「全道みな下水道構想」を策定しており、これを受けて市町村及び各事業間で連携を図り積極的な整備の推進を図ってきた。しかし、年月の経過とともに居住人口の変動や地方自治体の財政事情が大きく変化してきたことから、整備手法の照査や再構想が必要となり、市町村の協力の下、平成 17 年 3 月に「全道みな下水道構想リニューアルプラン」を策定している。

このため、北海道の指導のもと、各市町村では構想に基づく実施計画を作成し、整備工程及び整備順位並びに整備目標を設定し、生活排水処理の整備を進めているところである。

(4) 広域化計画の検討状況

現在、中・北空知地域では16市町が対象地域になっており、それぞれの市町が各3組合（砂川地区保健衛生組合・中空知衛生施設組合・北空知衛生センター組合）に属している。

生ごみバイオガス施設及び運搬中継施設、リサイクル施設に関して、広域的な処理体系で対応している。今後も、このような広域的な取り組みにより、効果的なごみ処理・処分を継続していくものとする。

また、可燃ごみの処理に関する施設整備計画に参加しない芦別市及び幌加内町については、単独施設により可燃ごみを処理しているため、対象地域外とする。なお、芦別市は、可燃ごみ分別の細分割化を図り、可燃ごみを最終処分場施設へ埋立処分している。また、幌加内町については、単独で保有している焼却施設で焼却している。

以上、各市町による処理状況により5市9町を施設整備対象地域とし、中・北空知廃棄物処理広域連合として焼却施設整備を行うものとする。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成20年度における5市9町の一般廃棄物の排出・処理状況は図2-1のとおりである。

平成20年度の排出量は、集団回収量も含め46,413トンであり、再生利用される「総資源化量」は18,415トン、リサイクル率（＝（直接資源化量＋中間処理後の再生利用量＋集団回収量）／（ごみの総処理量＋集団回収量）×100）は、39.7%である。

中間処理による減量化量は22,923トンであり、集団回収量を除いた排出量の概ね54.0%が減量化されている。また、集団回収量を除いた排出量の約12.0%に当たる5,075トンが埋立られている。なお、中間処理量の内、可燃ごみ焼却量は24,130トンである。

現在、(株)エコバレー歌志内（民間企業）のガス化溶融施設では、温水の場内利用を行っている。しかし、同施設は、平成25年3月に廃止が決定しているため、その代替施設として5市9町で計画している焼却施設の建設が急務となっている。

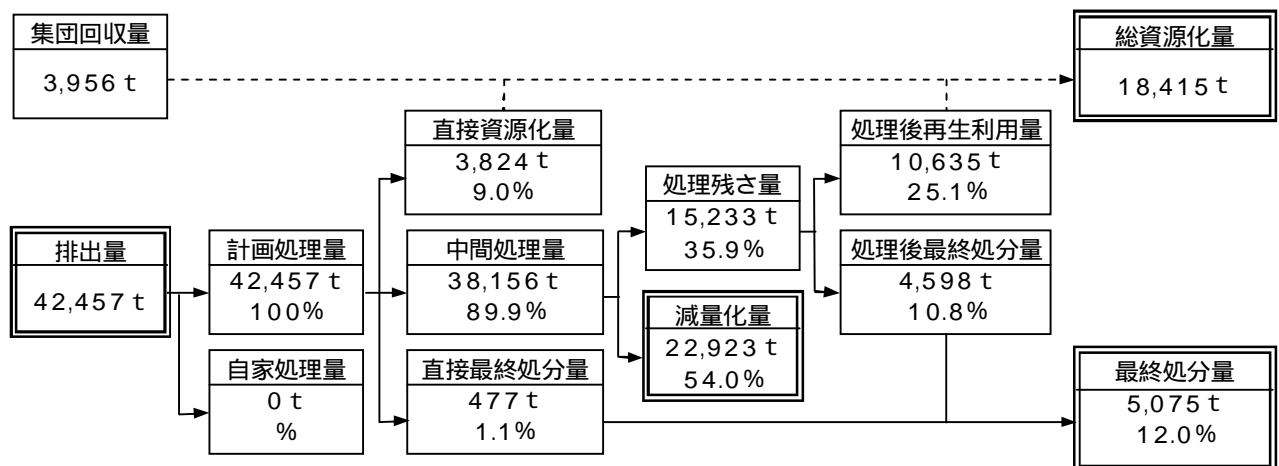


図 2-1 一般廃棄物の処理フロー（平成20年度）

(2) 生活排水の処理の現状

平成 20 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、6 市 10 町全体で 162,864 人であり、水洗化人口は 136,982 人、汚水衛生処理率 84.1% である。

し尿発生量は 23,004kl/年、浄化槽汚泥発生量は 12,348kl/年であり、処理・処分量 (= 収集・運搬量) は 35,352kl/年である。

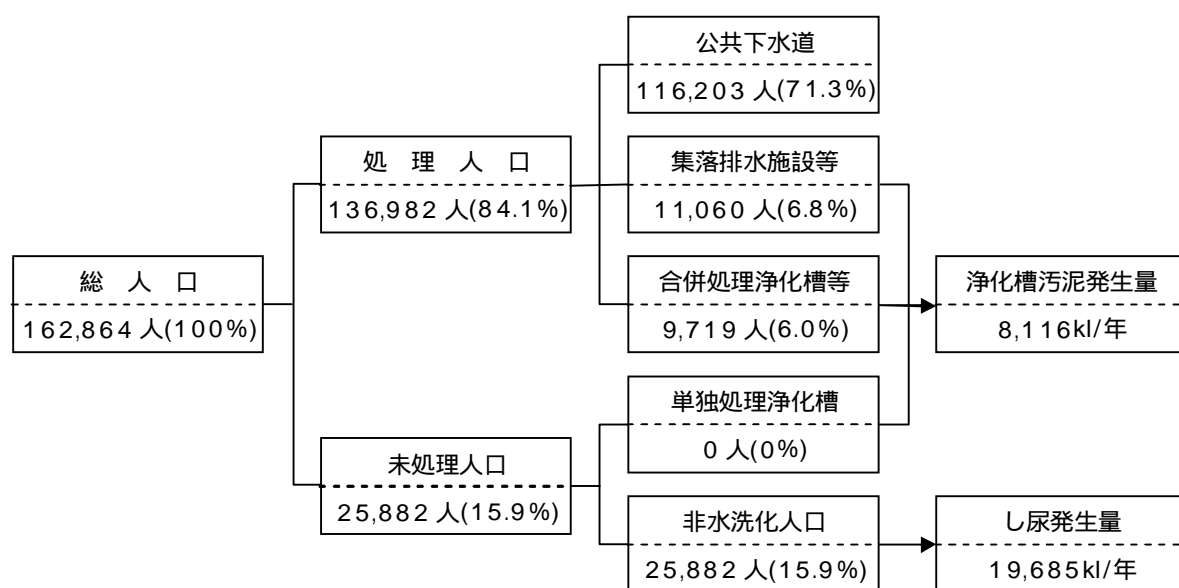


図 2-2 生活排水の処理状況フロー (平成 20 年度)

(3) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含めた循環型社会の実現を目指し、表 2-1 のとおり目標量を定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表 2-1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 ¹⁾ (平成 20 年度)		目標 (割合 ¹) (平成 27 年度)	
排 出 量	事業系 総排出量	12,861 トン		12,524 トン (-2.6%)	
	1 事業所当たりの排出量 ²	1.82 トン/事業所		1.77 トン/事業所 (-2.7%)	
	家庭系 総排出量	29,596 トン		26,618 トン (-10.1%)	
	1 人当たりの排出量 ³	206.7 kg/人		201.0 kg/人 (-2.8%)	
合 計	事業系家庭系排出量	42,457 トン		39,142 トン (-7.8%)	
	1 人 1 日当たりの排出量	812.5 g/人・日		809.7 g/人・日 (-0.3%)	
再生利用量	直接資源化量	3,824 トン	(9.0%)	3,486 トン	(8.9%)
	総資源化量	18,415 トン	(39.7%)	16,902 トン	(39.6%)
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	-	-	8,400 MWh	
減 量 化 量	中間処理による減量化	22,923 トン	(54.0%)	21,105 トン	(53.9%)
最終処分量	埋立最終処分量	5,075 トン	(12.0%)	4,673 トン	(11.9%)

- 1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合
 2 (1 事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業数)
 3 (1 人当たりの排出量) = {(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)} / (人口)
 《指標の定義》
 排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。)(単位：トン)
 再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和(単位：トン)
 熱回収量：熱回収施設において発電された年間の発電電力量(単位：MWh)
 減量化量：中間処理量と処理後の残さ量の差(単位：トン)
 最終処分量：埋立処分された量(単位：トン)

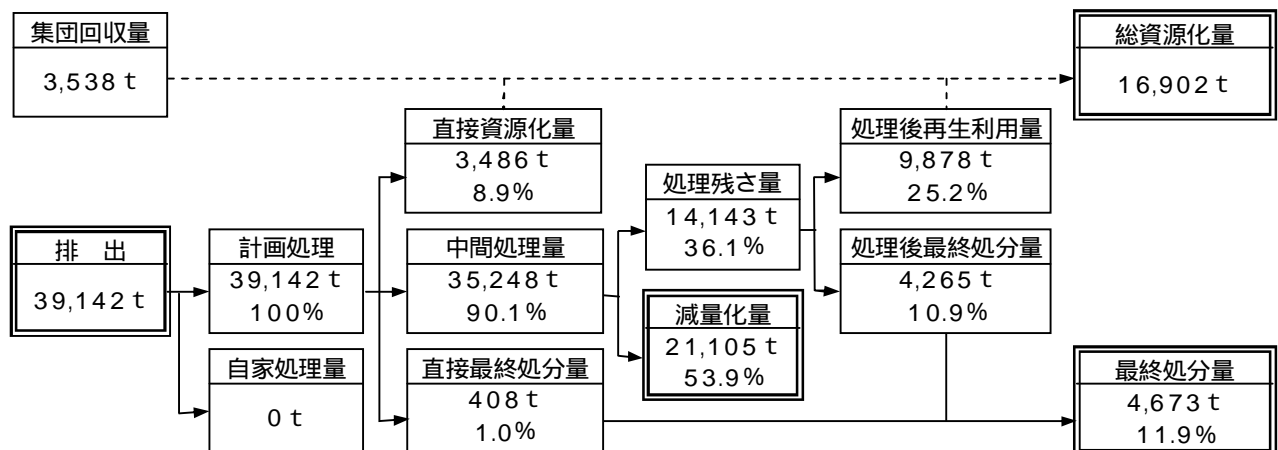


図 2-3 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー (平成 27 年度)

(参 考)

減量化、再生利用に関する構成市町の現状

中・北空知地域ごみ処理検討協議会では、平成10年度に中・北空知6市10町で「中・北空知地域ごみ処理広域化基本計画」を策定しており、平成15年度にはごみ処理広域化施設の供用開始となっている。

現在は、構成市町の連携を図りながら適正なごみ分別及び処理・処分を行っているところである。

表 2-2 ごみ処理広域化施設稼働状況

組 合	メタン回収施設	リサイクルプラザ	中継施設
砂川地区保健衛生組合地区	平成 15 年 4 月	平成 15 年 4 月	平成 15 年 4 月
中空知衛生施設組合地区	平成 15 年 8 月	平成 15 年 4 月	平成 15 年 4 月
北空知衛生センター組合地区	平成 15 年 4 月	平成 16 年 7 月	平成 15 年 4 月

表 2-3 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現 状 (割合 ¹) (平成 16 年度)		目 標 (割合 ¹) (平成 27 年度)	
排 出 量	事業系 総排出量	13,862 トン		12,524 トン	(-9.7%)
	1 事業所当たりの排出量 ²	2.13 トン/事業所		1.77 トン/事業所	(-16.9%)
	家庭系 総排出量	33,128 トン		26,618 トン	(-19.7%)
	1 人当たりの排出量 ³	217.0 kg/人		201.0 kg/人	(- 7.4%)
	合 計 事業系家庭系排出量	46,990 トン		39,142 トン	(-16.7%)
	1 人 1 日当たりの排出量	843.4 g/人・日		809.7 g/人・日	(-4.0%)
再生利用量	直接資源化量	4,792 トン	(10.2%)	3,486 トン	(8.9%)
	総資源化量	21,687 トン	(42.6%)	16,902 トン	(39.6%)
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	-	-	8,400 MWh	
減 量 化 量	中間処理による減量化	22,696 トン	(48.3%)	21,105 トン	(53.9%)
最終処分量	埋立最終処分量	6,563 トン	(14.0%)	4,673 トン	(11.9%)

1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合

2 (1 事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業数)

3 (1 人当たりの排出量) = {(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

表 2-4 各市町の事業所数

組 合	事業所数			備 考
	平成 16 年度	平成 18 年度	平成 27 年度	
砂川地区保健衛生組合地区	1,715 件	1,907 件	1,907 件	2 市 3 町
中空知衛生施設組合地区	3,022 件	3,186 件	3,186 件	2 市 2 町
北空知衛生センター組合地区	1,771 件	1,972 件	1,972 件	1 市 4 町
合 計	6,508 件	7,065 件	7,065 件	5 市 9 町

(4) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表 2-4 に掲げる目標のとおり、公共下水道等の整備を進めていくものとする。

表 2-4 生活排水処理に関する現状と目標

		平成 20 年度実績	平成 27 年度目標
処理形態別人口	公共下水道	116,203 人 (71.3%)	111,894 人 (74.6%)
	農業集落排水施設等	11,060 人 (6.8%)	10,304 人 (6.9%)
	合併処理浄化槽等	9,719 人 (6.0%)	9,600 人 (6.4%)
	未処理人口	25,882 人 (15.9%)	18,189 人 (12.1%)
	合計	162,864 人	149,987 人
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	19,685 ｷｯﾘｯﾄﾙ	13,834 ｷｯﾘｯﾄﾙ
	浄化槽汚泥量	8,116 ｷｯﾘｯﾄﾙ	8,017 ｷｯﾘｯﾄﾙ
	合計	27,801 ｷｯﾘｯﾄﾙ	21,851 ｷｯﾘｯﾄﾙ

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア. 有料化

砂川地区保健衛生組合地区（砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町）について

表 3-1 有料化状況表

構成市町		不燃ごみ	可燃ごみ	生ごみ	資源ごみ	徴収方法
砂川市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
歌志内市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
奈井江町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・一部有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	-
上砂川町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
浦臼町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・その他	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・その他	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ

なお、家庭系直搬及び事業系直搬については、収入証紙、現金による納付で統一している。

今後は、事業系ごみについて、一層の排出抑制と減量化に伴う資源回収の推進を図るものとする。

中空知衛生施設組合地区（滝川市、赤平市、芦別市、新十津川町、雨竜町）について

表 3-2 有料化状況表

構成市町		不燃ごみ	可燃ごみ	生ごみ	資源ごみ	徴収方法
滝川市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	-
赤平市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
芦別市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・一部有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	-
新十津川町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
雨竜町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・その他	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・その他	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ

なお、家庭系直搬及び事業系直搬については、収入証紙、現金による納付で統一している。

今後は、事業系ごみについて、一層の排出抑制と減量化に伴う資源回収の推進を図るものとする。

北空知衛生センター組合地区（深川市、妹背牛町、秩父別町・北竜町・沼田町、幌加内町）
について

表 3-3 有料化状況表

構成市町		不燃ごみ	可燃ごみ	生ごみ	資源ごみ	徴収方法
深川市	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	-
妹背牛町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・無料	-
秩父別町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・無料	-
北竜町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・無料	-
沼田町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・単独委託により有料	・無料	-
幌加内町	家庭系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ
	事業系	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・有料 ・単純従量型	・無料	指定ごみ袋にごみ処理料金を上乗せ

イ．環境教育、普及啓発、助成

現在、町内会等住民団体に対する助成制度を行っている市町は、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、新十津川町、雨竜町の 5 市 2 町である。また、回収業者に対する助成制度を行っている市町は、滝川市、砂川市、深川市の 3 市である。

普及啓発については、全 16 市町で広報等による普及啓発活動を行っている。それ以外のごみ減量化・リサイクルに関する事業、取組、イベント等を行っている市町は次のとおりである。

- ・赤 平 市：イベントの開催やごみ情報誌の配布などの実施。
- ・滝 川 市：リサイクルフェア、滝川消費者まつり、不用品データバンク及びカレンダーリサイクルなどの実施。
- ・砂 川 市：リサイクルフェアの実施。
- ・深 川 市：フリーマーケットの開催やリサイクル市などの実施
- ・奈 井 江 町：町内会・団体等への分別説明会の開催などの実施。
- ・新十津川町：『しんとつかわゆきまつり』によるフリーマーケットの開催や新十津川福祉センター内のアザレア工房による古着回収などの実施。
- ・秩 父 別 町：リサイクルフェスティバルの開催（地球ふせき隊の出張体験エコ教室・エコおもちゃの販売）などの実施。
- ・幌 加 内 町：減量化やリサイクルについて広報誌に掲載などの実施。

環境教育については、小中学生や一般住民に施設見学等の実施及び小中学生を対象とした副読本の作成や講座等の普及啓発事業を行っている。また、町内会をはじめとした住民団体との協力により、広報誌及びホームページ等を活用し分別区分の普及啓発や資源回収の推進を図っている。なお、助成制度については、各市町による施策を展開し柔軟に対応している。

ウ．マイバック運動・レジ袋対策

関連団体及び店舗や消費者団体との協力により、レジ袋配布の有料化及びマイバックの持参等を推進している。また、レジ袋削減のため、ポイント制のスタンプカードやマイバック及びマイバスケットの普及啓発を行っている。

エ．生活排水対策

広報等を通じて家庭等から排出される汚濁負荷量削減のための啓発活動の強化を図ると共に、合併処理浄化槽の普及と下水道の整備を進めている。

また、新十津川町、雨竜町、浦臼町の 3 町は、現在交付金による施設整備事業を既に行っており、平成 22 年度以降も引き続き整備を行う計画である。

表 3-4 発生抑制、再使用の推進施策一覧表

施策項目	既存施策	新規施策	計画検討時期	実施時期
有料化	・指定袋又は収集券(シール)により、有料化を実施している。	・各市町毎における分別収集は、現状のまま継続していき必要に応じて料金の改正を行う。	H22	H22
環境教育	・小中学生を中心として、リサイクルプラザの見学等を通じて教育を行っている。	・小中学生から一般住民までが参加できるように、施設見学の機会を増やし、ごみ減量化及び資源化を促進するための環境教育を実施する。	H22	H22
普及啓発	・町内会をはじめとする地域住民の協力による活動を行っている。	・ごみ減量化・リサイクルに関する事業、取組、イベント等の促進を図るための意識啓発を行う。	H22	H22
助成	・町内会等住民団体に対する助成金制度を行っている。	・発生抑制及び再使用に積極的に取り組んでいる各団体に対して助成金を出す。	H22	H26
マイバック運動・レジ袋対策	・消費者団体や商工会などと協力し、マイバック及びマイバスケットを実施している。	・店舗及び商工会の協力によるレジ袋の削減を行う。	H22	H22
再使用の推進	・広報誌及び町内会パンフレット等を通じて啓発を行っている。	・各市町毎で古紙類の資源回収による減量化の推進を行う。 ・各市町毎で容器包装リサイクル法に基づき分別収集による減量化対策を行う。	H22	H26

(2) 処理体制

ア．家庭系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分及び処理方法については、表 3-5～表 3-21 のとおりである。

現在、各市町における、減量施策としての資源ごみ及び生ごみ等の分別収集は、地域の特徴が反映されているため差異はあるものの、取り組みはかなり進んでいる。

砂川地区保健衛生組合地区（砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町）

砂川市：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

歌志内市：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

奈井江町：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、浦臼町と、その他容器包装プラスチック類の資源化施設を共同処理している。今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

上砂川町：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

浦臼町：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、奈井江町と、その他容器包装プラスチック類の資源化施設を共同処理している。今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

中空知衛生施設組合地区（滝川市、赤平市、芦別市、新十津川町、雨竜町）

滝川市：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

赤平市：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

芦別市：生ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っている。また、単独施設として資源ごみ保管施設を保有しており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

新十津川町：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

雨 竜 町：資源ごみ・生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき更に資源回収の促進を図る。

北空知衛生センター組合地区（深川市、妹背牛町、秩父別町・北竜町・沼田町、幌加内町）

深 川 市：生ごみ、可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、単独施設として資源ごみを処理処分するため、リサイクル施設を保有しており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

妹 背 牛 町：生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、北空知衛生施設組合（4 町）で資源ごみの共同処理を行っており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

秩 父 別 町：生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、北空知衛生施設組合（4 町）で資源ごみの共同処理を行っており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

北 竜 町：生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、北空知衛生施設組合（4 町）で資源ごみの共同処理を行っており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

沼 田 町：生ごみ・可燃ごみは平成 15 年度を境に分別・収集の広域処理を行っており、現在の処理体制は安定している。また、北空知衛生施設組合（4 町）で資源ごみの共同処理を行っており、今後も継続しながら、さらなる減量化の推進を図るものとする。

幌 加 内 町：生ごみは、幌加内町地力維持増進施設で堆肥化しており農地還元を行っている。
また、可燃ごみは、焼却施設による処理・処分を行っており、現在の処理体制は安定している。今後については、容器包装リサイクル法に基づき資源回収の分別・収集処理の推進を図るものとする。

イ．事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

事業系一般廃棄物については、家庭ごみの分別区分に準じ、事業者自ら又は許可業者が収集・運搬を行い各施設で処理を行う計画としている。

今後は、多量に排出する事業者に対しては、分別を徹底させ減量化の推進に努めるとともに、処理の適正化を図れるよう指導する。

ウ．一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

現在の施設での産業廃棄物の受入れ及び処理については、各市町とも行っていない。また、今後も受け入れ及び処理は行わない計画とする。

エ．生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、引き続き下水道や農業集落排水処理施設が整備されていない人口散在地域等で合併浄化槽の整備を進めていく。また、し尿、浄化槽汚泥については、現在、し尿処理施設において処理しているが、各組合による広域施設が老朽化しており、今後は、広域汚泥再生処理施設の整備及び下水道終末処理場への投入も検討する。

オ．今後の処理体制の要点

容器包装リサイクル法に基づき容器包装廃棄物の資源化を推進するものとし、ごみ収集形態や分別の種類を増やし完全実施を行う。

事業系一般廃棄物を多量に排出する事業者に対し、排出抑制、ごみの減量、分別処理等に関する計画書を作成させ、減量計画管理を実施することにより、事業系一般廃棄物の発生を抑制する。

なお、事業系ごみは、家庭系ごみの分別区分に準じた排出及び処分体制を行う計画とする。

可燃性廃棄物として焼却される廃棄物については、統合した焼却施設において、熱回収（余熱利用）を行う。

生ごみについては、メタン発酵処理施設によるエネルギー回収を行っているところであり、すでに3組合による広域処理を実施している。今後も各市町毎で排出抑制を強化するために、分別・収集の徹底を図りながら、適正に処理・処分を実施する。

表 3-5 中・北空知地域の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（16市町全体）

現 状（平成20年度）		今後の予定（平成27年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
		処理施設等	二次処理		
燃えるごみ	焼却	各運搬中継施設・民間委託	廃棄物処理広域連合焼却施設	21,034	燃えるごみ
燃えるごみ	焼却	幌加内町一般廃棄物処理施設		135	燃えるごみ
燃やせないごみ	埋立	各埋立処分場施設		3,913	燃やせないごみ
一般ごみ	埋立	芦別市ごみ処理センター		3,441	一般ごみ・ 可燃ごみ・ 不燃ごみ
生ごみ		各高速メタン発酵処理施設		12,938	生ごみ
生ごみ		幌加内町一般廃棄物処理場		114	生ごみ
資源		リサイクル施設		3,953	資源
資源		集団回収（幌加内町）		17	資源
容器包装プラスチック類		浦臼町地力増進施設		82	容器包装プラスチック類
空き瓶類		集団回収、拠点回収		256	空き瓶類
空き缶類		集団回収		313	空き缶類
古紙類		集団回収、拠点回収		3,819	古紙類
古着、衣類		拠点回収		2	古着、衣類
蛍光灯・乾電池		集団回収		8	蛍光灯・乾電池
粗大ごみ	破碎	リサイクルプラザ施設		2,217	粗大ごみ
危険物	その他	リサイクルプラザ施設		(2)	危険物
燃えるごみ	焼却	熱回収	焼却	19,413	燃えるごみ
燃えるごみ	焼却	メタン回収	焼却	135	燃えるごみ
燃やせないごみ	埋立	埋立	焼却	3,619	燃やせないごみ
一般ごみ	埋立	埋立	焼却	3,441	一般ごみ・ 可燃ごみ・ 不燃ごみ
生ごみ		メタン回収	焼却	12,073	生ごみ
生ごみ		堆肥化	焼却	114	生ごみ
資源		再資源化	売却	3,602	ペット・古紙・ 紙類・びん・ 缶・金属
資源		売却	売却	17	鉄くず・金属類
容器包装プラスチック類		再資源化	委託	82	容器包装プラスチック類
空き瓶類		売却	売却	256	空き瓶類
空き缶類		売却	売却	313	空き缶類
古紙類		売却	売却	3,819	新聞・雑誌・ダ ンボール・紙パ ック
古着、衣類		売却	売却	2	古着、衣類
蛍光灯・乾電池		委託	委託	8	蛍光灯・乾電池
粗大ごみ	破碎	再資源化	売却	2,028	粗大ごみ
危険物	その他	委託	委託	(2)	危険物



表 3-6 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 1）

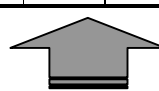
現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）	
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）
燃えるごみ	焼却	クリーンプラザぐるぐるの運搬中継施設・民間委託	3,468
燃やせないごみ	埋立	砂川市ごみ処理場	83
生ごみ	リ サ イ ク ル	クリーンプラザぐるぐる・高速メタン発酵処理施設	2,050
古紙類		(町内会等による団体回収後売却)	787
空き瓶類		(町内会等による団体回収後売却)	14
空き缶類		(町内会等による団体回収後売却)	66
資源		クリーンプラザぐるぐるのリサイクル施設	561
粗大ごみ	破砕	クリーンプラザぐるぐるのリサイクル施設	353



分別区分	処理方法		一次処理	二次処理	処理目標（トン）	分別区分
	焼却	熱回収				
燃えるごみ	焼却	熱回収	クリーンプラザぐるぐるの運搬中継施設	廃棄物処理広域連合焼却施設	3,318	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		各埋立処分場施設		79	不燃ごみ
生ごみ		メタン回収	クリーンプラザぐるぐる・高速メタン発酵処理施設		1,977	生ごみ
古紙類		売却	(町内会等による団体回収後売却)	売却	787	新聞・雑誌・ダンボール・紙パック
空き瓶類		売却	(町内会等による団体回収後売却)	売却	14	1.8リットルびん、ビールびん、清涼飲料水のびん、その他のびん
空き缶類		売却	(町内会等による団体回収後売却)	売却	66	アルミ缶、スチール缶、その他の金属類
資源		再資源化	クリーンプラザぐるぐるのリサイクル施設	売却	534	ペット・古紙・紙類・びん・缶・金属
粗大ごみ	破砕	再資源化	クリーンプラザぐるぐるのリサイクル施設	バザール	339	粗大ごみ

表 3-7 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 2）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	歌 志 内 市	
	処理方法	処理実績 (トン)
燃えるごみ	焼却 クリーンプラザぐるくる 運搬中継施設・民間委託	585
燃やせないごみ	埋立 歌志内市一般廃棄物最終処 分場	14
生ごみ	リ サ イ ク ル クリーンプラザぐるくる・ 高速メタン発酵処理施設	327
空き瓶類	売却	4
スチール缶	売却	5
アルミ缶	売却	8
ダンボール	売却	57
新聞	売却	146
雑誌・チラシ	売却	46
紙バック	売却	2
資源	リ サ イ ク ル クリーンプラザぐるくる リサイクル施設	73
粗大ごみ	破碎 クリーンプラザぐるくる リサイクル施設	73



今後の予定（平成 27 年度）				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)
		一次処理	二次処理	
燃えるごみ	焼却 熱回収	クリーンプラザぐるくる 運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	499
燃やせないごみ	埋立	各埋立処分場施設		12
生ごみ	メタン回収	クリーンプラザぐるくる・ 高速メタン発酵処理施設		281
空き瓶類	売却	拠点回収	売却	4
スチール缶	売却	集団回収	売却	5
アルミ缶	売却	集団回収	売却	8
ダンボール	売却	リ サ イ ク ル 集団回収	売却	57
新聞	売却	集団回収	売却	146
雑誌・チラシ	売却	集団回収	売却	46
紙バック	売却	集団回収	売却	2
資源	再資源化	リ サ イ ク ル クリーンプラザぐるくる リサイクル施設	売却	60
粗大ごみ	破碎 再資源化	リ サ イ ク ル クリーンプラザぐるくる リサイクル施設	バザール	63

表 3-8 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 3）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	奈 井 江 町	
	処理方法	処理施設等 処理実績 (トン)
燃えるごみ	焼却	クリーンプラザぐるぐる 運搬中継施設・民間委託 720
燃やせないごみ	埋立	奈井江町最終処分場 18
生ごみ	リ サ イ ク ル	クリーンプラザぐるぐる・高 速メタン発酵処理施設 442
容器包装プラスチ ック		浦臼町地力増進施設 67
資源		クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設 227
粗大ごみ	破砕	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設 83



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	熱回収	クリーンプラザぐるぐる 運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	639	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		各埋立処分場施設		16	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	メタン回収	クリーンプラザぐるぐる・ 高速メタン発酵処理施設		392	生ごみ
容器包装プラス チック		売却	浦臼町地力増進施設	売却	67	容器包装プラ スチック
資源		再資源化	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設	売却	199	ペット・古紙・ 紙類・びん・ 缶・金属
粗大ごみ	破砕	再資源化	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設	バザール	72	粗大ごみ

表 3-9 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 4）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	処理実績 (トン)
	処理施設等	
燃えるごみ	焼却	577
燃やせないごみ	埋立	12
生ごみ	リ サ イ ク ル	クリーンプラザぐるぐる・ 高速メタン発酵処理施設
スチール缶		売却
ダンボール		売却
新聞		売却
雑誌・チラシ		売却
紙バック		売却
アルミ缶		売却
資源		クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設
粗大ごみ		破砕
危険ごみ		その他
		2



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	熱回収	クリーンプラザぐるぐる 運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	486	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		各埋立処分場施設		10	不燃ごみ
生ごみ		メタン回収	クリーンプラザぐるぐる・ 高速メタン発酵処理施設		207	生ごみ
スチール缶		売却	集団回収	売却	15	スチール缶
アルミ缶		売却	集団回収	売却	4	アルミ缶
ダンボール		売却	集団回収	売却	54	ダンボール
新聞		売却	集団回収	売却	88	新聞
雑誌・チラシ		売却	集団回収	売却	27	雑誌・チラシ
紙バック		売却	集団回収	売却	2	紙バック
資源		再資源化	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設	売却	56	ペット・古紙・ 紙類・びん・ 缶・金属
粗大ごみ	破砕	再資源化	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設	バザール	57	粗大ごみ
危険物		その他	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設		2	危険物

表 3-10 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 5）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
		浦 白 町			
燃えるごみ	焼却	処理実績 (トン)	二次処理	148	可燃ごみ
		167	廃棄物処理広域 連合焼却施設		
燃やせないごみ	埋立	6	浦臼町最終処分場	6	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	129	クリーンプラザぐるぐる・ 高速メタン発酵処理施設	116	生ごみ
容器包装プラスチック		15	浦臼町地力増進施設	116	ペット・古紙・ 紙類・びん・ 缶・金属
資源		131	クリーンプラザぐるぐる リサイクル施設	15	容器包装プラ スチック類
粗大ごみ	破砕	24	浦臼町地力増進施設	21	粗大ごみ



表 3-11 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その6）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
		一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	リサイクルリー ン 運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	7,717	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立	滝川市最終処分場		1,360	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	リサイクルリー ン・ 高速メタン発酵処理施設	リサイクルリー ン・ 高速メタン発酵処理施設	3,983	生ごみ
資源		リサイクルリー ン・ リサイクルプラザ	売却	698	ペット・古紙・紙 類・びん・缶・金属
空き瓶類		売却	売却	52	空き缶類
空き缶類		売却	売却	137	空き瓶類
古紙類、牛乳パ ック	破 砕	売却	売却	1,779	古紙類
古着		売却	売却	1	古着類
粗大ごみ	破砕	リサイクルリー ン・ リサイクルプラザ	売却	1,123	粗大ごみ



表 3-1-2 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 7）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分	
		芦別市	芦別市			
一般ごみ	埋立	芦別市ごみ処理センター	芦別市ごみ処理センター	3,441	混合ごみ	
生ごみ	リ サ イ ク ル	リサイクル・ 高速メタン発酵処理施設	リサイクル・ 高速メタン発酵処理施設	1,232	生ごみ	
空き瓶類		委託	芦別市資源ごみ保管施設	172	空き瓶類	
空き缶類		委託	芦別市資源ごみ保管施設	69	空き缶類	
容器包装プラスチック		委託	芦別市資源ごみ保管施設	222	容器包装プラスチック	
容器包装紙		委託	芦別市資源ごみ保管施設	66	容器包装紙	
ペットボトル		委託	芦別市資源ごみ保管施設	60	ペットボトル	
古紙、紙パック		委託	芦別市資源ごみ保管施設	227	古紙、紙パック	
ダンボール		売却	芦別市資源ごみ保管施設	113		
蛍光灯・乾電池		委託	集団回収	委託	8	蛍光灯・乾電池



表 3-13 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 8）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
		赤平市	二次処理		
燃えるごみ	焼却	リサイクルクリーン 運搬中継施設・民間委託	リサイクルクリーン 運搬中継施設	1,777	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立	赤平市最終処分場	新十津川町一般廃棄物最 終処分場	315	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	リサイクルクリーン・ 高速メタン発酵処理施設	リサイクルクリーン・ 高速メタン発酵処理施設	943	生ごみ
古紙、紙類	リ サ イ ク ル	売却	集団回収	158	古紙、紙類
資源	リ サ イ ク ル	リサイクルクリーン・ リサイクルブルブラザ	リサイクルクリーン・ リサイクルブルブラザ	197	ペット・古紙・紙 類・びん・缶・金属
粗大ごみ	破砕	リサイクルクリーン・ リサイクルブルブラザ	リサイクルクリーン・ リサイクルブルブラザ	274	粗大ごみ



表 3-1-14 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 9）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標（トン）	分別区分
		処理施設等	二次処理		
燃えるごみ	焼却	リサイクルクリーン 運搬中継施設	リサイクルクリーン 運搬中継施設	864	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立	新十津川町一般廃棄物最 終処分場	新十津川町一般廃棄物最 終処分場	101	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	リサイクルクリーン・ 高速メタン発酵処理施設	リサイクルクリーン・ 高速メタン発酵処理施設	499	生ごみ
資源		リサイクルクリーン・ リサイクルプラザ	リサイクルクリーン・ リサイクルプラザ	430	ペット・古紙・紙 類・びん・缶・金属
古紙類	リ サ イ ク ル	売却	売却	121	新聞、雑誌、紙パッ ク、ダンボール
空き缶類		売却	売却	2	缶類
粗大ごみ	破碎	リサイクルクリーン・ リサイクルプラザ	リサイクルクリーン・ リサイクルプラザ	67	粗大ごみ



表 3-15 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 10）

現 状（平成 20 年度）		今後の予定（平成 27 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
		雨竜町			
燃えるごみ	焼却	リサイクル 運搬中継施設	リサイクル 運搬中継施設	342	燃えるごみ
燃やせないごみ	埋立	雨竜町最終処分場	雨竜町最終処分場	88	燃やせないごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	リサイクル・ 高速メタン発酵処理施設	リサイクル・ 高速メタン発酵処理施設	172	生ごみ
資源		リサイクル・ リサイクルプラザ	リサイクル・ リサイクルプラザ	72	資源
紙パック	リ サ イ ク ル	売却	売却	1	紙パック
新聞紙		売却	売却	53	新聞紙
ダンボール	リ サ イ ク ル	売却	売却	16	ダンボール
雑誌		売却	売却	24	雑誌
粗大ごみ	破碎	リサイクル・ リサイクルプラザ	リサイクル・ リサイクルプラザ	66	粗大ごみ



表 3-16 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 11）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	深川市
		処理施設等
燃えるごみ	焼却	北空知衛生センター 運搬中継施設・民間委託
燃やせないごみ	埋立	深川市一般廃棄物最終 処分場
生ごみ	リサイクル	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設
資源		深川市リサイクルプラザ
粗大ごみ	破砕	深川市リサイクルプラザ
		処理実績 (トン)
		3,371
		986
		2,076
		1,030
		49



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熟回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ			北空知衛生センター 運搬中継施設	廃棄物処理広域連 合焼却施設	3,138	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		深川市一般廃棄物最終 処分場		905	不燃ごみ
生ごみ	リサイクル	メタン回収	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設		1,933	生ごみ
資源		再資源化	深川市リサイクルプラザ	売却	944	古紙類、缶類、瓶 類、ペットボト ル、金属類
粗大ごみ	破砕	再資源化	深川市リサイクルプラザ	売却	47	粗大ごみ

表 3-17 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 12）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	処理実績
		（トン）
燃えるごみ	埋立	357
燃やせないごみ	埋立	291
生ごみ	リサイクル	258
資源		140
粗大ごみ	埋立	8



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 （トン）	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	熱回収	北空知衛生センター	北空知衛生センター運搬中継施設	330	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	264	不燃ごみ
生ごみ	リサイクル	メタン回収	北空知衛生センター	生ごみバイオガス化施設	236	生ごみ
資源		再資源化	北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	125	古紙類、缶類、 瓶類、ペットボ トル、金属類
粗大ごみ	埋立		北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	7	粗大ごみ

表 3-18 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 13）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	秩父別町
		処理施設等 処理実績 (トン)
燃えるごみ	焼却	北空知衛生センター 運搬中継施設・民間委託 273
燃やせないごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 181
生ごみ	リサイクル	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設 109
資源		北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 96
粗大ごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 5



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ		熱回収	北空知衛生センター	運搬中継施設	259	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	168	不燃ごみ
生ごみ	リサイクル	メタン回収	北空知衛生センター	生ごみバイオガス化施設	103	生ごみ
資源		再資源化	北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	90	古紙類、缶類、 瓶類、ペットボ トル、金属類
粗大ごみ	埋立		北空知衛生施設組合	一般廃棄物処理施設	5	粗大ごみ

表 3-19 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 14）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	北竜町
		処理施設等 処理実績 (トン)
燃えるごみ	焼却	北空知衛生センター 運搬中継施設・民間委託 201
燃やせないごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 129
生ごみ	リサイクル	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設 148
資源		北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 92
粗大ごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 3



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	熱回収	北空知衛生センター運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	186	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設		118	不燃ごみ
生ごみ	リサイクル	メタン回収	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設		137	生ごみ
資源		再資源化	北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設	売却	84	古紙類、缶類、 瓶類、ペットボ トル、金属類
粗大ごみ	埋立		北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設		3	粗大ごみ

表 3-20 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 15）

現 状（平成 20 年度）		
分別区分	処理方法	沼田町
		処理施設等 処理実績 (トン)
燃えるごみ	焼却	北空知衛生センター 運搬中継施設・民間委託 400
燃やせないごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 267
生ごみ	リサイクル	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設 198
資源		北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 108
粗大ごみ	埋立	北空知衛生施設組合一般 廃棄物処理施設 16



今後の予定（平成 27 年度）						
分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標 (トン)	分別区分
	焼却	熱回収	一次処理	二次処理		
燃えるごみ		熱回収	北空知衛生センター運搬中継施設	廃棄物処理広域 連合焼却施設	348	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立		北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設		232	不燃ごみ
生ごみ	リサイクル	メタン回収	北空知衛生センター 生ごみバイオガス化施設		168	生ごみ
資源		再資源化	北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設	売却	90	古紙類、缶類、 瓶類、ペットボ トル、金属類
粗大ごみ	埋立		北空知衛生施設組合一般廃棄物処理施設		14	粗大ごみ

表 3-2-1 中・北空知地域各市町村の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（その 16）

現 状（平成 20 年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等 幌加内町	処理実績 （トン）
燃やせないごみ	埋立	幌加内町一般廃棄物最終処分場	13
生ごみ	リ サ イ ク ル	幌加内町一般廃棄物処理場	114
資源		委託	14
古紙類		売却	19
ダンボール		売却	33
空き缶類		売却	7
容器包装プラスチック		委託	1
衣類		売却	1
鉄くず・金属類		売却	17



今後の予定（平成 27 年度）					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理目標 （トン）	分別区分
		一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	幌加内町一般廃棄物処理施設		135	可燃ごみ
燃やせないごみ	埋立	幌加内町一般廃棄物最終処分場		13	不燃ごみ
生ごみ	リ サ イ ク ル	幌加内町一般廃棄物処理場		114	生ごみ
資源		委託	売却	14	アルミ缶・スチール缶
古紙類		売却	売却	19	雑誌・新聞紙・紙パック等
ダンボール		売却	売却	33	ダンボール
空き缶類		売却	売却	7	空き缶類
容器包装プラスチック		委託	委託	1	容器包装プラスチック
衣類		売却	売却	1	衣類
鉄くず・金属類		売却	売却	17	鉄くず・金属類

(3) 処理施設等の整備

ア. 廃棄物処理施設

上記(2)の統一後の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表 3-22 のとおり必要な処理施設の整備を行う。

表 3-22 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	熱回収推進施設	中・北空知廃棄物処理広域連合 ごみ焼却施設整備事業	約 85 t /日	北海道歌志内市字東 光 30-17、30-16、 30-3 他（私有地）	H.22 ～ H24

整備理由（施設整備の緊急性）

事業番号	理 由
1	民間企業で行っている既存施設のガス化熔融施設廃止に伴う代替施設として、ごみ焼却施設の建設を行うため整備を行う。

イ. 合併浄化槽の整備

合併浄化槽の整備については、表 3-23 のとおり行う。

表 3-23 合併処理浄化槽への移行計画

事 業		直近の整備済 基 数（基） （平成 20 年度）	整備計画 基 数 （基）	整備計画 人 口 （人）	事業期間
新 十 津 川 町	浄化槽設置整備事業	332	43	214	H22～H26
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				
	合 計	332	43	214	H22～H26
雨 竜 町	浄化槽設置整備事業	155	16	112	H22～H26
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				
	合 計	155	16	112	H22～H26
浦 臼 町	浄化槽設置整備事業	20	27	99	H22～H23、H26
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				
	合 計	20	27	99	H22～H23、H26
芦 別 市	浄化槽設置整備事業	—	60	133	H24～H26
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				
	合 計	—	60	133	H24～H26
赤 平 市	浄化槽設置整備事業	—	40	90	H25～H26
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				
	合 計	—	40	90	H25～H26

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3) の施設整備に先立ち、表 3-24 のとおり計画支援事業を行う。

表 3-24 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	中・北空知廃棄物処理広域連合ごみ焼却施設整備事業 (事業番号1)に係る一般廃棄物ごみ処理施設整備計画策定	・測量調査 ・地質調査 ・生活環境影響調査 ・施設整備計画書 ・発注仕様書	H.22

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア．再生利用品の需要拡大事業

ごみ焼却施設からの発生する熱を有効に利用し、敷地内の施設に有効利用した還元施設の整備を図る。

施設の有効利用例として、敷地内の施設、敷地内外構施設、施設内の給暖房設備等の利用が考えられる。

イ．廃家電のリサイクルに関する普及啓発

廃家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法に基づき、適切な回収、運搬システムの実施により、再商品化がなされるよう各地域における関連団体や販売店等と協力して、普及啓発を行う。

ウ．不法投棄対策

各地域の市町及び町内会等と協働で不法投棄の監視を行い、パトロールの強化や立看板の設置を行い不法投棄防止を図る。また、地域を選定して道路周辺や空き地等付近の散乱したごみの収集を行う普及啓発活動も実施する。

エ．災害時の廃棄物処理に関する事項

各市町毎で作成した地域防災計画や災害廃棄物等処理計画に基づき、災害時に発生する廃棄物の一時保管場所を確保するため、近隣市町との連携を図る。また、各市町から発生した災害廃棄物については、マニュアルを作成し事前に仮置場を確保する。

4．計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

中・北空知地域の市町は、毎年計画の進捗状況を把握し、その結果を公表すると共に必要に応じて国及び北海道と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて計画を見直しするものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 22 年度)

1 地域の概要

(1)地域名	中・北空知地域	(2)地域内人口	162,864 人	(3)地域面積	3,995.07 km ²
(4)構成市町村等名	中・北空知廃棄物処理広域連合、芦別市、幌加内町	(5)地域の要件*	人口	面積	沖繩 釧路 霧島 奄美 (山村) 半島 過疎 その他
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秋父別町、雨竜町、北竜町、沼田町	設立(予定)年月日：	平成 22 年 2 月 2 日	設立、認可	

交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに を付ける。

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状(排出量に対する割合)					目標	
		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 27 年度	平成 20 年度対比
排出量	事業系	13,862	13,683	13,619	13,662	12,861	12,524	-2.6%
	1 事業所当たりの排出量(トン/事業所)	2.13	2.10	1.93	1.93	1.82	1.77	-2.7%
家庭系	総排出量(トン)	33,128	32,554	31,964	30,901	29,596	26,618	-10.1%
	1 人当たりの排出量(kg/人)	217.0	216.2	215.7	212.0	206.7	201.0	-2.8%
再生利用量	合計 事業系家庭系排出量合計(トン)	46,990	46,237	45,583	44,563	42,457	39,142	-7.8%
	直接資源化量(トン)	4,792	4,617	4,346	4,193	3,824	3,486	-8.8%
熱回収量	総資源化量(トン)	21,687	20,666	19,480	19,303	18,415	16,902	-8.2%
	熱回収量(年間の発電量 MWh)	-	-	-	-	-	8,400	
中間処理による減量化量	減量化量(年間処理前後の差 トン)	22,696	23,449	24,001	23,609	22,923	21,105	-7.9%
	埋立最終処分量(トン)	6,563	6,078	6,058	5,607	5,075	4,673	-7.9%

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

3 一般廃棄物処理施設の現状と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容		更新、廃止、新設の内容		備考
		型式及び処理方式	補助の有無	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	
リサイクル施設	砂川地区保健衛生組合	再生利用施設	有	開始年月	H.15.4	
運搬中継施設	同上	圧縮梱包・コンテナ	有	開始年月	H.15.4	
バイオガス化施設	同上	メタン回収方式	有	開始年月	H.15.4	
最終処分場施設	砂川市	管理型	有	開始年月	H.6.4	
	歌志内市	管理型	有	開始年月	H.15.4	
	上砂川町	管理型	有	開始年月	H.14.4	
	奈井江町	管理型	有	開始年月	H.16.4	
浦臼町	浦臼町	管理型	有	開始年月	H.14.4	
浦臼町	浦臼町	選別・圧縮・保管	有	開始年月	H.13.4	
リサイクル施設	中空知衛生施設組合	再生利用施設	有	開始年月	H.15.4	
破砕施設	同上	破砕・選別	有	開始年月	H.15.8	
運搬中継施設	同上	圧縮梱包・コンテナ	有	開始年月	H.15.4	
メタン発酵施設	同上	メタン回収方式	有	開始年月	H.15.8	
最終処分場施設	滝川市	管理型	有	開始年月	H.6.12	
	赤平市	管理型	有	開始年月	S.58.4	
	新十津川町	管理型	有	開始年月	H.15.4	
	雨竜町	管理型	有	開始年月	H.7.7	
芦別市	芦別市	管理型	無	開始年月	H.5.3	

施設種別	事業主体	現有施設の内容			更新、廃止、新設の内容			備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	
資源ごみ保管施設	芦別市	選別・圧縮・保管	無	0.1 t/日	H.7.11			
生ごみバイオガス化施設	北空知衛生センター組合	高速メタン発酵処理	有	16 t/日	H.15.4			
運搬中継施設	同上	圧縮梱包・コンテナ	有	23 t/日	H.15.4			
リサイクル施設	深川市	再生利用施設	有	13 t/日	H.16.7			
ストックヤード	北空知衛生施設組合	選別設備	有	0.5 t/日	H.12.7			
最終処分場施設	深川市	管理型	有	38,400m ³	H.16.4			
	北空知衛生施設組合	管理型	有	55,400m ³	H.10.4			
	幌加内町	管理型	有	5,941m ³	H.13.6			
ごみ処理焼却施設	幌加内町	固定火格子バッチ式	有	1,156 t/日	H.19.10			
熱回収施設	中・北空知廃棄物処理 広域連合	-	-	-	-	H.25.4	処理先の変更	H.25.4

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付する。

4 生活排水処理の現状と目標（16市町全体）

指標・単位	過去の状況・現状					目標
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成27年度
総人口	174,091	171,602	168,664	165,675	162,864	149,987
公共下水道	120,187 69.0%	119,533 69.7%	118,579 70.3%	117,434 70.9%	116,203 71.3%	111,894 74.6%
集落排水施設等	11,875 6.8%	11,236 6.5%	11,104 6.6%	11,092 6.7%	11,060 6.8%	10,304 6.9%
合併処理浄化槽等	9,085 5.2%	9,402 5.5%	9,840 5.8%	9,879 6.0%	9,719 6.0%	9,600 6.4%
未処理人口	32,944	31,431	29,141	27,270	25,882	18,189

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 1 生活排水処理の現状と目標（赤平市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	15,013	14,610	14,347	13,969	13,485	11,937
公 共 下 水 道	8,445 56.3%	8,600 58.9%	8,714 60.7%	8,678 62.1%	8,382 62.2%	8,718 73.0%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	153 1.0%	552 3.8%	408 2.8%	354 2.5%	262 1.9%	325 2.7%
未 処 理 人 口	6,415	5,458	5,225	4,937	4,841	2,894

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 2 生活排水処理の現状と目標（滝川市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	46,030	45,798	45,205	44,908	44,440	42,545
公 共 下 水 道	39,702 86.3%	39,373 86.0%	39,043 86.4%	38,669 86.1%	38,330 86.3%	38,330 90.1%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	276 0.6%	300 0.7%	330 0.7%	344 0.8%	345 0.8%	345 0.8%
未 処 理 人 口	6,052	6,125	5,832	5,895	5,765	3,870

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 3 生活排水処理の現状と目標（砂川市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	20,412	20,114	19,931	19,687	19,505	18,325
公 共 下 水 道	18,625 91.2%	18,496 92.0%	18,260 91.6%	18,082 91.8%	17,920 91.9%	17,200 93.9%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	477 2.3%	498 2.5%	525 2.6%	543 2.8%	529 2.7%	487 2.7%
未 処 理 人 口	1,310	1,120	1,146	1,062	1,056	638

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 4 生活排水処理の現状と目標（歌志内市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	5,587	5,409	5,234	5,026	4,816	4,052
公 共 下 水 道	4,684 83.8%	4,640 85.8%	4,565 87.2%	4,429 88.1%	4,316 89.6%	3,647 90.0%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
未 処 理 人 口	903	769	669	597	500	405

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 5 生活排水処理の現状と目標（深川市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	26,121	25,832	25,352	24,821	24,464	22,630
公 共 下 水 道	18,078 69.2%	17,752 68.7%	17,637 69.6%	17,448 70.3%	17,359 71.0%	17,077 75.5%
集 落 排 水 施 設 等	2,146 8.2%	2,100 8.1%	2,091 8.2%	2,058 8.3%	2,005 8.2%	1,592 7.0%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	1,722 6.6%	1,749 6.8%	2,181 8.6%	2,266 9.1%	2,269 9.3%	1,801 8.0%
未 処 理 人 口	4,175	4,231	3,443	3,049	2,831	2,160

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。(別紙参考を参照)

4 - 6 生活排水処理の現状と目標（芦別市）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	19,502	19,069	18,608	18,071	17,859	15,830
公 共 下 水 道	15,575 79.9%	15,339 80.4%	15,071 81.0%	14,885 82.4%	14,845 83.1%	11,850 74.9%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	110 0.6%	124 0.7%	92 0.5%	103 0.6%	97 0.6%	316 2.0%
未 処 理 人 口	3,817	3,606	3,445	3,083	2,917	3,664

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。(別紙参考を参照)

4 - 7 生活排水処理の現状と目標（奈井江町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	7,048	6,991	6,888	6,771	6,578	6,029
公 共 下 水 道	5,251 74.5%	5,221 74.7%	5,136 74.6%	5,040 74.3%	4,908 74.6%	4,484 74.4%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	355 5.0%	282 4.0%	288 4.2%	290 4.3%	275 4.2%	287 4.8%
未 処 理 人 口	1,442	1,488	1,464	1,441	1,395	1,258

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 8 生活排水処理の現状と目標（上砂川町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	4,803	4,683	4,541	4,357	4,235	3,570
公 共 下 水 道	1,549 32.3%	1,707 36.5%	1,799 39.6%	1,885 43.3%	1,914 45.2%	2,580 72.3%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	680 14.2%	685 14.6%	690 15.2%	690 15.8%	690 16.3%	590 16.5%
未 処 理 人 口	2,574	2,291	2,052	1,782	1,631	400

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4-9 生活排水処理の現状と目標（浦臼町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
総 人 口	2,575	2,541	2,515	2,472	2,416	2,168
公 共 下 水 道	957 37.2%	1,051 41.4%	1,073 42.7%	1,086 43.9%	1,082 44.8%	1,200 51.4%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	154 6.0%	167 6.6%	172 6.8%	219 8.9%	253 10.5%	352 16.2%
未 処 理 人 口	1,464	1,323	1,270	1,167	1,081	616

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4-10 生活排水処理の現状と目標（新十津川町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
総 人 口	7,836	7,746	7,609	7,544	7,437	6,927
公 共 下 水 道	4,460 56.9%	4,522 58.4%	4,500 59.1%	4,502 59.7%	4,510 60.6%	4,171 60.2%
集 落 排 水 施 設 等	424 5.4%	394 5.1%	328 4.3%	384 5.1%	381 5.1%	354 5.1%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	1,206 15.4%	1,237 16.0%	1,262 16.6%	1,267 16.8%	1,171 15.7%	1,385 20.0%
未 処 理 人 口	1,746	1,593	1,519	1,391	1,375	1,017

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 1 - 1 生活排水処理の現状と目標（妹背牛町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	4,082	4,013	3,950	3,873	3,784	3,457
公 共 下 水 道	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
集 落 排 水 施 設 等	2,672 65.5%	2,671 66.6%	2,641 66.9%	2,605 67.3%	2,562 67.7%	2,562 74.1%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	818 20.0%	774 19.3%	766 19.4%	760 19.6%	714 18.9%	714 20.7%
未 処 理 人 口	592	568	543	508	508	181

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 1 - 2 生活排水処理の現状と目標（秩父別町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	3,137	3,066	2,991	2,963	2,872	2,605
公 共 下 水 道	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
集 落 排 水 施 設 等	1,970 62.8%	2,006 65.4%	1,990 66.5%	1,975 66.7%	1,952 68.0%	1,952 74.9%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	775 24.7%	773 25.2%	776 25.9%	739 24.9%	737 25.7%	536 20.6%
未 処 理 人 口	392	287	225	249	183	117

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4-13 生活排水処理の現状と目標（雨竜町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
総 人 口	3,343	3,246	3,194	3,115	3,053	2,712
公 共 下 水 道	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1,967 58.8%	1,907 58.7%	1,933 60.5%	1,954 62.7%	2,053 67.2%	1,775 65.4%
集 落 排 水 施 設 等	611 18.3%	540 16.6%	547 17.1%	548 17.6%	545 17.9%	657 24.2%
汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	765	799	714	613	455	280
未 処 理 人 口						

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4-14 生活排水処理の現状と目標（北竜町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
総 人 口	2,481	2,445	2,403	2,354	2,250	2,052
公 共 下 水 道	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1,681 67.8%	1,138 46.5%	1,134 47.2%	1,132 48.1%	1,111 49.4%	1,111 54.1%
集 落 排 水 施 設 等	599 24.1%	601 24.6%	593 24.7%	579 24.6%	632 28.1%	632 30.8%
汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	201	706	676	643	507	309
未 処 理 人 口						

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 1 5 生活排水処理の現状と目標（沼田町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	4,170	4,108	4,017	3,928	3,831	3,436
公 共 下 水 道	2,861 68.6%	2,832 68.9%	2,781 69.2%	2,730 69.5%	2,637 68.8%	2,637 76.7%
集 落 排 水 施 設 等	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
合 併 処 理 浄 化 槽 等	595 14.3%	620 15.1%	667 16.6%	638 16.2%	669 17.5%	669 19.5%
未 処 理 人 口	714	656	569	560	525	130

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

4 - 1 6 生活排水処理の現状と目標（幌加内町）

指 標 ・ 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
総 人 口	1,951	1,931	1,879	1,816	1,839	1,712
公 共 下 水 道	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %	0 %
集 落 排 水 施 設 等	1,015 52.0%	1,020 52.8%	987 52.5%	984 54.2%	996 54.1%	958 56.0%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	554 14.4%	500 15.4%	543 17.0%	539 16.5%	531 28.9%	504 19.5%
未 処 理 人 口	382	411	349	293	312	250

別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（16市町全体）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
台併処理浄化槽等	浦臼町、新十津川町、雨竜町、芦別市	507	1,969	H.7~H.24	186	648	平成23年~平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

5-1 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（浦臼町）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
浄化槽設置整備事業	浦臼町	20	253	H.19	27	99	平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

5-2 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（新十津川町）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
浄化槽設置整備事業	新十津川町	332	1,171	H.7	43	214	平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

5-3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（雨竜町）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
浄化槽設置整備事業	雨竜町	155	545	H.7	16	112	平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

5-4 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（芦別市）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
浄化槽設置整備事業	芦別市	-	-	-	60	133	平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

5-5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定（赤平市）

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定基数の内容		備考	
		基数	処理人口	開始年月	基数		処理人口
浄化槽設置整備事業	赤平市	-	-	-	40	90	平成26年

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2（平成25年度）

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模	事業期間 交付期間		総事業費（千円）				交付対象事業費（千円）				備考			
				開始	終了	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度		平成 25年度	平成 26年度	
○熱回収等に関する事業						5,270,000	565,436	1,549,564	3,155,000	0	0	4,216,000	452,349	1,239,651	2,524,000	0	0
	1	中・北空知廃棄物処理 広域連合	85 t/d	H:22	H:24	5,270,000	565,436	1,549,564	3,155,000	0	0	4,216,000	452,349	1,239,651	2,524,000	0	0
○浄化槽に関する事業						79,227	8,345	6,565	11,482	23,149	29,686	72,688	6,015	5,400	11,482	23,149	26,642
	2	新十津川町	43 基	H:22	H:26	17,256	2,054	3,199	4,001	4,001	4,001	17,256	2,054	3,199	4,001	4,001	4,001
	3	雨竜町	16 基	H:22	H:26	7,056	441	441	441	3,528	2,205	7,056	441	441	441	3,528	2,205
	4	浦臼町	27 基	H:22	H:26	16,635	5,850	2,925	0	0	7,860	10,096	3,520	1,760	0	0	4,816
	5	芦別市	60 基	H:24	H:26	21,120	0	0	7,040	7,040	7,040	21,120	0	0	7,040	7,040	7,040
	6	赤平市	40 基	H:25	H:26	17,160	0	0	0	8,580	8,580	17,160	0	0	0	8,580	8,580
○施設整備に関する計画支援に関する事業						60,000	60,000	0	0	0	60,000	60,000	60,000	0	0	0	0
	31			H:22	H:22	60,000	60,000	0	0	0	60,000	60,000	60,000	0	0	0	0
合計						5,409,227	633,781	1,556,129	3,166,482	23,149	29,686	4,348,688	518,364	1,245,051	2,535,482	23,149	26,642

※1 構成市町：赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、芦別市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町、幌加内町
 ※2 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号 ※1	施策の名称	施策の内容	実施主体	事業期間 交付期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考	
					開始	終了		平成 22年 度	平成 23年 度	平成 24年 度	平成 25年 度	平成 26年 度		
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみ有料化	各市町毎で収入証紙、現金による納付で統一。今後は、事業系ごみについて一層の排出抑制と減量化に伴う資源回収の推進を図る。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
	12	環境教育	小中学生や一般住民に施設見学等の実施及び講座等の普及啓発事業を増やす。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
	13	レジ袋対策	店舗及び商工会の協力による、レジ袋の削減を行う。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
	14	再使用の推進	資源回収により再使用できるものは、フリーマーケットの開催やリサイクル市などの実施。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
処理体制の構築、変更に関するもの	21	家庭系ごみの分別区分の変更	資源ごみの収集分別の種類を増やし減量対策に努める。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
	22	事業系一般廃棄物の排出処理体制の計画	多量に排出する事業者に対して、分別を徹底させ廃棄物の減量化の推進を図る。	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		事業実施						
処理施設の整備に関するもの	1	ごみ焼却施設整備事業（熱回収）	構成市町の可燃ごみの適正処理を行うため、熱回収を行うごみ処理施設を整備する。	中・北空知廃棄物 処理広域連合	H. 22	H. 24	○	建設工事						
	2	合併処理浄化槽設置事業	下水道や農業集落排水処理施設が整備されていない地区に合併処理浄化槽の整備を進める。	新十津川町	H. 22	H. 26	○	設置事業						
	3	合併処理浄化槽設置事業		雨竜町	H. 22	H. 26	○	設置事業						
	4	合併処理浄化槽設置事業		浦臼町	H. 22	H. 26	○	設置事業				設置事業		
	5	合併処理浄化槽設置事業		芦別市	H. 24	H. 26	○			設置事業				
	6	合併処理浄化槽設置事業		赤平市	H. 25	H. 26	○			設置事業				
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援		ごみ焼却施設の整備に際し、生活環境影響調査・地質調査・測量調査・基本設計・実施設計等を行う。	中・北空知廃棄物 処理広域連合	H. 22		○	施設整備計画					
その他	41	容器包装リサイクルに関する普及啓発	容器包装リサイクル法に基づく分別の普及啓発	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		普及啓発活動						
	42	廃家電リサイクルに関する普及啓発	特定家電用機器再商品化法に基づく適切な回収と運搬システムの実施	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		普及啓発活動						
	43	不法投棄対策	不法投棄の監視を行い、パトロールの強化や立看板の設置	中・北空知地区 各市町	H. 22	H. 26		パトロールの強化						

※1 処理施設の整備に係る事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式2の事業番号と一致させること。

施設概要（熱回収施設系）

北 海 道

(1) 事業主体名	中・北空知廃棄物処理広域連合
(2) 施設名称	一般廃棄物ごみ焼却施設
(3) 工 期	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度
(4) 施設規模	処理能力 85 t/日 (42.5 t/日 × 2 炉)
(5) 形式及び処理方式	形式：焼却施設、処理方式：ストーカ方式
(6) 余熱利用計画	1. 発電の有無 有 (発電効率 %) ・ 無 2. 熱回収の有無 (有) (熱回収率 10% 以上) ・ 無
(7) 地域計画内の役割	減量化対策及び最終処分場施設の延命化
(8) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 (無)
(9) 事業計画額	施設建設費 5,200,000 千円 施工監理費 70,000 千円

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 北海道

(1)事業主体名	新十津川町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	新十津川町における生活排水は、道路側溝や農業用排水路を経て中小河川に流れており、雨量の少ない時期や農業用排水路の濁水期には、生活雑排水が滞留し悪臭や害虫の発生、農業への悪影響などの原因となり問題となっている。以上のことから本町としては公共用水域の水質汚濁の防止や地域住民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的として、公共下水道計画区域を除き、合併処理浄化槽を整備する。
(4)事業期間	平成 22 年度～平成 26 年度
(5)事業対象地域の要件	ウ水道水源の流域 エ水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域 オ水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
(6)事業計画額	交付対象事業費 17,256 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

区 分	交付対象基数 (214 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象事業費
5人槽	9 基(18 人分)	-	3,168,000	3,087,000	3,087,000
6～7人槽	29 基(156 人分)	-	12,789,000	11,629,000	11,629,000
8～10人槽	5 基(40 人分)	-	2,940,000	2,540,000	2,540,000
改 築		-			
計画策定調査費		-			
合 計	43 基(214 人分) 改築を除く	-	18,897,000	17,256,000	17,256,000

事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____

対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 北海道

(1)事業主体名	浦臼町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、平成19年度から23年度までの間に合併処理浄化槽（5～10人槽）を整備した設置者に対して補助金を交付する。平成26年度以降も生活排水の適正処理を図ることを目的に事業を実施する。
(4)事業期間	平成22年度～平成23年度、平成26年度
(5)事業対象地域の要件	◎水道水源の流域 ◎水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域 ◎水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
(6)事業計画額	交付対象事業費 10,096 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

人槽区分	交付対象基数 (99人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象事業費
5人槽	22 基(69人分)	—	7,744,000	12,870,000	7,744,000
6～7人槽	4 基(23人分)	—	1,764,000	2,820,000	1,764,000
8～10人槽	1 基(7人分)	—	588,000	945,000	588,000
改 築		—			
計画策定調査費		—			
合 計	27 基(99人分) 改築を除く	—	10,096,000	16,635,000	10,096,000

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____

対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 北海道

(1)事業主体名	雨竜町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	公共用水の水質汚濁の防止と地域住民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的に、農業集落排水区域外の地域を対象にこれまでに 155 基を設置し、毎年1基以上を設置整備することとしており、今後も継続して生活排水の処理を推進していく。
(4)事業期間	平成 22 年度～平成 26 年度
(5)事業対象地域の要件	◎水道水源の流域 ①水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域 ②水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
(6)事業計画額	交付対象事業費 7,056 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

人槽区分	交付対象基数 (112 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象事業費
5人槽	基(人分)	—	—	—	—
6～7人槽	16 基(112 人分)	—	7,056,000	7,056,000	7,056,000
8～10人槽	基(人分)	—	—	—	—
改 築		—			
計画策定調査費		—			
合 計	16 基(112 人分) 改築を除く	—	7,056,000	7,056,000	7,056,000

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____

対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 北海道

(1)事業主体名	芦別市
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	芦別市では、公共下水道処理区域外の地域から排出される生活雑排水は、そのほとんどが現状では未処理のまま公共用水域へ放流されており、河川・水路などの水質汚濁の原因となっている。その対策として、年間 20 基の合併浄化槽を整備し、良好な生活環境の確保と生活排水の適正な処理を図ることを目的に事業を実施する。
(4)事業期間	平成 24 年度～平成 26 年度
(5)事業対象地域の要件	ウ水道水源の流域 エ水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域 オ水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
(6)事業計画額	交付対象事業費 21,120 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

人槽区分	交付対象基数 (133 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象事業費
5人槽	60 基(133 人分)	-	21,120,000	21,120,000	21,120,000
6～7人槽	基(人分)	-	-	-	-
8～10人槽	基(人分)	-	-	-	-
改 築		-			
計画策定調査費		-			
合 計	60 基(133 人分) 改築を除く	-	21,120,000	21,120,000	21,120,000

事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口 _____

市町村世帯数 _____

対象地域人口 _____

対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 北海道

(1)事業主体名	赤平市
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	赤平市では、公共下水道処理区域外の地域から排出される生活雑排水は、そのほとんどが現状では未処理のまま公共用水域へ放流されており、河川・水路などの水質汚濁の原因となっている。その対策として、年間 20 基の合併浄化槽を整備し、良好な生活環境の確保と生活排水の適正な処理を図ることを目的に事業を実施する。
(4)事業期間	平成 25 年度～平成 26 年度
(5)事業対象地域の要件	ウ水道水源の流域 エ水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域 オ水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
(6)事業計画額	交付対象事業費 17,160 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

人槽区分	交付対象基数 (90 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象事業費
5人槽	12 基(24 人分)	-	4,224,000	4,224,000	4,224,000
6～7人槽	24 基(56 人分)	-	10,584,000	10,584,000	10,584,000
8～10人槽	4 基(10 人分)	-	2,352,000	2,352,000	2,352,000
改 築		-			
計画策定調査費		-			
合 計	40 基(90 人分) 改築を除く	-	17,160,000	17,160,000	17,160,000

事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____

対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

計 画 支 援 概 要

北 海 道

(1) 事業主体名	中・北空知廃棄物処理広域連合		
(2) 事業目的	熱回収施設整備のため		
(3) 事業名称	一般廃棄物ごみ処理 施設整備計画策定		
(4) 事業期間	平成22年度		
(5) 事業概要	整備計画 ・測量調査 ・地質調査 ・生活環境影響調査 ・施設整備計画書 ・発注仕様書		
(6) 事業計画額	60,000千円		

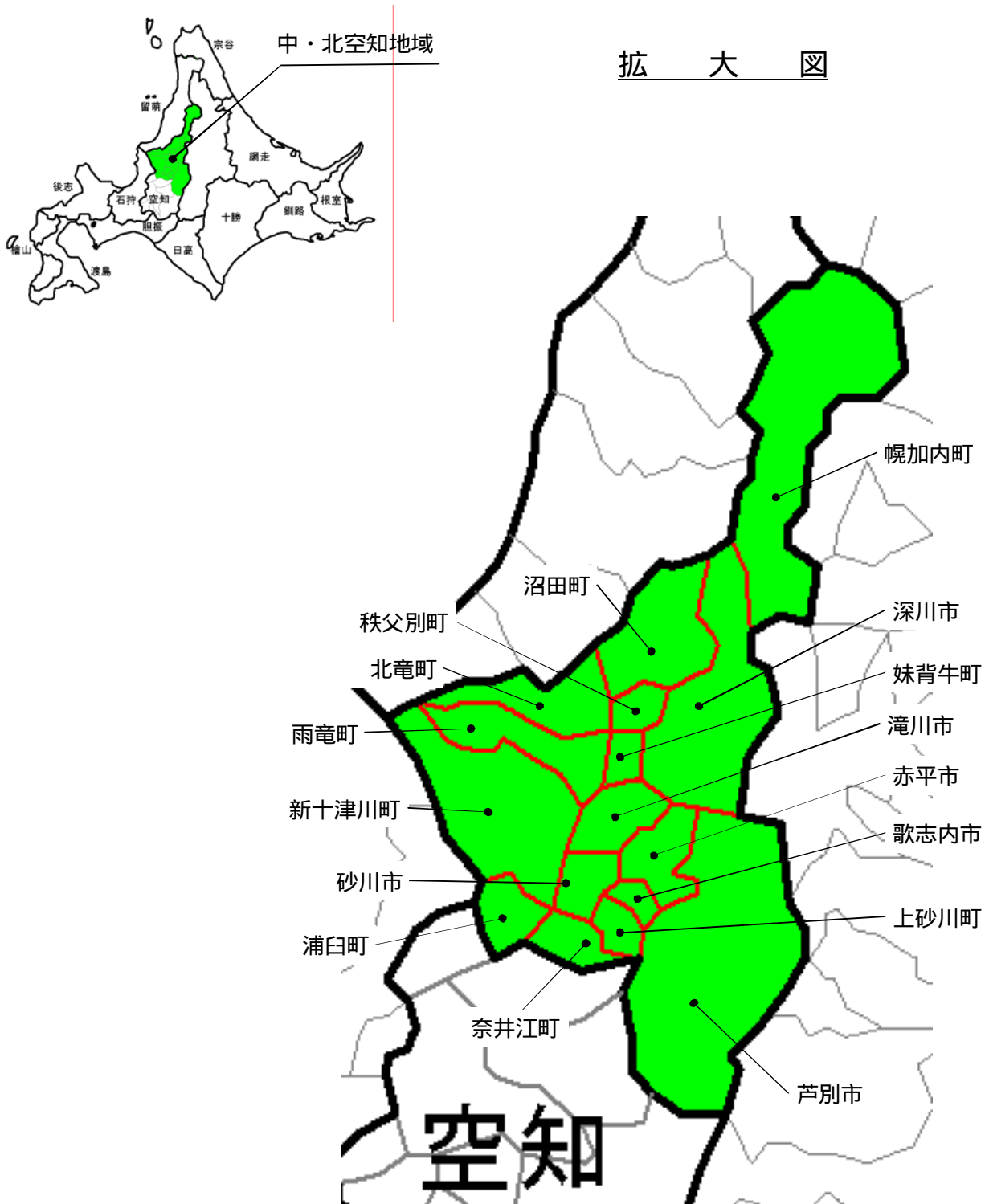
対象地域図

対象地域市町（6市10町）

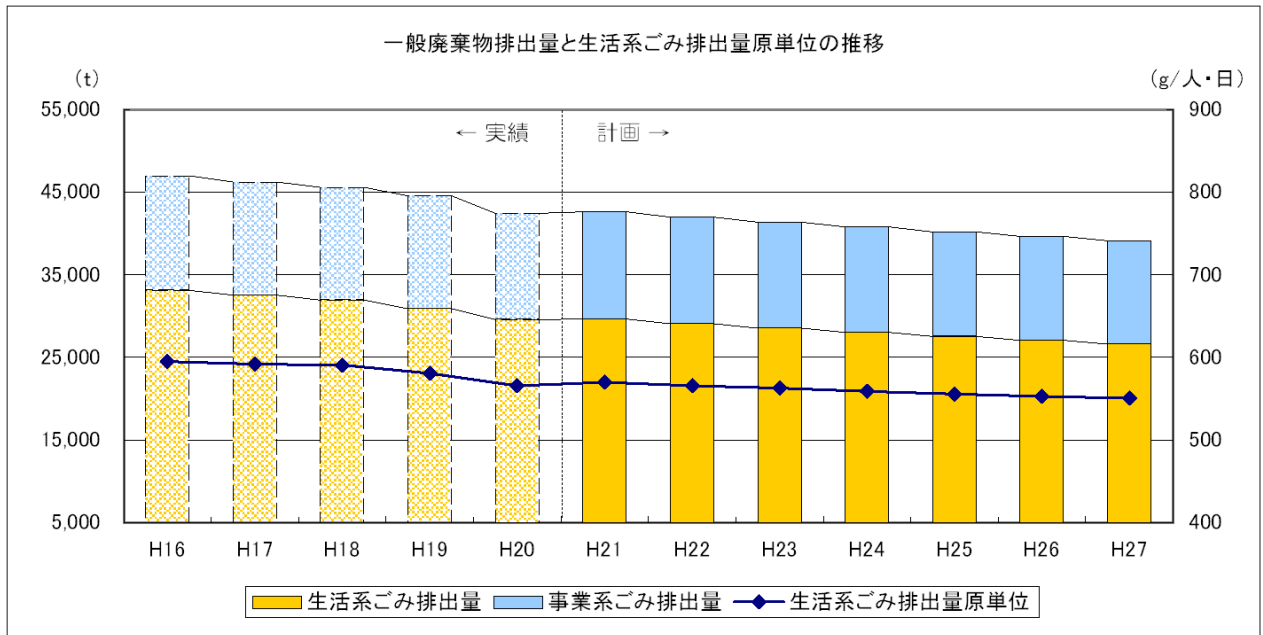
砂川市、歌志内市、上砂川町、奈井江町、浦臼町（砂川地区保健衛生組合地区）

滝川市、芦別市、赤平市、新十津川町、雨竜町（中空知衛生施設組合地区）

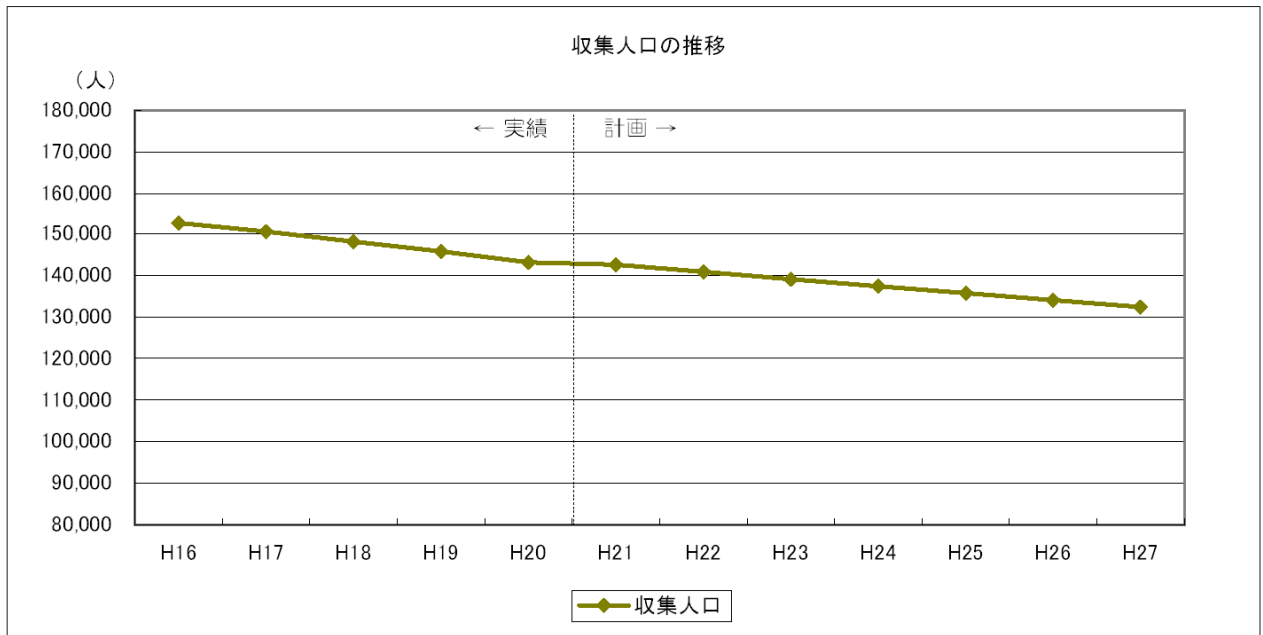
深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町、幌加内（北空知衛生センター組合地区）



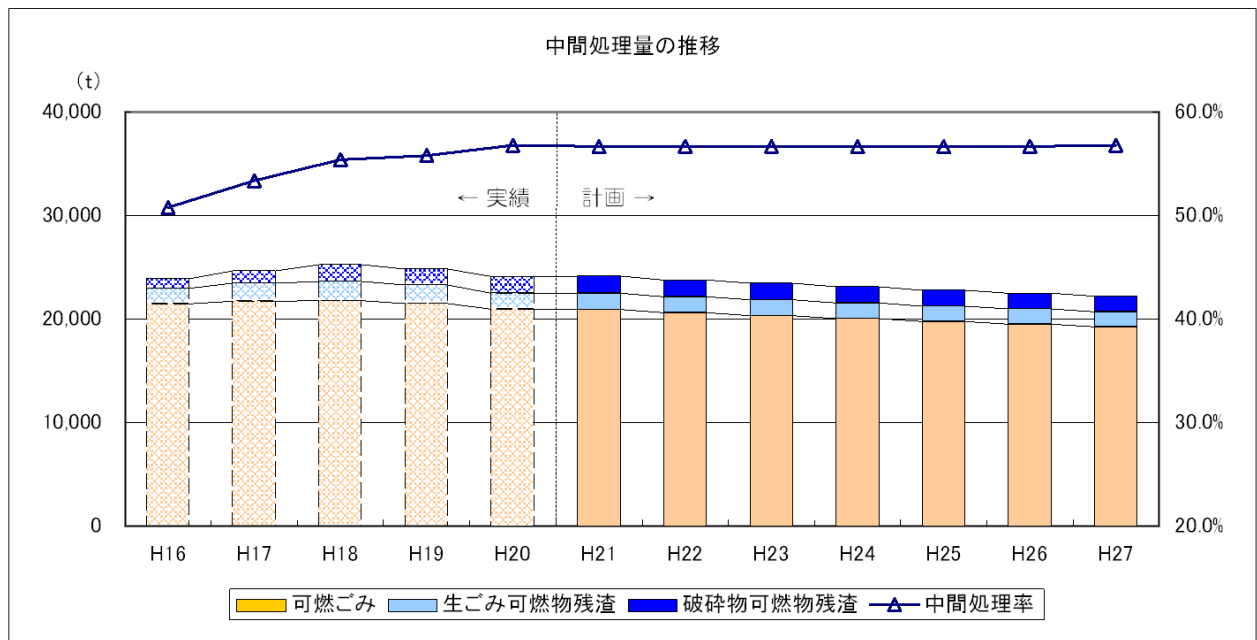
目標の設定に関するグラフ等



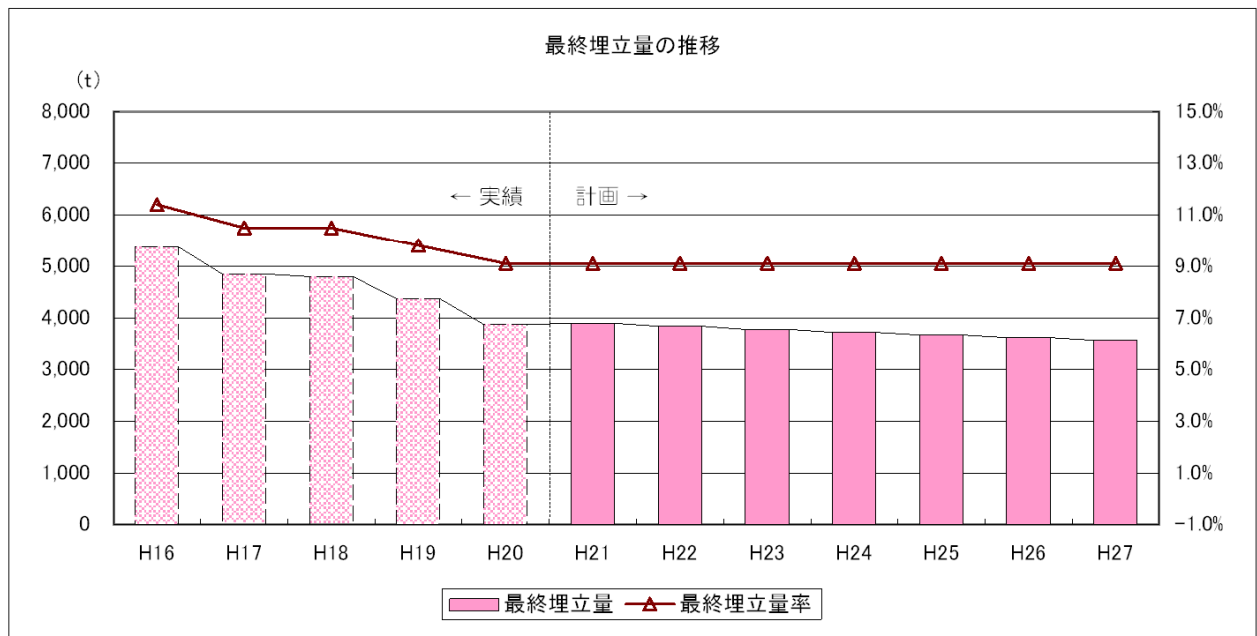
	実績値					計画値 → (供用開始)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
生活系ごみ排出量	33,128	32,554	31,964	30,901	29,596	29,647	29,098	28,566	28,063	27,558	27,088	26,618
原単位	595	592	591	581	566	570	566	563	559	556	553	551
事業系ごみ排出量	13,862	13,683	13,619	13,662	12,861	13,001	12,902	12,819	12,737	12,663	12,592	12,524
総排出量	46,990	46,237	45,583	44,563	42,457	42,648	42,000	41,385	40,800	40,221	39,680	39,142



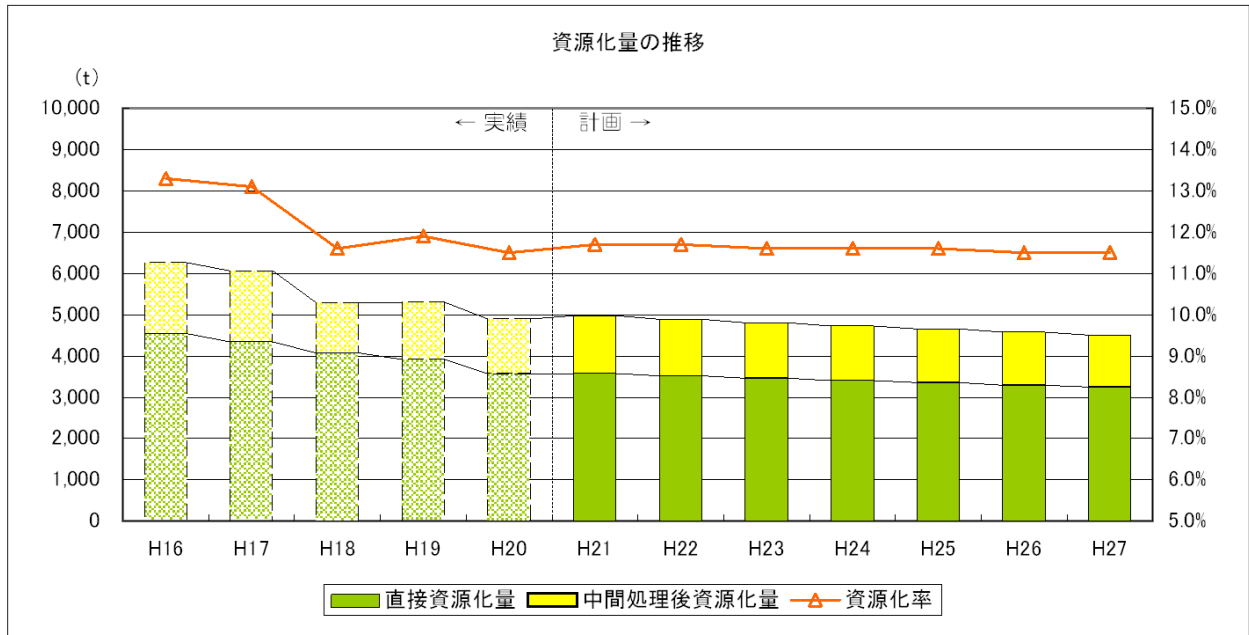
	実績値					計画値 → (供用開始)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
収集人口	152,638	150,602	148,177	145,788	143,166	142,617	140,862	139,132	137,425	135,745	134,084	132,445



	実績値					計画値 → (供用開始)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
可燃ごみ	21,492	21,748	21,794	21,501	20,955	20,949	20,630	20,339	20,058	19,769	19,519	19,262
生ごみ可燃物残渣	1,505	1,740	1,850	1,790	1,564	1,572	1,548	1,528	1,504	1,487	1,468	1,448
破碎物可燃物残渣	894	1,195	1,620	1,561	1,611	1,650	1,624	1,600	1,576	1,550	1,531	1,506
中間処理量合計	23,891	24,683	25,264	24,852	24,130	24,171	23,802	23,467	23,138	22,806	22,518	22,216
中間処理率	50.8%	53.4%	55.4%	55.8%	56.8%	56.7%	56.7%	56.7%	56.7%	56.7%	56.7%	56.8%



	実績値					計画値 → (供用開始)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
最終埋立量	5,368	4,844	4,795	4,364	3,868	3,895	3,834	3,773	3,718	3,666	3,613	3,562
最終埋立量率	11.4%	10.5%	10.5%	9.8%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%



	実績値					計画値 → (供用開始)						
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
直接資源化量	4,545	4,344	4,075	3,922	3,571	3,585	3,525	3,466	3,412	3,361	3,300	3,253
中間処理後資源化量	1,719	1,723	1,225	1,380	1,330	1,391	1,368	1,345	1,320	1,302	1,280	1,259
資源化量合計	6,264	6,067	5,300	5,302	4,901	4,976	4,893	4,811	4,732	4,663	4,580	4,512
資源化率	13.3%	13.1%	11.6%	11.9%	11.5%	11.7%	11.7%	11.6%	11.6%	11.6%	11.5%	11.5%

現有処理施設の概要（その1）

砂川地区保健衛生組合地区
資源化施設

施設名	クリーンプラザぐるくる	浦臼町地力増進施設
設置主体	砂川地区保健衛生組合	浦臼町
所在地	砂川市西8条北22丁目127番地6	樺戸郡浦臼町字於礼内325-73
処理能力	リサイクル施設（資源・不燃・粗大ごみ）25t/日 運搬中継施設（可燃ごみ）34t/日 バイオガス施設（生ごみ）22t/日	浦臼町地力増進施設 0.5t/日
竣工	平成15年3月	平成13年4月
対象品目	可燃ごみ・不燃ごみ・生ごみ・缶・びん、蛍光管、乾電池、古紙類、ペットボトル、粗大ごみなど	その他のプラスチック製容器包装
処理方法	選別・圧縮・保管、破碎、コンバクタ、コンテナ前処理 メタン発酵処理 発電利用+水処理+堆肥	選別・圧縮・保管
補助の有無	○・無	○・無

最終処分場

施設名	砂川市ごみ処理場	歌志内市一般廃棄物最終処分場	奈井江町一般廃棄物最終処分場	上砂川町一般廃棄物最終処分場	浦臼町一般廃棄物最終処分場
設置主体	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町
所在地	砂川市焼山432番地2	歌志内市字上歌32番地の3	空知郡奈井江町字東奈井江77番地7	空知郡上砂川町字上砂川65148	樺戸郡浦臼町字於礼内331-1他
埋立面積	28,000m ²	7,100m ²	2,940m ²	6,300m ²	6,600m ²
埋立容積	258,000m ³	30,000m ³	15,500m ³	28,500m ³	13,800m ³
竣工	平成6年3月	平成15年3月	平成16年3月	平成14年3月	平成14年3月
埋立対象物	家庭系及び事業系の一般廃棄物	可燃物、不燃物、焼却残渣、堆肥残渣	不燃ごみ、粗大ごみ、可燃ごみ、下水道し渣	焼却残渣・不燃ごみ・可燃ごみ	不燃ごみ・焼却灰・粗大ごみ(不燃物・可燃物)
浸出水処理方法	回転円板法+凝集沈殿+滅菌処理 (処理能力140m ³ /日)	生物処理(酸化・脱窒)+凝縮膜分離+活性炭吸着+滅菌処理(処理能力30m ³ /日)	接触よっ気(脱窒)+凝集沈殿+砂ろ過 (処理能力5m ³ /日)	回転円板法+凝集沈殿法+砂ろ過 (処理能力17m ³ /日)	第1凝集沈殿+回転円板法+第2凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着 (処理能力20m ³ /日)
補助の有無	○・無	○・無	○・無	○・無	○・無

現有処理施設の概要（その2）

中空知衛生施設組合地区
資源化施設

施設名	中空知衛生施設組合リサイクルセンター・リサイクルプラザ	芦別市資源ごみ保管施設
設置主体	中空知衛生施設組合	芦別市
所在地	滝川市東滝川760番地1	芦別市本町79番地の1
処理能力	リサイクル施設（資源）18t/日 破砕施設（不燃・粗大）12t/日 選別中継施設（可燃ごみ）58t/日	資源ごみ保管施設0.1t/日
竣工	リサイクル施設 平成15年3月 破砕施設 平成15年7月 中継施設 平成15年3月	平成7年11月
対象品目	缶、びん、ペットボトル、古紙類、不燃ごみ、粗大ごみ、可燃ごみ	スチール缶、アルミ缶、ペットボトル、容器包装プラスチック、容器包装紙、古紙類、蛍光管、乾電池
処理方法	選別、圧縮、保管、破砕、選別、保管、コンテナ	選別・圧縮・保管
補助の有無	有・無	有・無

メタン発酵処理施設

施設名	中空知衛生施設組合リサイクルセンター
設置主体	中空知衛生施設組合
所在地	滝川市東滝川760番地1
処理能力	高速メタン発酵処理施設（生ごみ）55t/日
竣工	平成15年7月
対象品目	生ごみ
処理方法	前処理 メタン発酵処理 発電利用+水処理+堆肥
補助の有無	有・無

最終処分場

施設名	芦別市ごみ処理センター
設置主体	芦別市
所在地	芦別市旭町571番地
埋立面積	33,600m ²
埋立容積	386,800m ³
竣工	平成5年3月
埋立対象物	不燃ごみ・可燃ごみ
浸出水処理方法	回転円板法+凝集沈殿法（処理能力 35m ³ /日）
補助の有無	有・無

最終処分場

施設名	滝川市一般廃棄物最終処分場	赤平市一般廃棄物じん介処理場	新十津川町一般廃棄物最終処分場	雨竜町一般廃棄物最終処分場
設置主体	滝川市	赤平市	新十津川町	雨竜町
所在地	滝川市東滝川755番1	赤平市字茂尻180番地	榎戸郡新十津川町字総進296番地1	雨竜郡雨竜町字恵岱別207番地12
埋立面積	35,100m ² （第1期）	53,612m ²	6,220m ²	9,520m ²
埋立容積	163,600m ³ （第1期）	308,116m ³	15,415m ³	32,000m ³
竣工	平成6年11月（供用開始 平成6年12月12日）	昭和59年3月（変更後 平成1年3月）	平成15年3月	平成7年3月
埋立対象物	不燃物、焼却灰	可燃ごみ、不燃ごみ	可燃ごみ、生ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、焼却残渣、堆肥残渣、破砕物	可燃ごみ、生ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ
浸出水処理方法	回転円板法+凝集沈殿（処理能力 75m ³ /日）	回転円板法+凝集沈殿（処理能力 最大150m ³ /日・平均 30m ³ /日）	回転円板法+凝集沈殿+砂ろ過（処理能力 27m ³ /日）	回転円板+凝集沈殿（処理能力 40m ³ /日）
補助の有無	有・無	有・無	有・無	有・無

現有処理施設の概要（その3）

北空知衛生センター組合地区
資源化施設

施設名	深川市リサイクルプラザ	北空知衛生施設組合ストックヤード	可燃ごみ運搬中継施設
設置主体	深川市	北空知衛生施設組合	北空知衛生センター組合
所在地	深川市一巳町字一巳1863番地	北海道雨竜郡妹背牛町字妹背牛5433番地	深川市一巳町字一巳1863番地
処理能力	リサイクル施設 13t / 日	選別設備 0.5t / 日	運搬中継施設（可燃ごみ）23t / 日
竣工	平成16年3月	平成12年5月	平成15年3月
対象品目	不燃ごみ・空き缶、空きビン、ペットボトル、白色トレイ、蛍光管、乾電池、古紙	缶・ビン・PET・紙・乾電池・蛍光灯	可燃ごみ
処理方法	破砕、圧縮、梱包、保管	手選別・保管	圧縮、保管、コンバクタ、
補助の有無	有・無	有・無	有・無

ごみ焼却施設

施設名	幌加内町一般廃棄物焼却施設
設置主体	幌加内町
所在地	幌加内町字雨煙別7312-1
処理能力	ごみ処理焼却施設 1.156t / 日
処理方式	固定火格子バッチ式
竣工	平成19年10月
埋立対象物	可燃ごみ
補助の有無	有・無

最終処分場

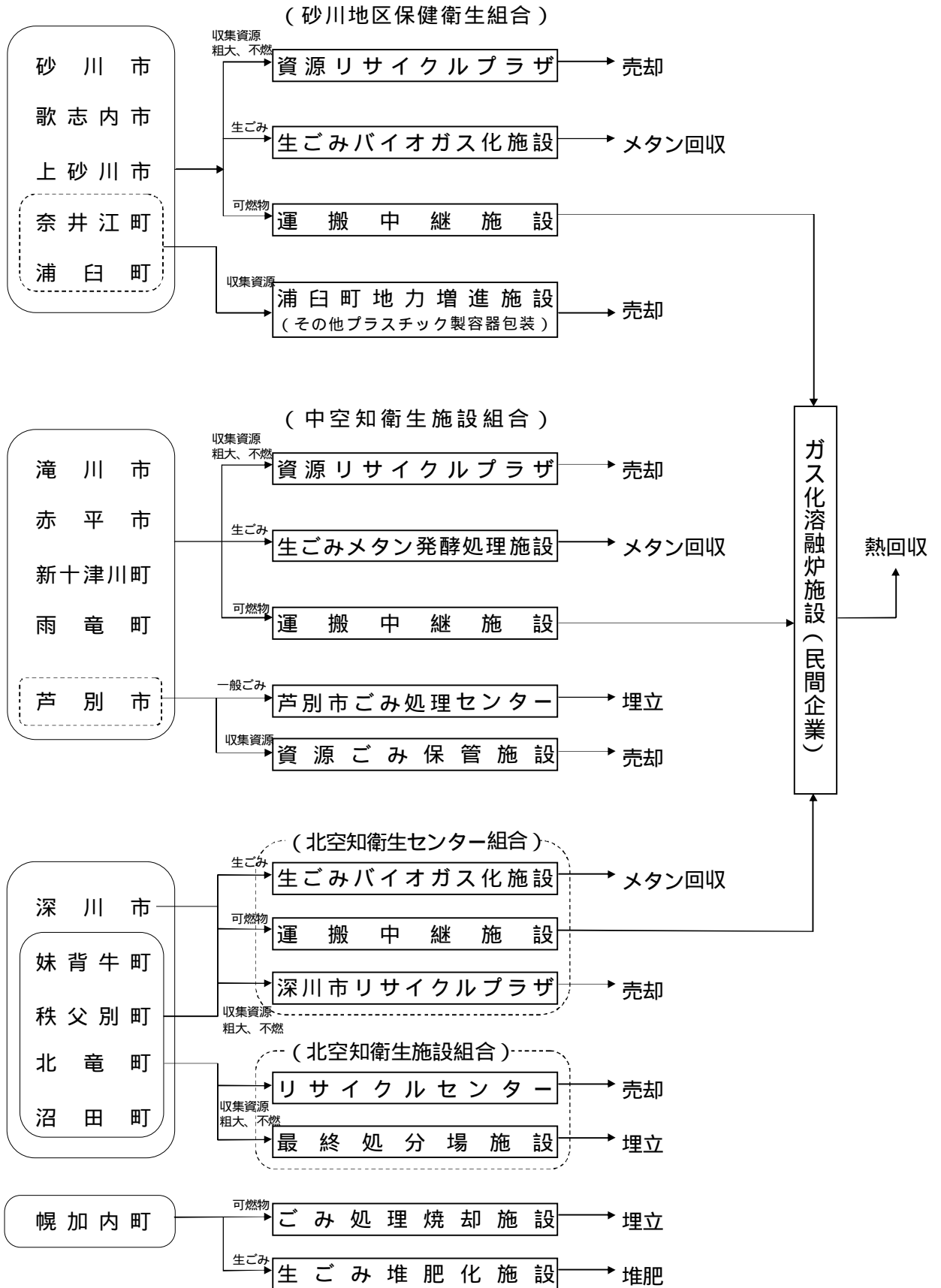
施設名	深川市一般廃棄物最終処分場	北空知衛生施設組合最終処分場	幌加内町一般廃棄物最終処分場
設置主体	深川市	北空知衛生施設組合	幌加内町
所在地	深川市一巳町字一巳379番地	北海道雨竜郡妹背牛町字妹背牛5433番地	幌加内町字雨煙別7312-1
埋立面積	7,200㎡	13,950㎡	2,690㎡
埋立容積	38,400m ³	55,400m ³	5,941m ³
竣工	平成16年3月	平成10年3月	平成13年3月
埋立対象物	不燃ごみ、中間処理残渣、焼却灰	不燃ごみ・粗大ごみ・焼却残渣・上水道汚泥	燃やせないごみ
浸出水処理方法	下水道投入（25 m ³ /日）	回転円板法・凝集沈殿（処理能力 40m ³ /日）	回転円板法・凝集沈殿・砂ろ過処理方式（処理能力 15m ³ /日）
補助の有無	有・無	有・無	有・無

メタン発酵処理施設

施設名	生ごみバイオガス化施設
設置主体	北空知衛生センター組合
所在地	深川市一巳町字一巳1863番地
処理能力	高速メタン発酵処理施設（生ごみ）16t / 日
竣工	平成15年3月
対象品目	生ごみ
処理方法	前処理 メタン発酵処理 発電利用 + 水処理 + 堆肥
補助の有無	有・無

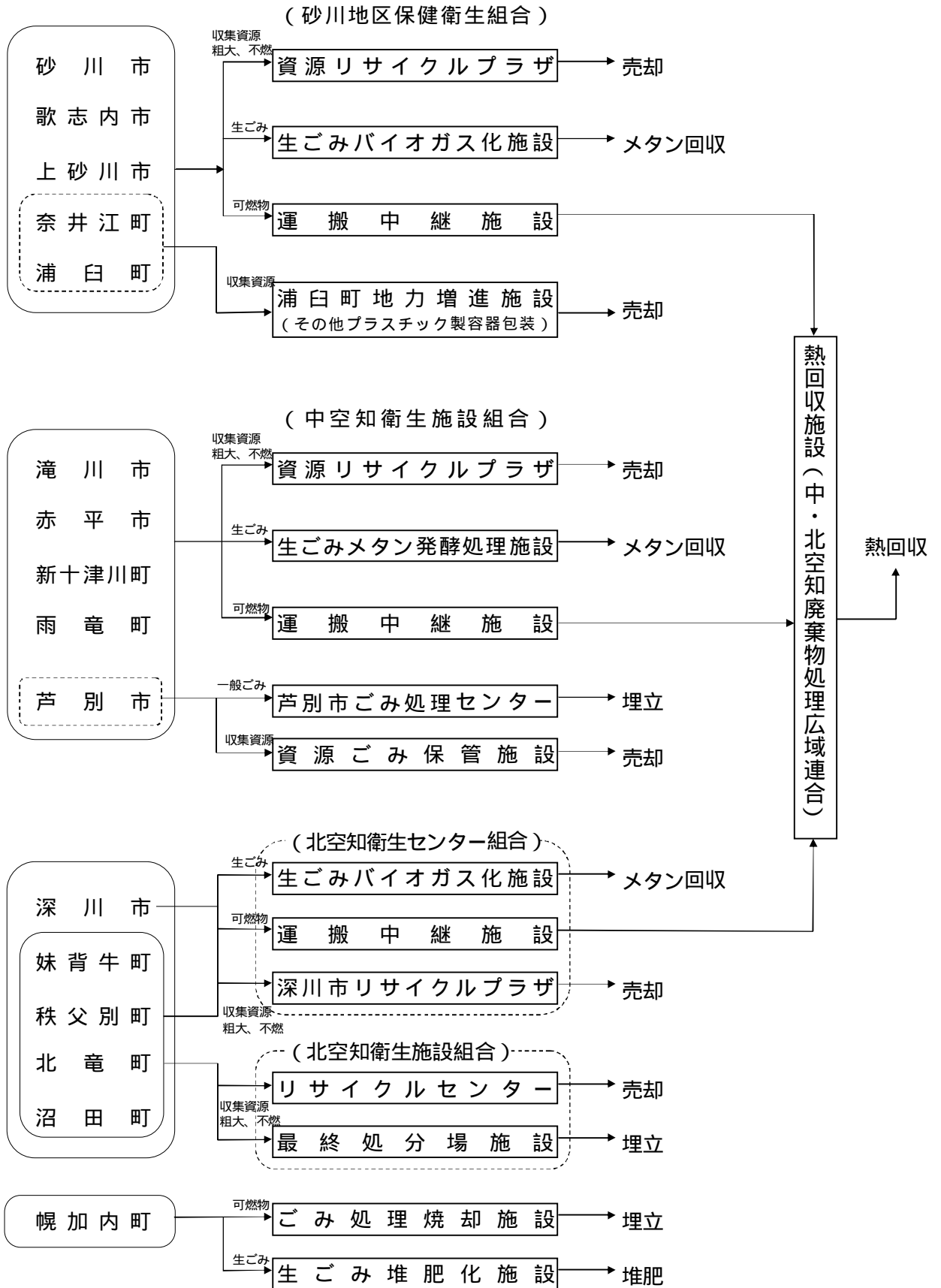
構成市町の一般廃棄物の処理状況フロー

(現在の処理状況フロー)



構成市町の一般廃棄物の処理計画フロー

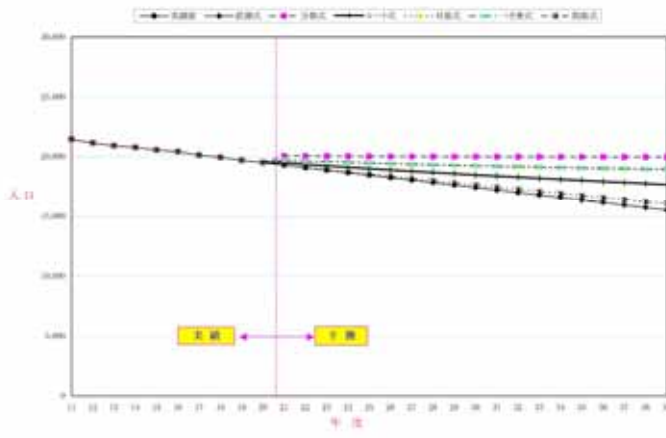
(平成 25 年度処理計画フロー)



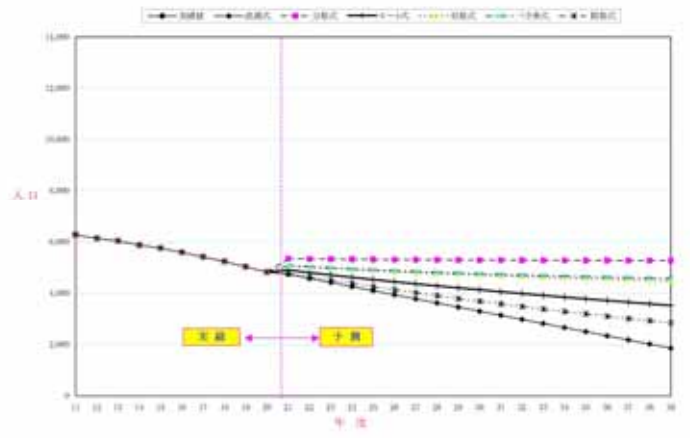
構成市町のごみ排出量の推移等に関するグラフ

行政人口の推移 ～ 砂川地区保健衛生組合地区)

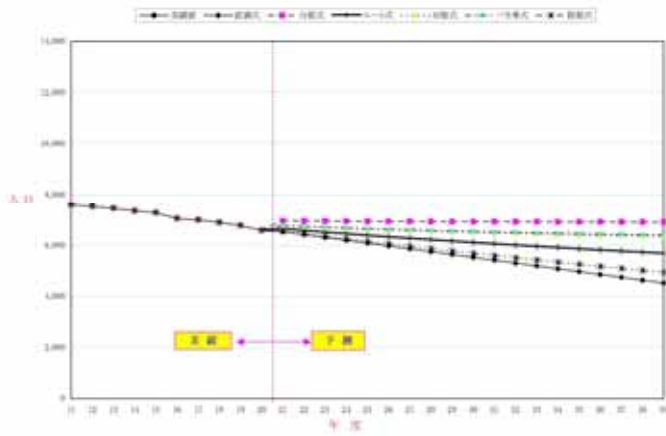
行政人口の推移(砂川市)



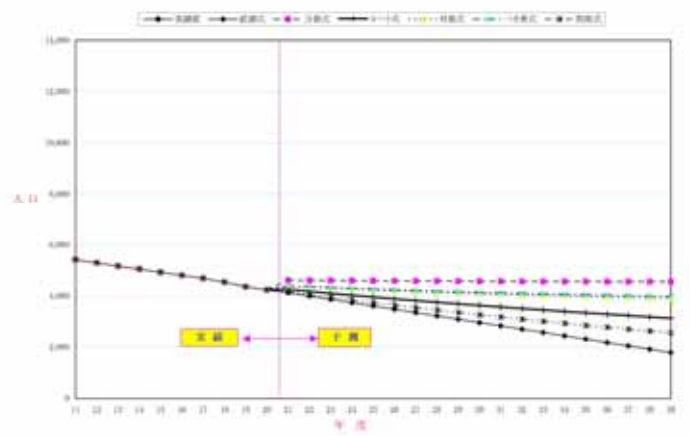
行政人口の推移(取志内市)



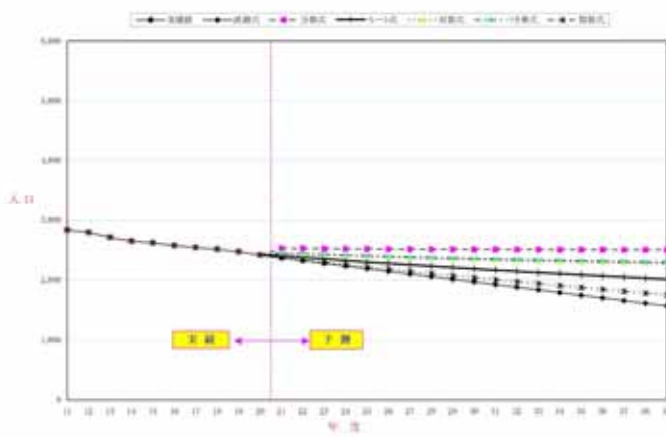
行政人口の推移(泉井江町)



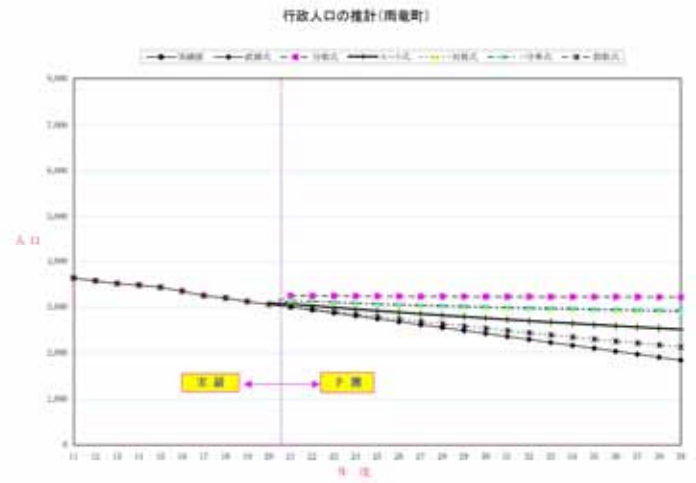
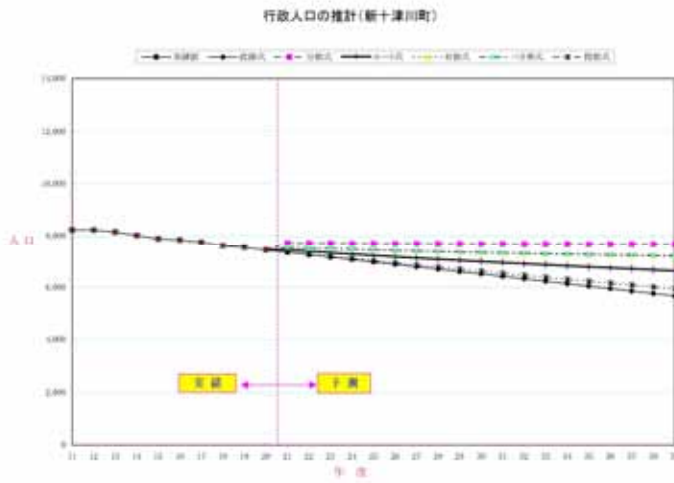
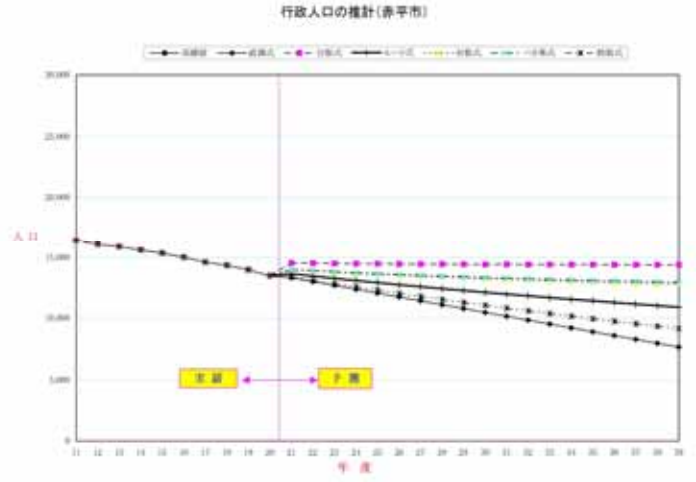
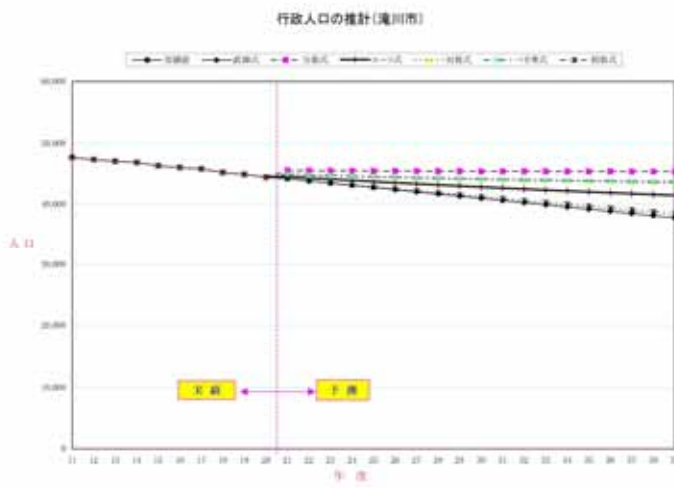
行政人口の推移(上砂川町)



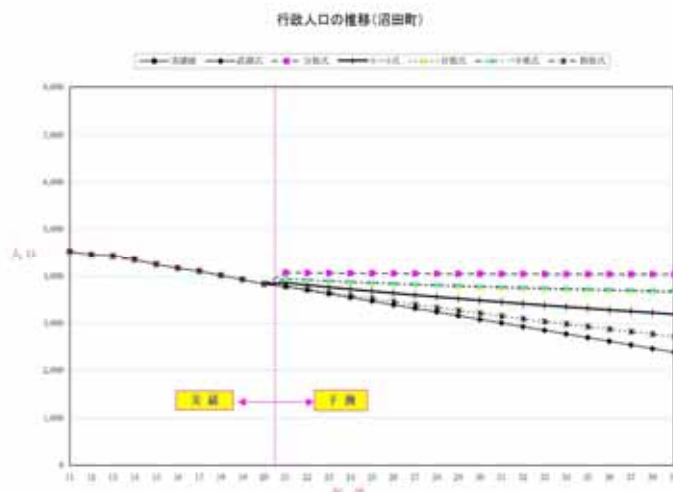
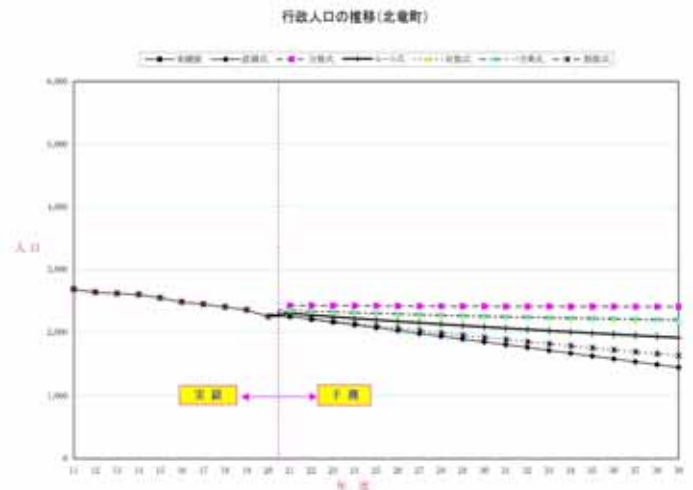
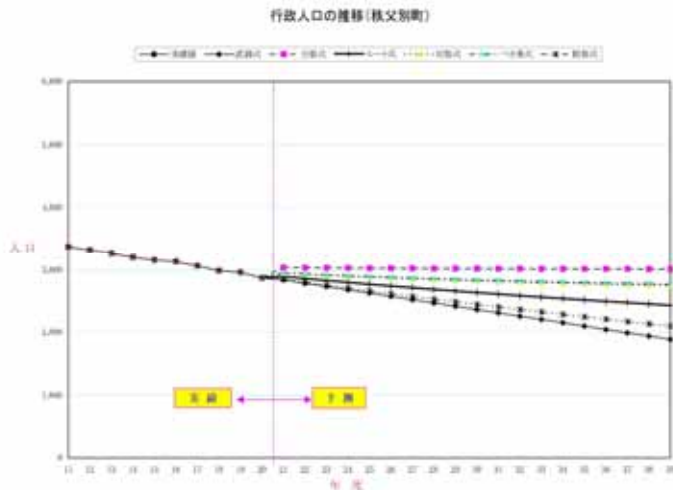
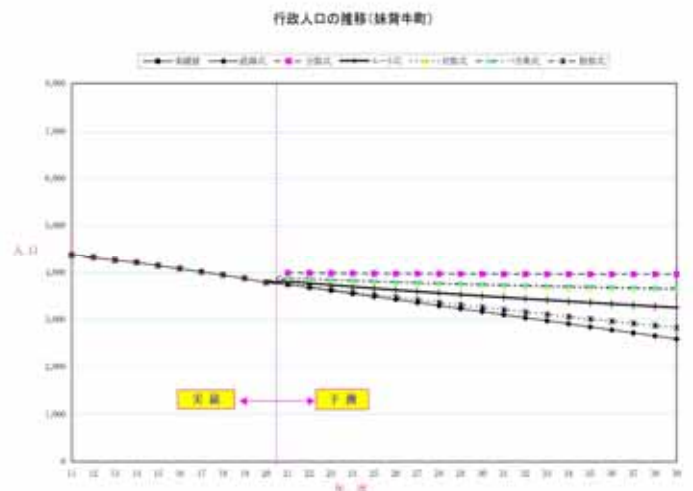
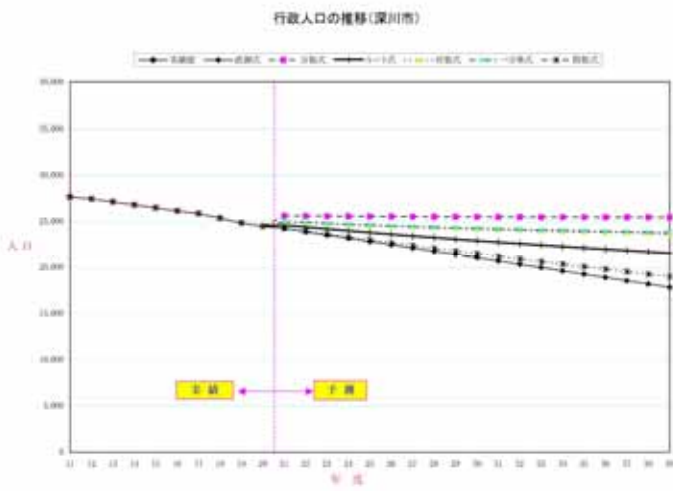
行政人口の推移(清臼町)



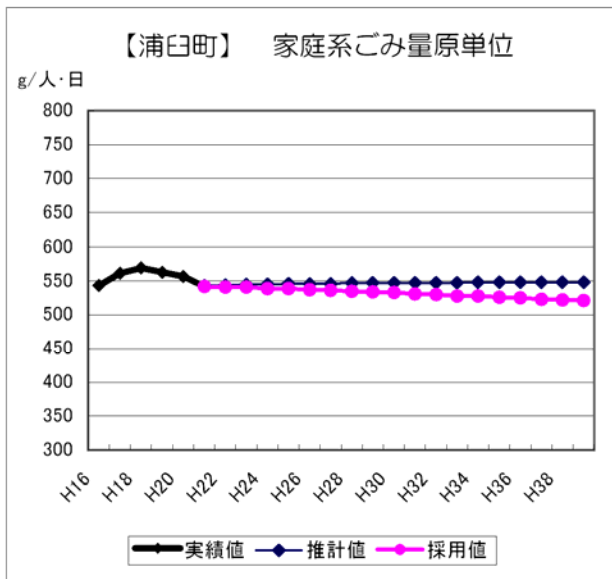
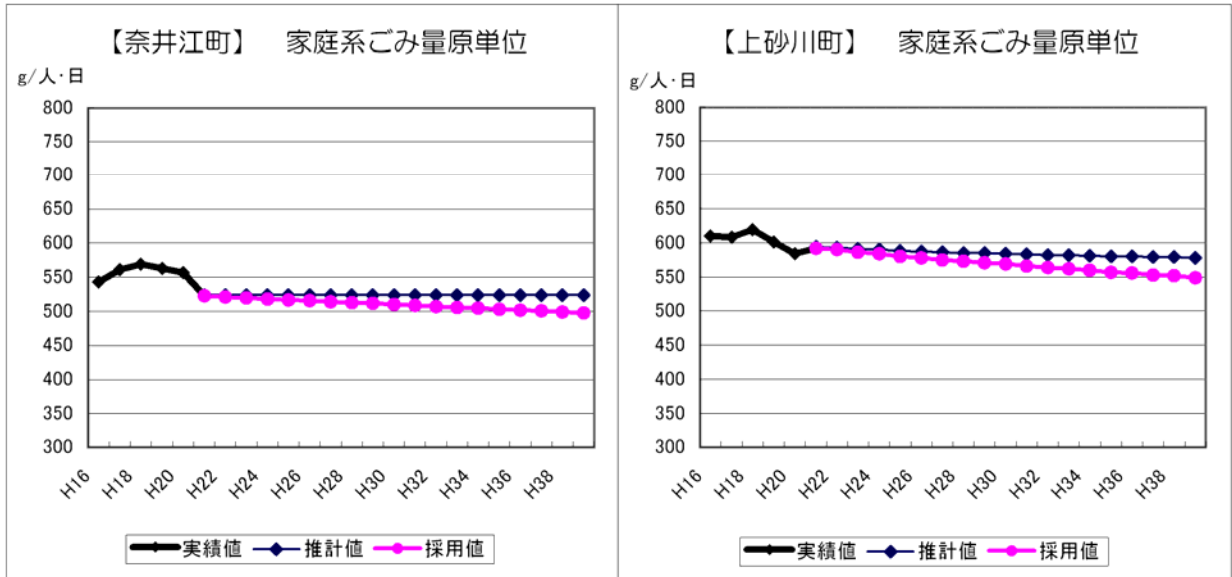
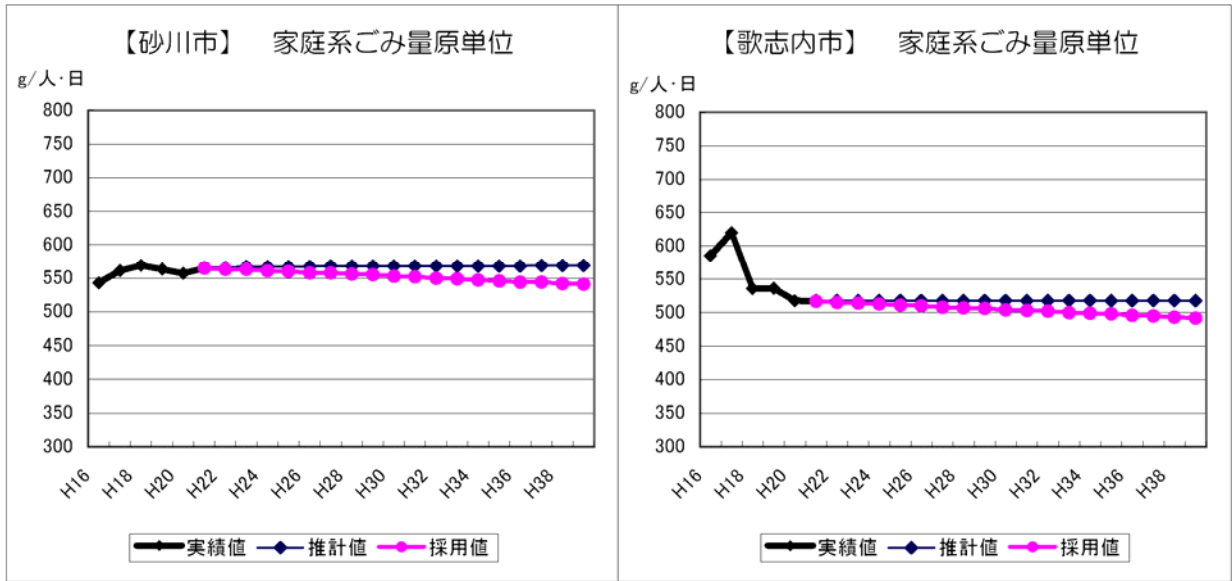
行政人口の推移 ~ 中空知衛生施設組合地区



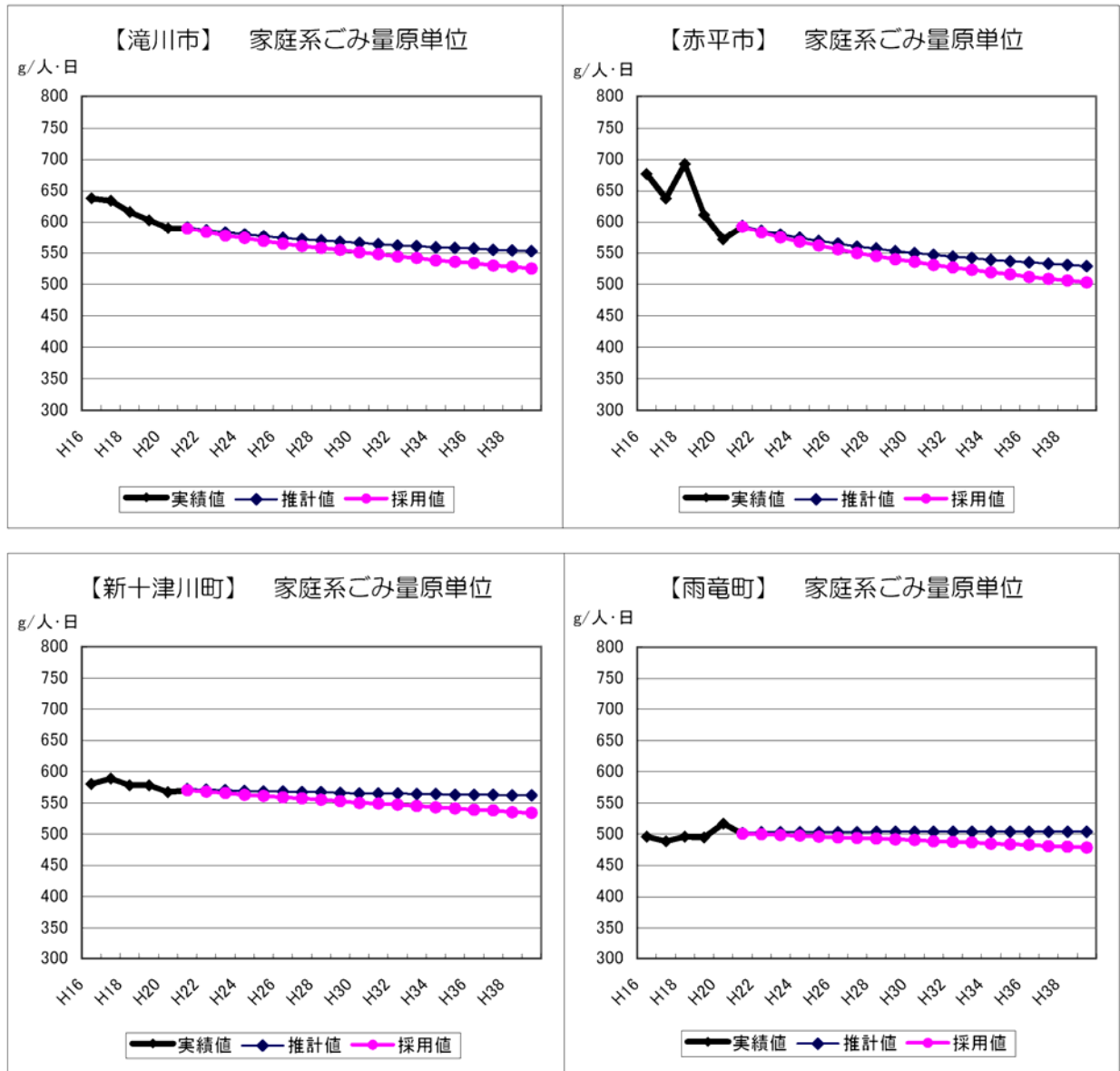
〔行政人口の推移 ～ 北空知衛生センター組合地区〕



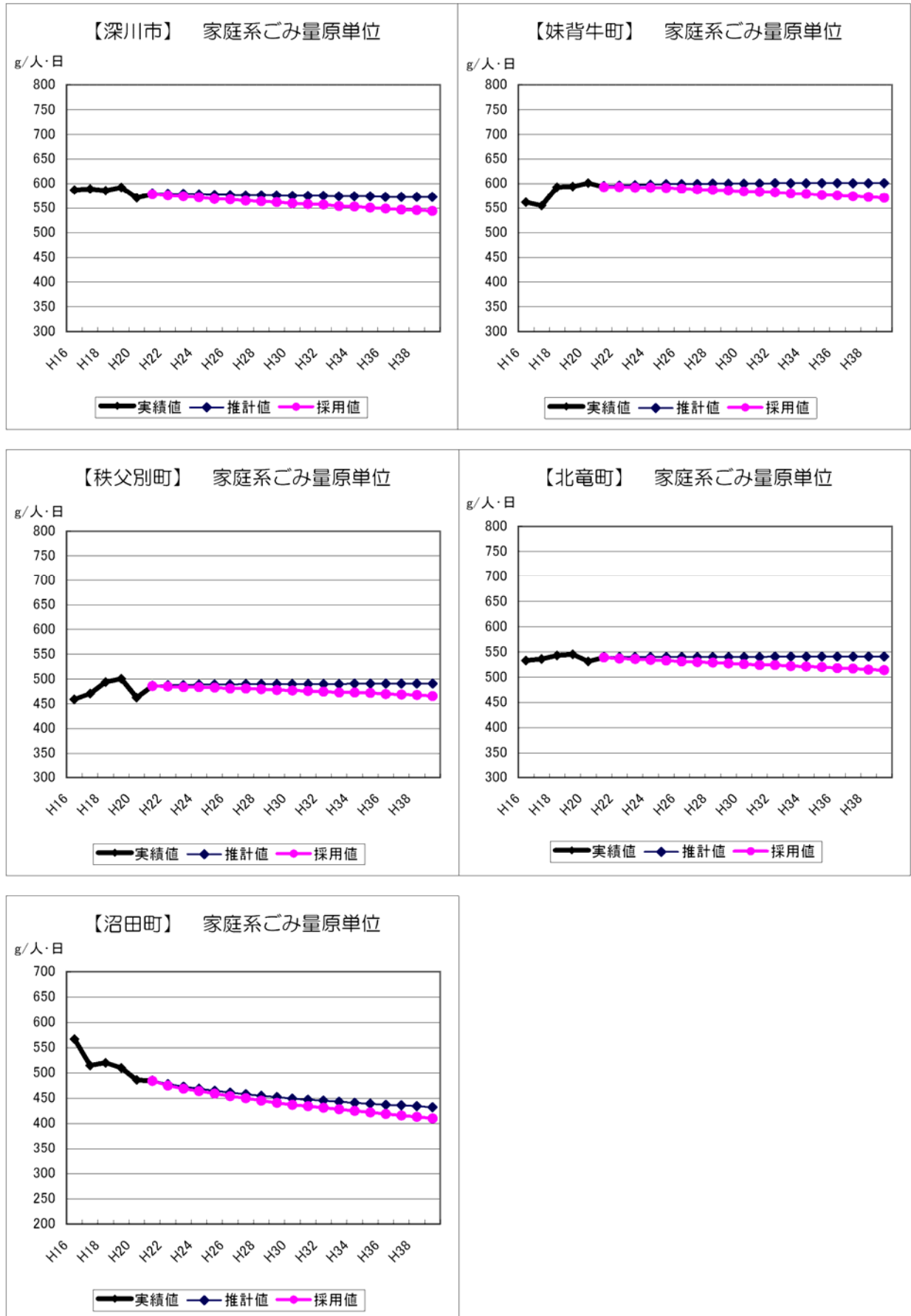
〔家庭系ごみ量原単位の推計推移 ~ 砂川地区保健衛生組合地区〕



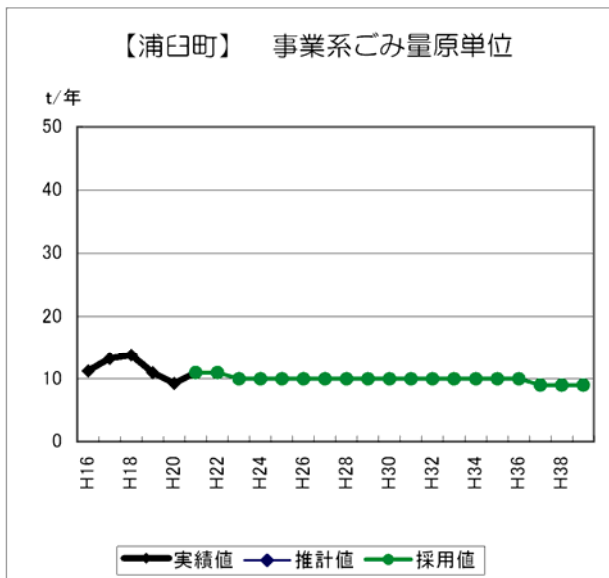
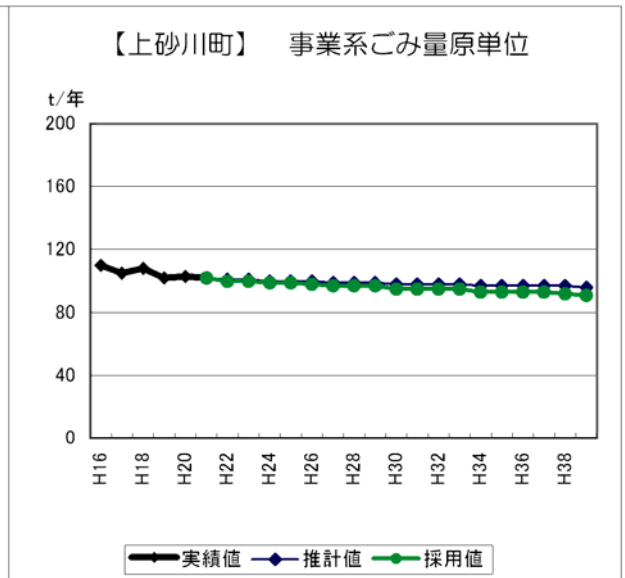
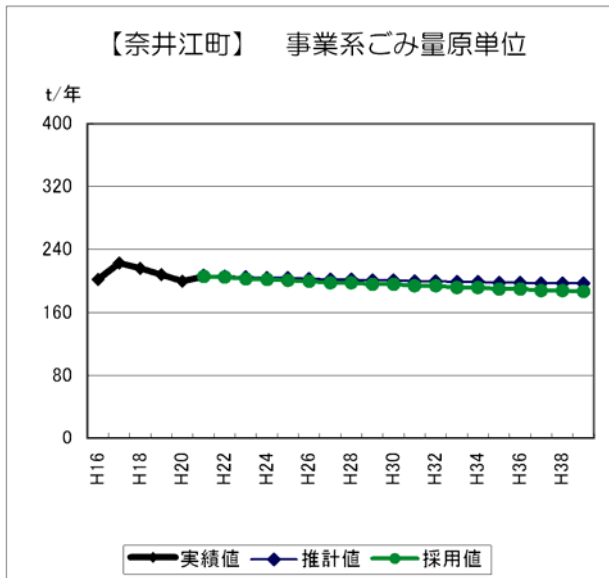
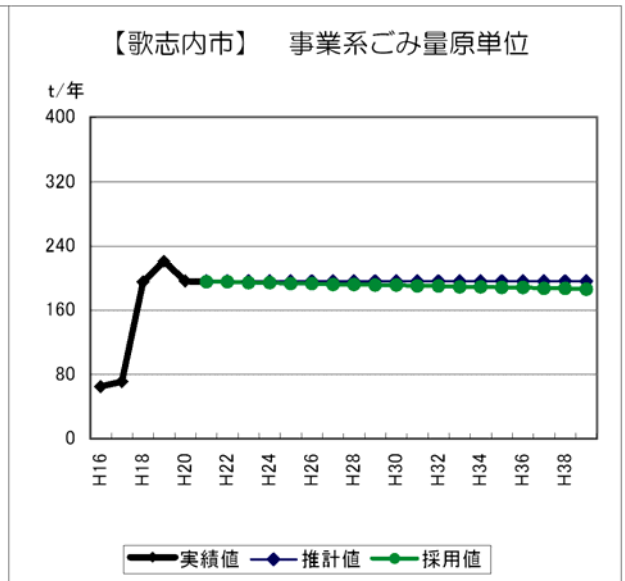
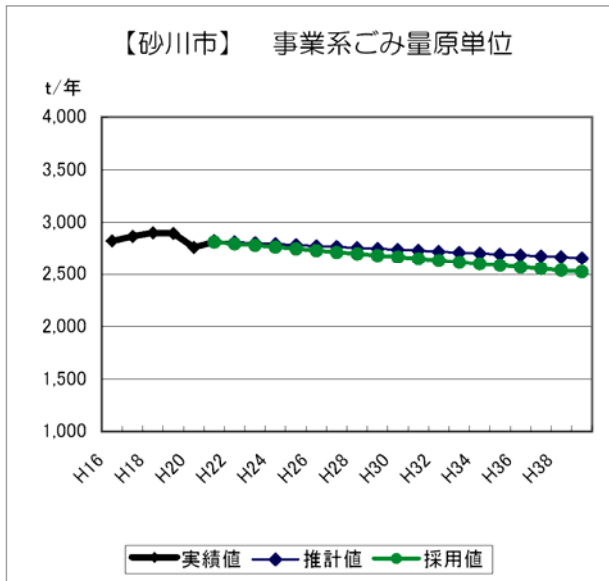
〔家庭系ごみ量原単位の推計推移 ～ 中空知衛生施設組合地区〕



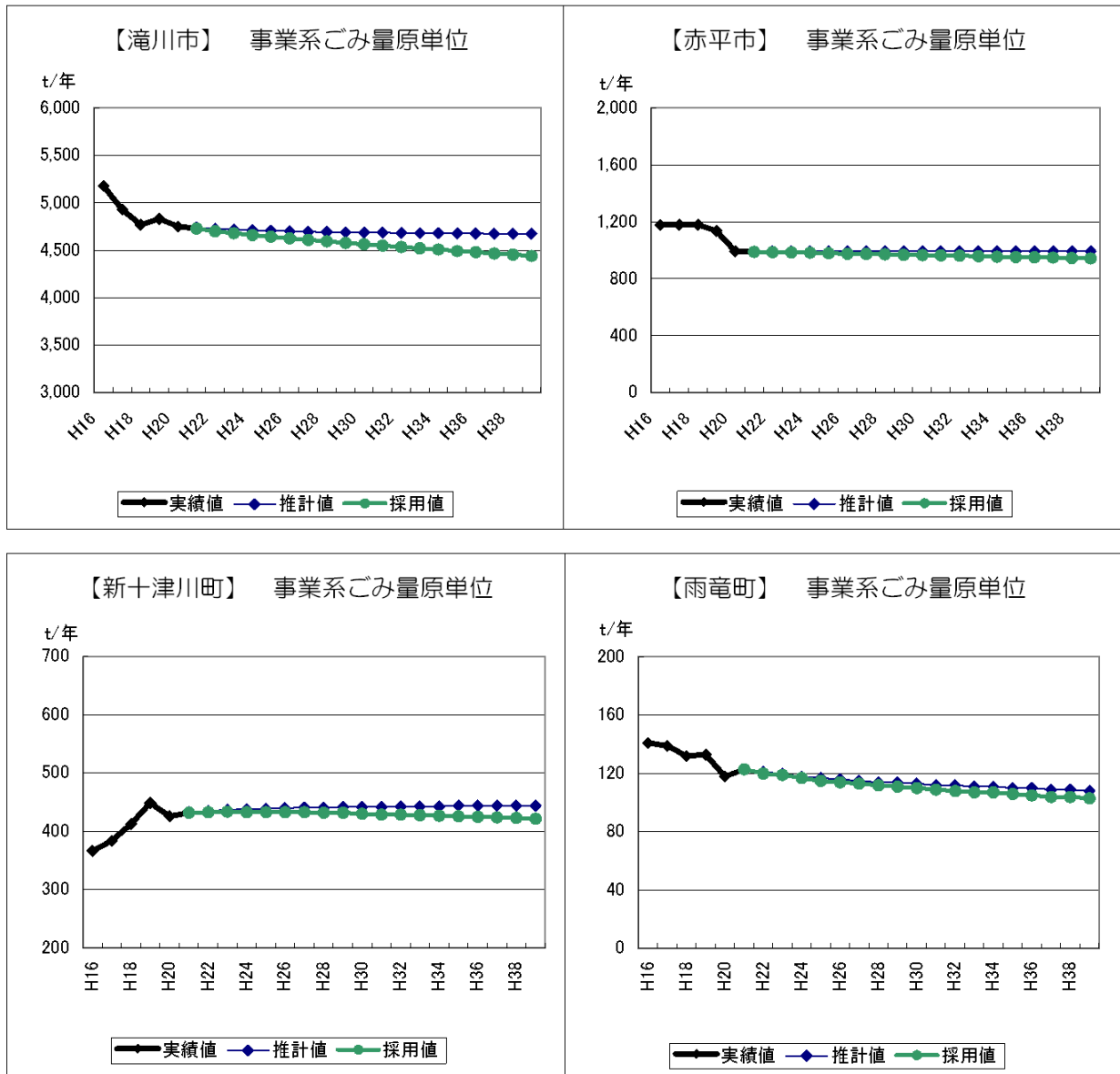
〔家庭系ごみ量原単位の推計推移 ~ 北空知衛生センター組合地区〕



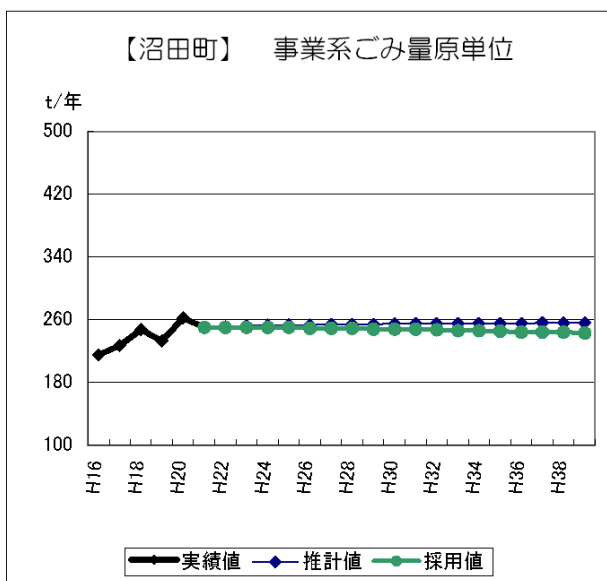
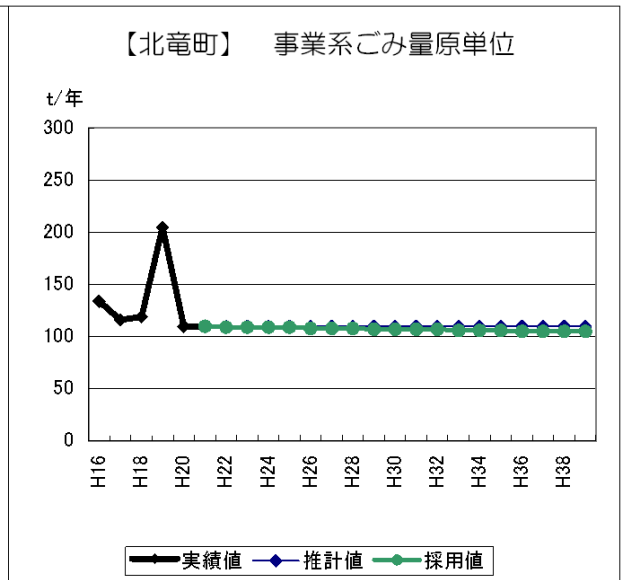
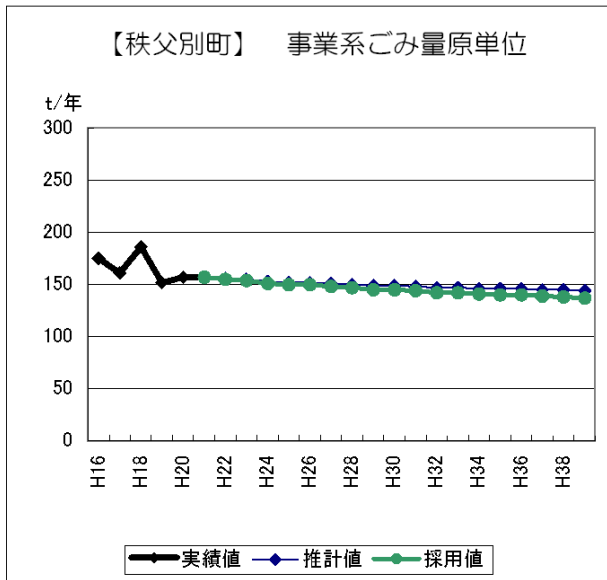
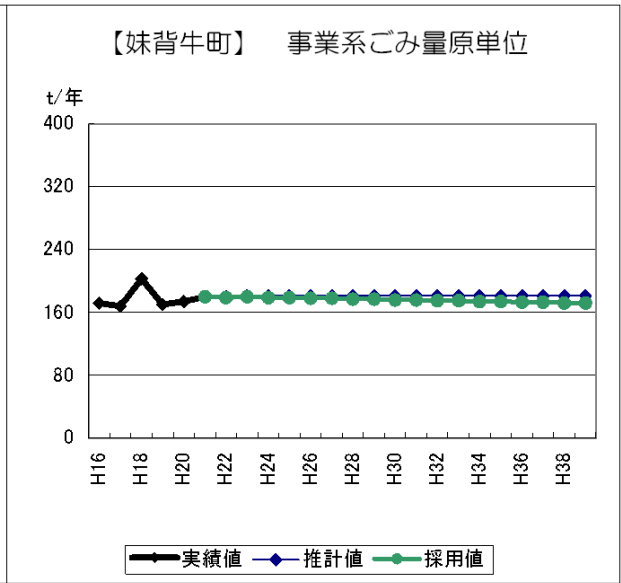
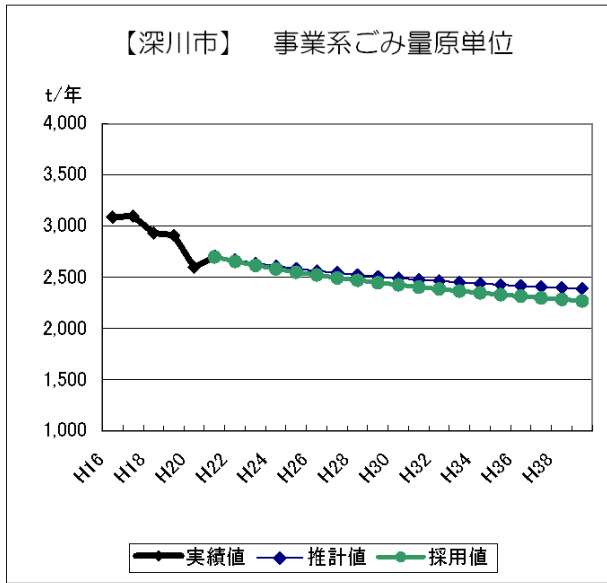
〔事業系ごみ量原単位の推計推移 ～ 砂川地区保健衛生組合地区〕



〔事業系ごみ量原単位の推計推移 ～ 中空知衛生施設組合地区〕



〔事業系ごみ量原単位の推計推移 ~ 北空知衛生センター組合地区〕



ごみ処理の見直し表

(5市6町総合計)

Table with columns for fiscal year (年度), unit (単位), category (項目), and 20 years of numerical data (平成16 to 平成35). It includes various metrics like population, waste volume, and processing costs.

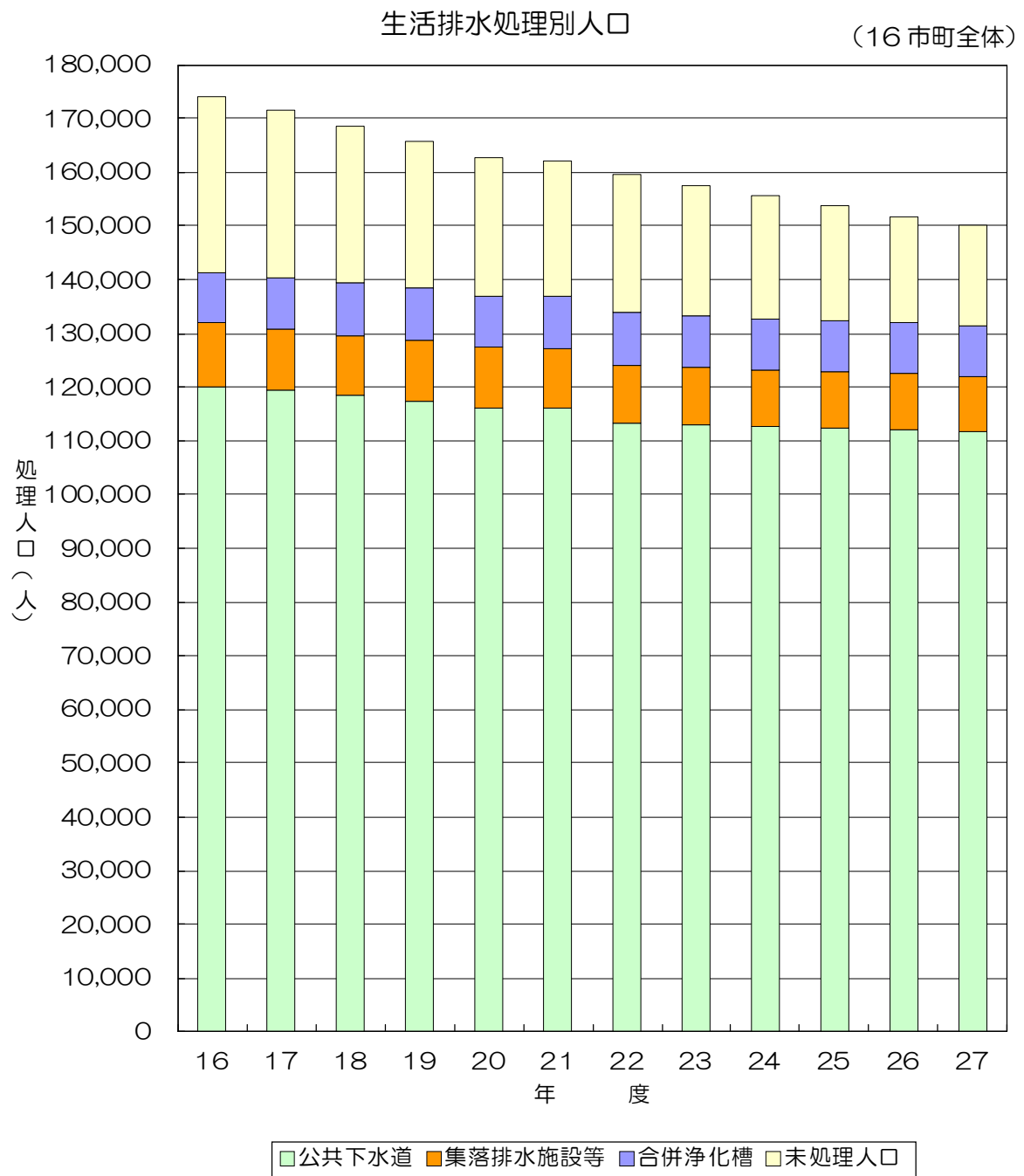
※: (39)0H6C非可燃物の削減率に定める。

ごみ処理量の見直し表(補正時)

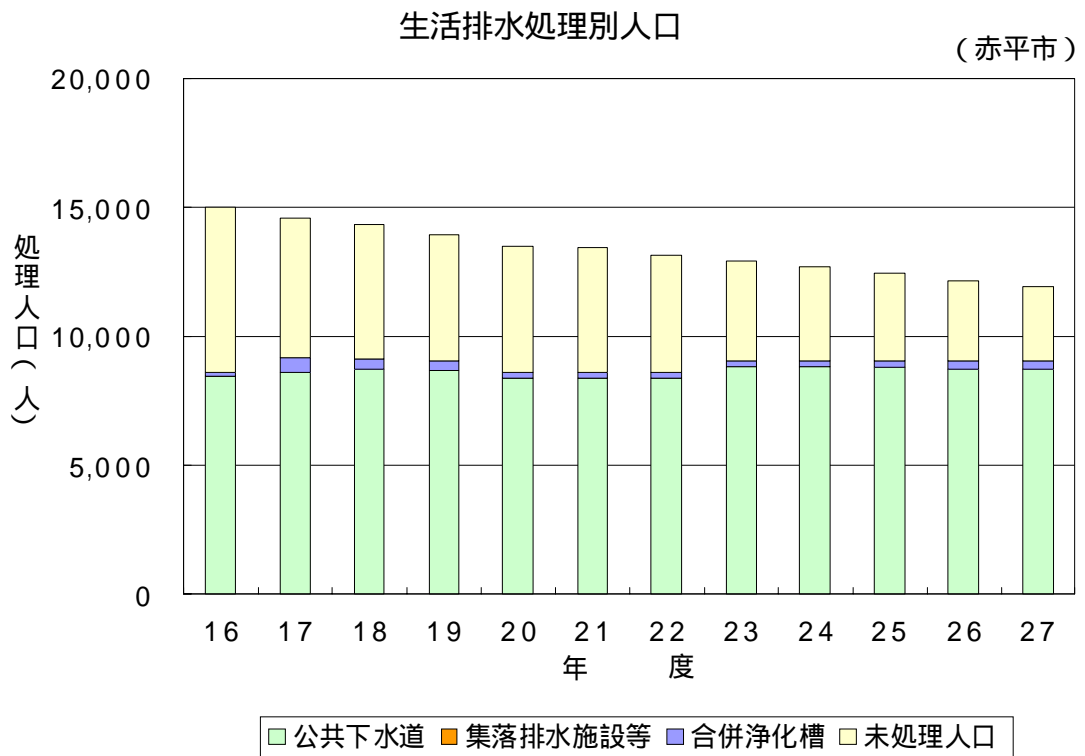
Main data table with columns for year, category, and monthly waste volume (平成16 to 平成39). Rows include population statistics and various waste management metrics.

ごみ処理量の見直し表(蛸背牛町)

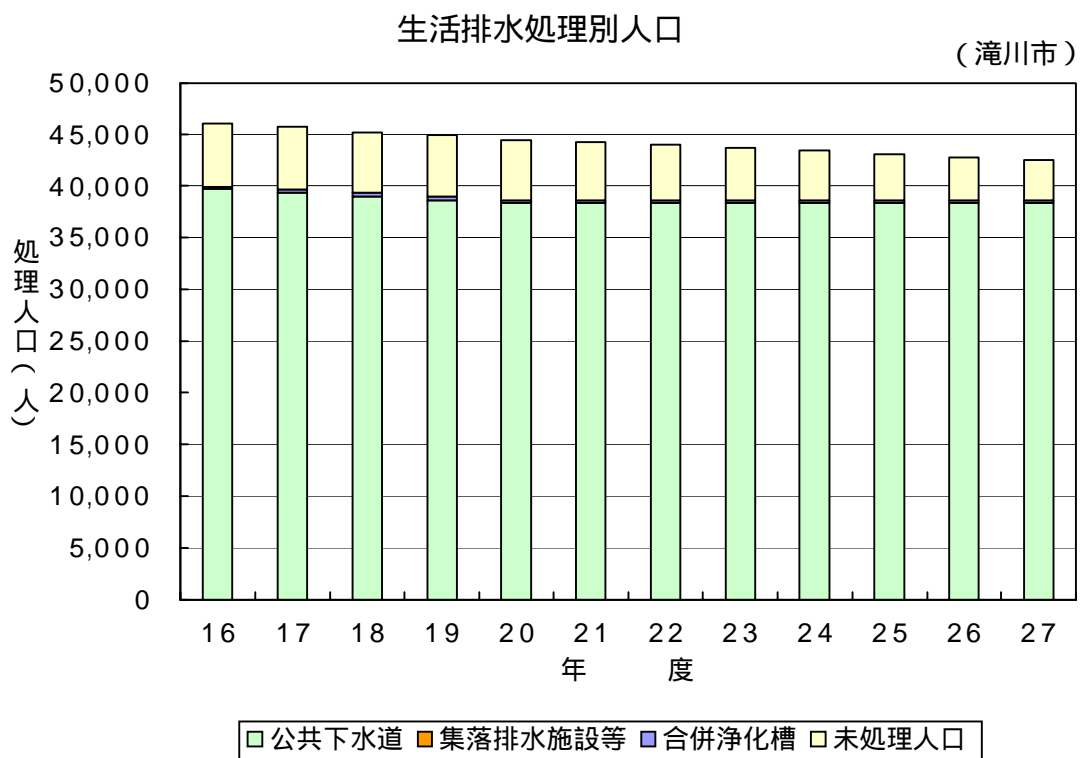
Table with columns for categories (e.g., (1) 行動圏内人口), years (平成16 to 平成25), and values. Includes sub-sections for '実績値' and '(休用期換)' with a '備考' column for notes.



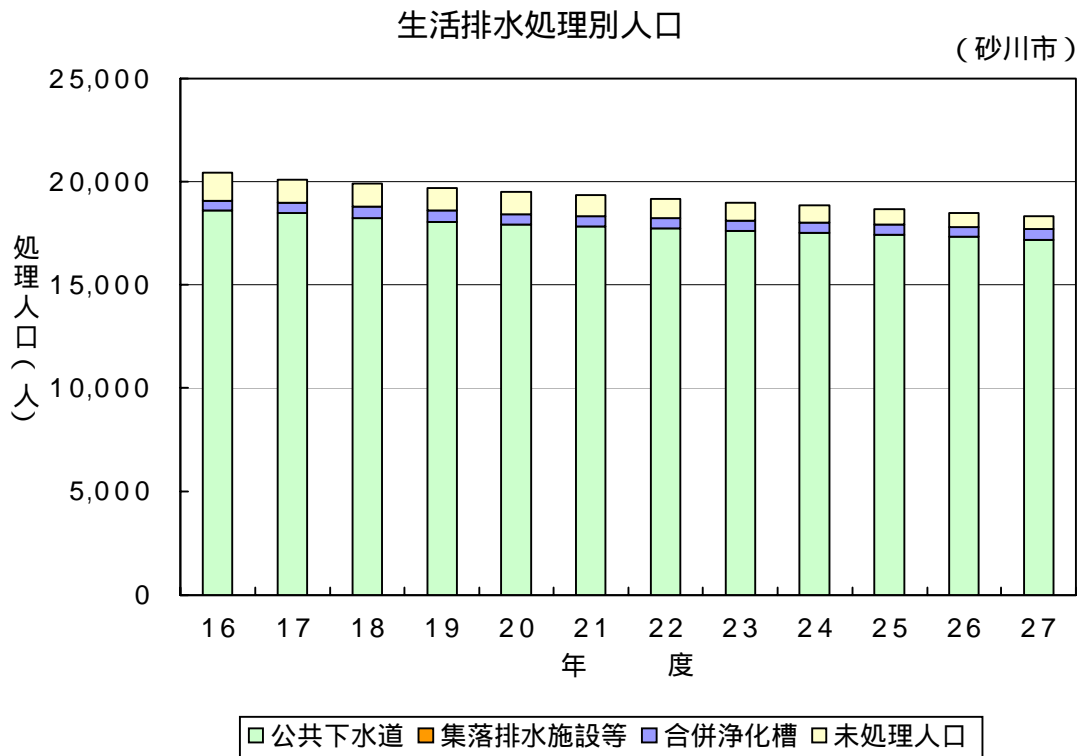
16市町全体の指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



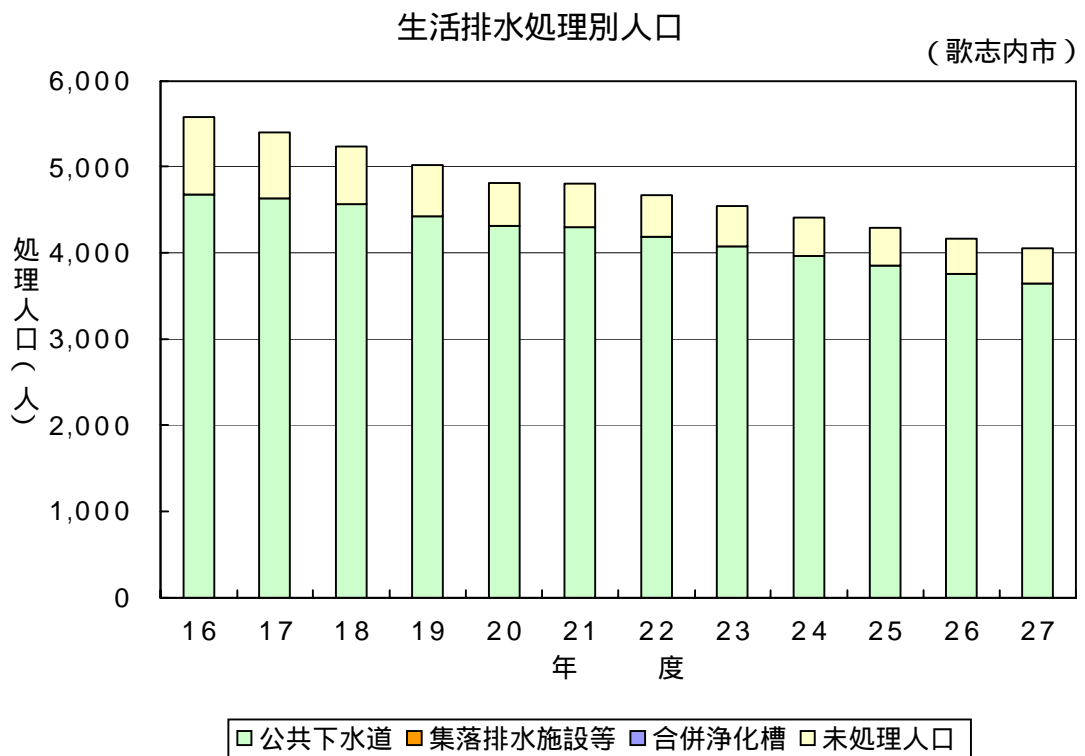
(1) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



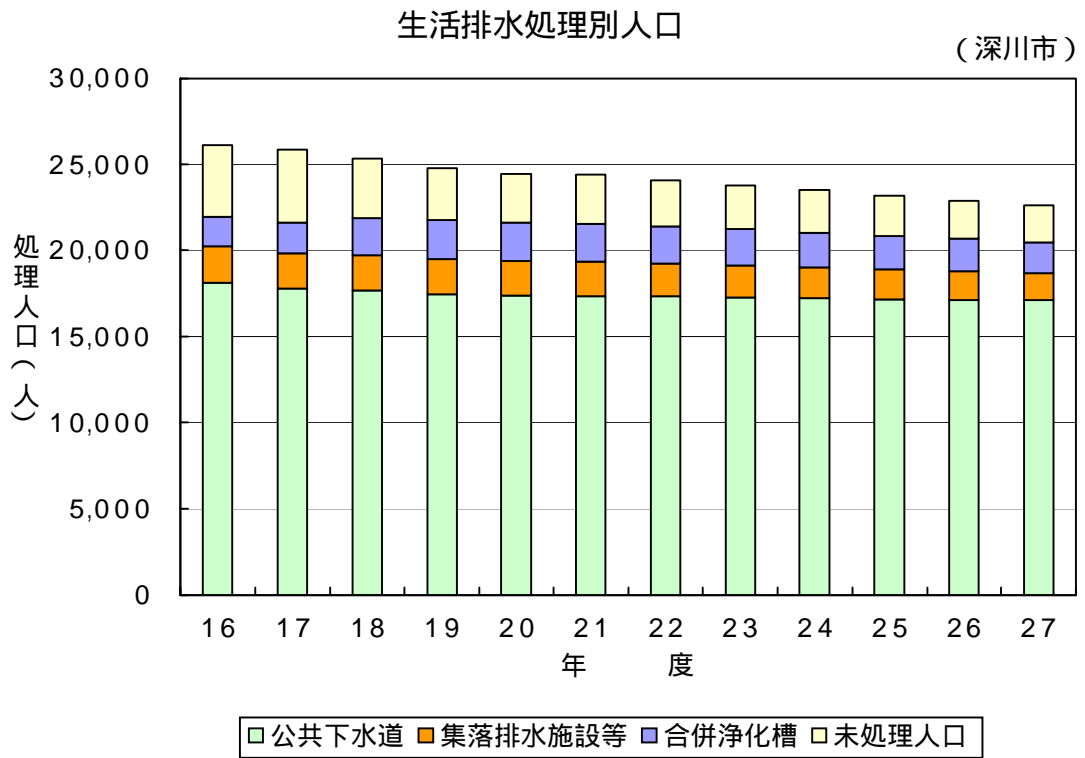
(2) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



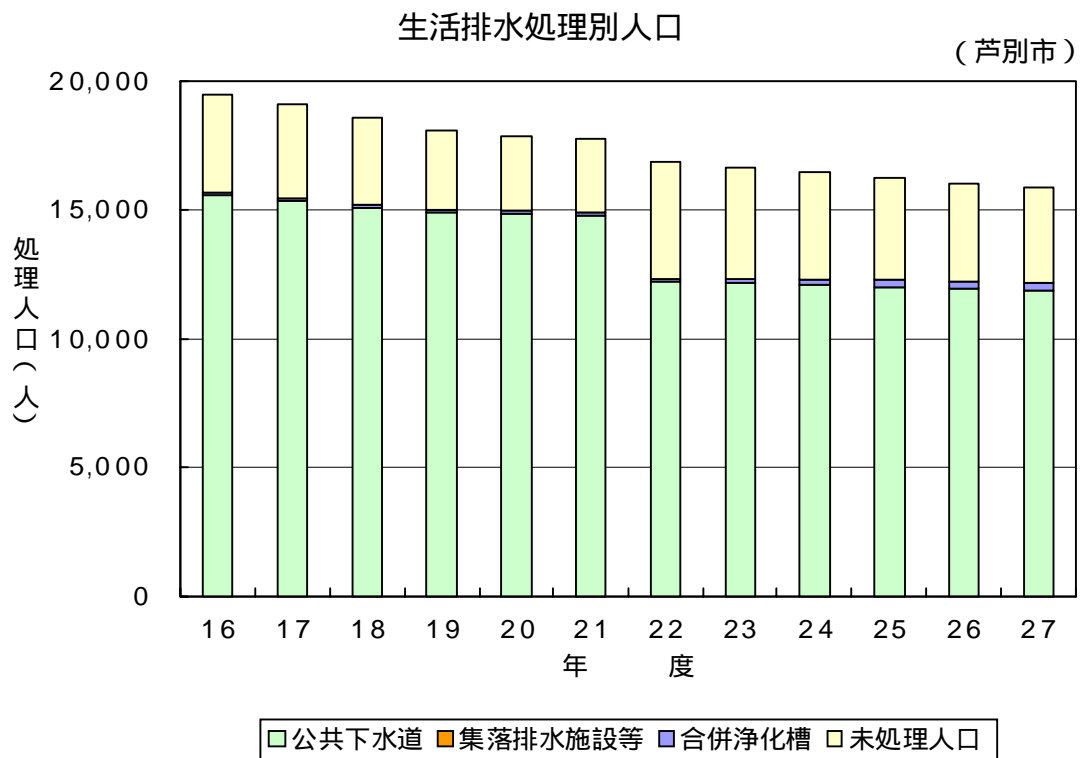
(3) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



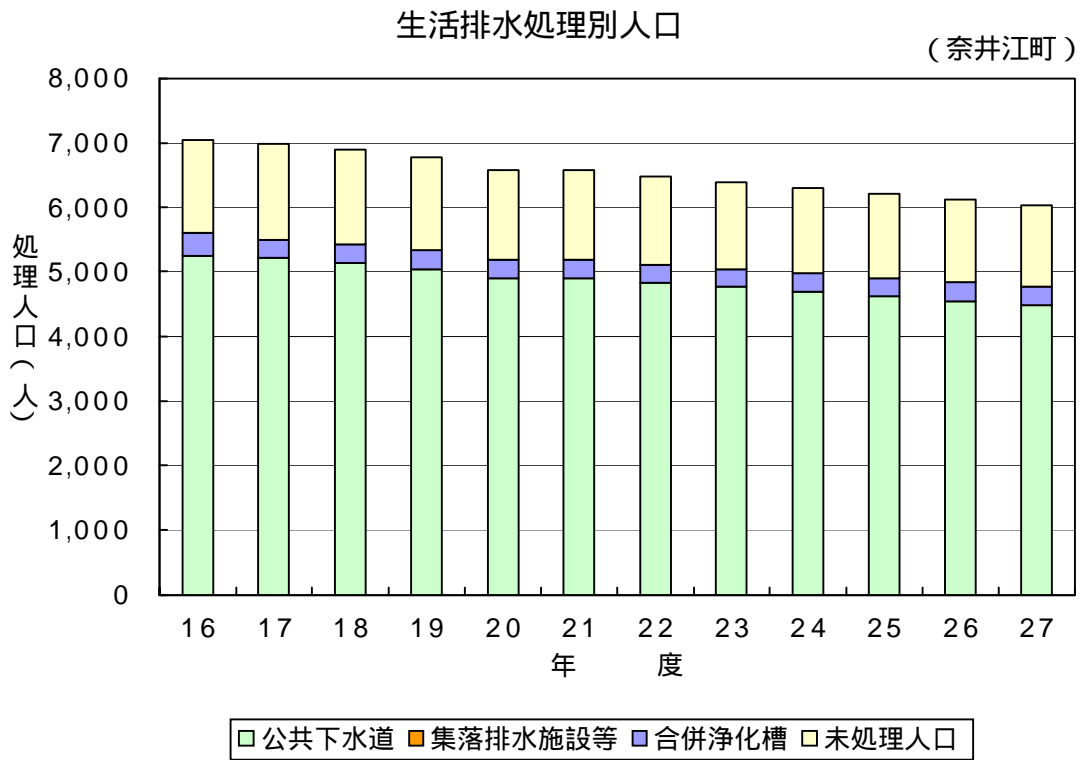
(4) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



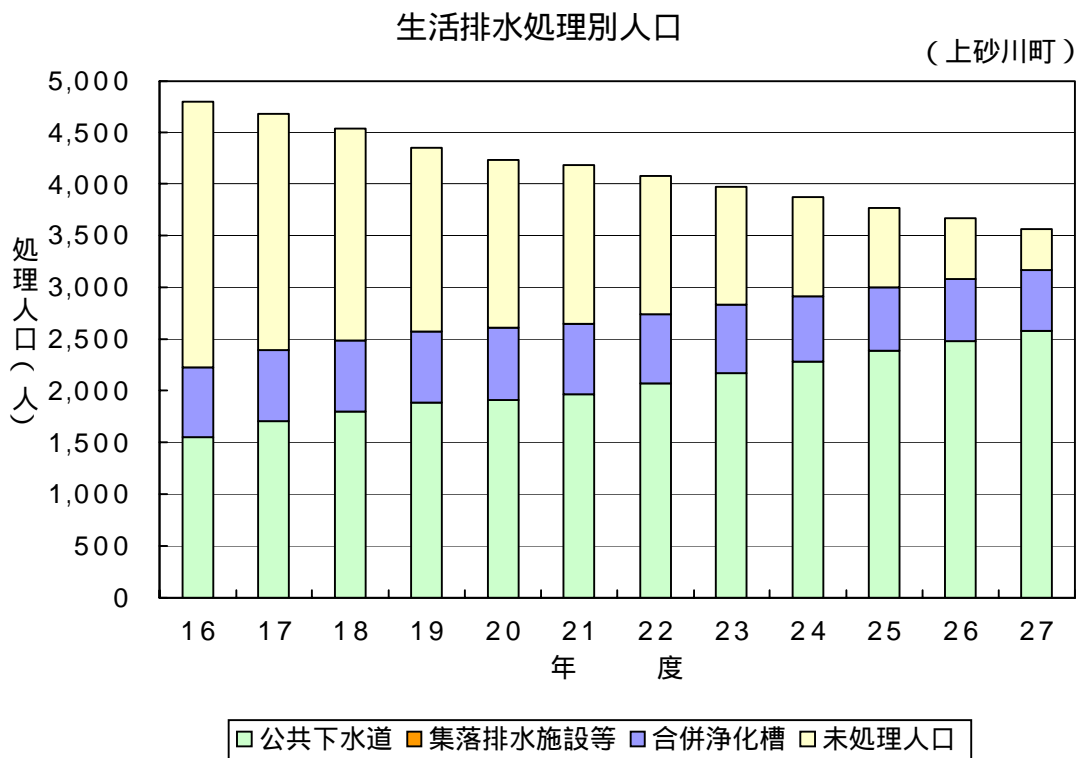
(5) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



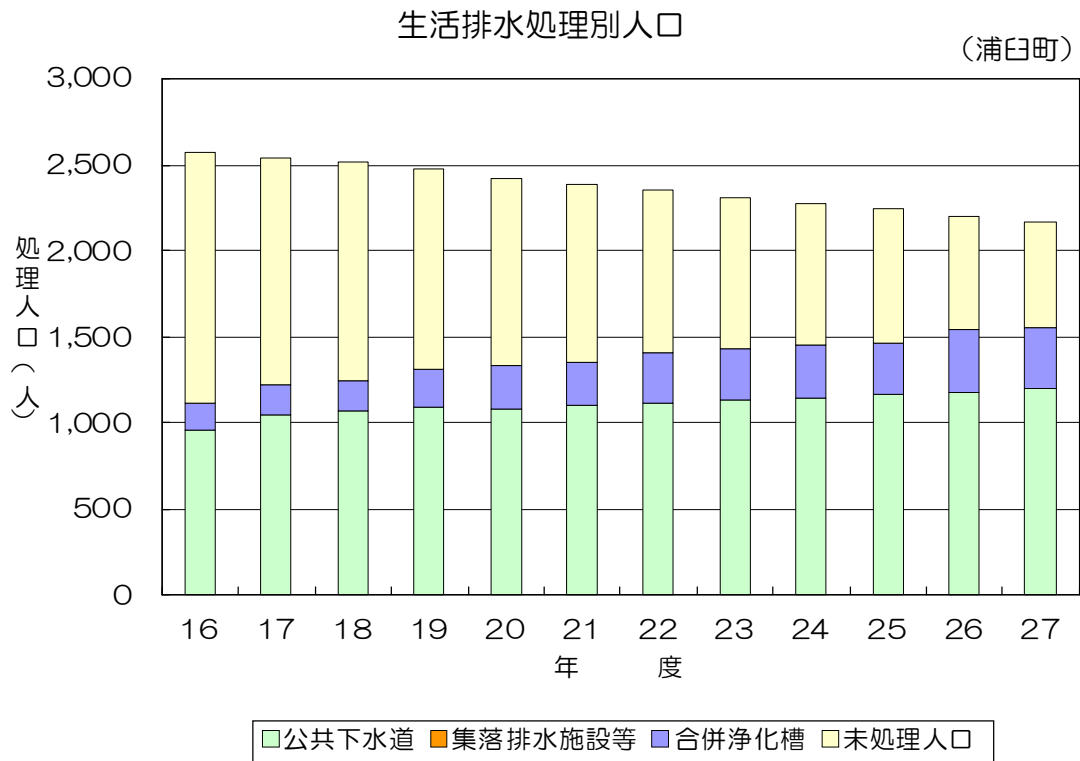
(6) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



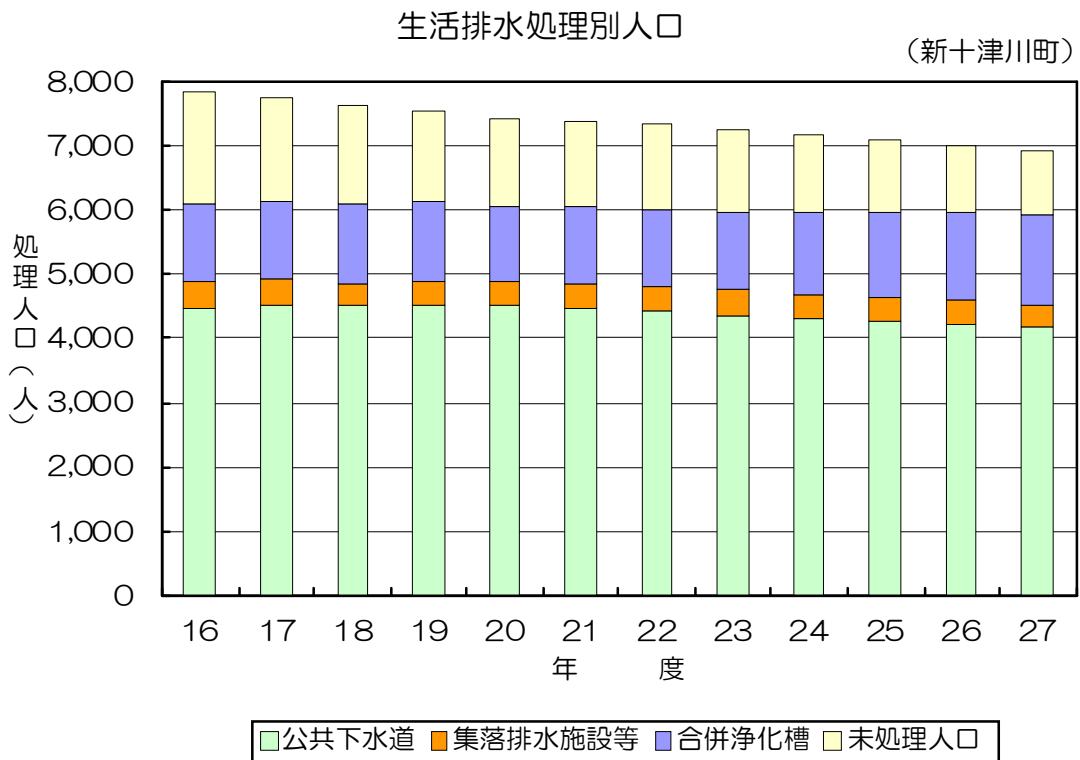
(7) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



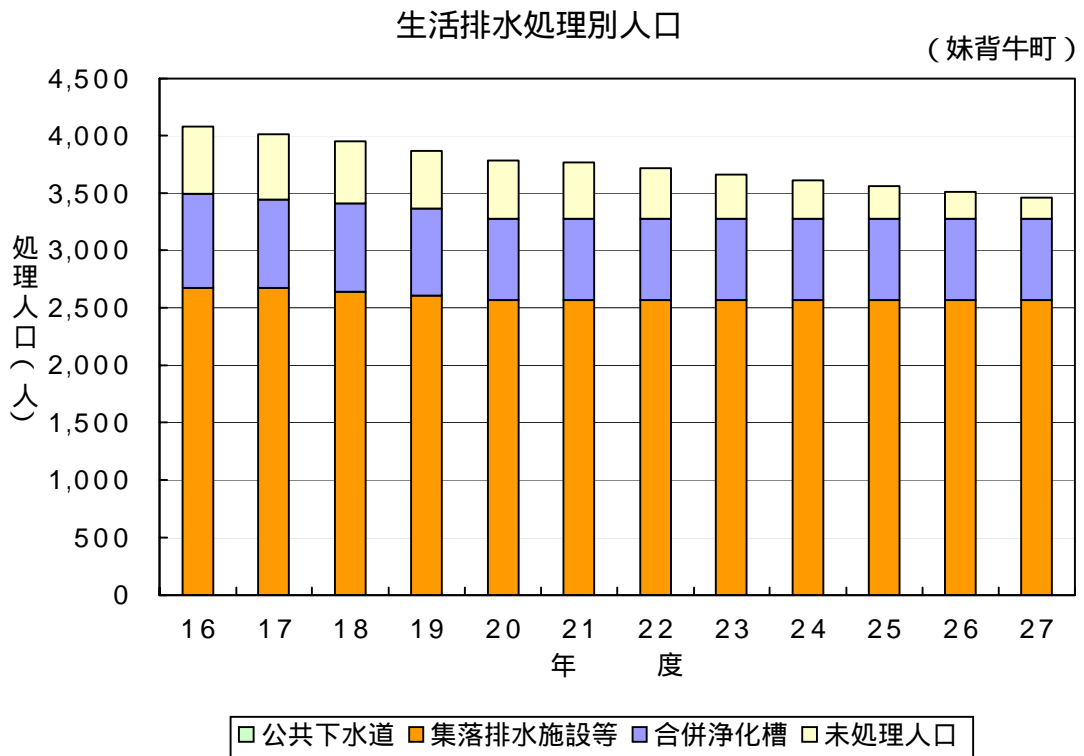
(8) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



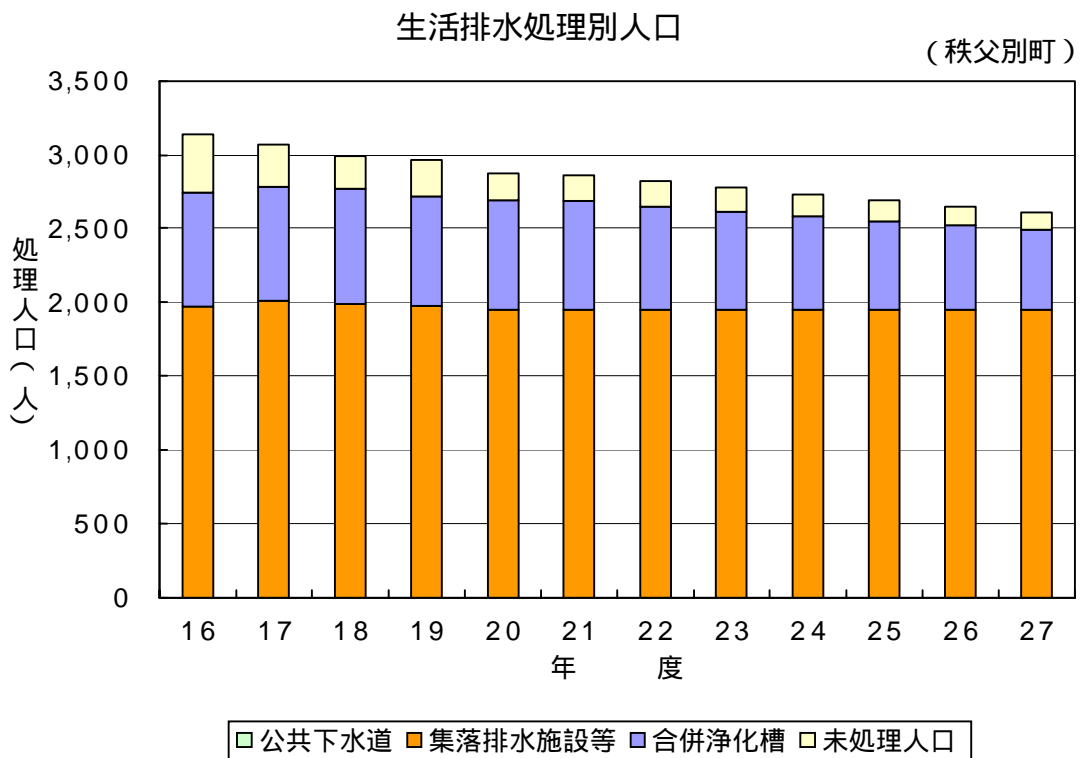
(9) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



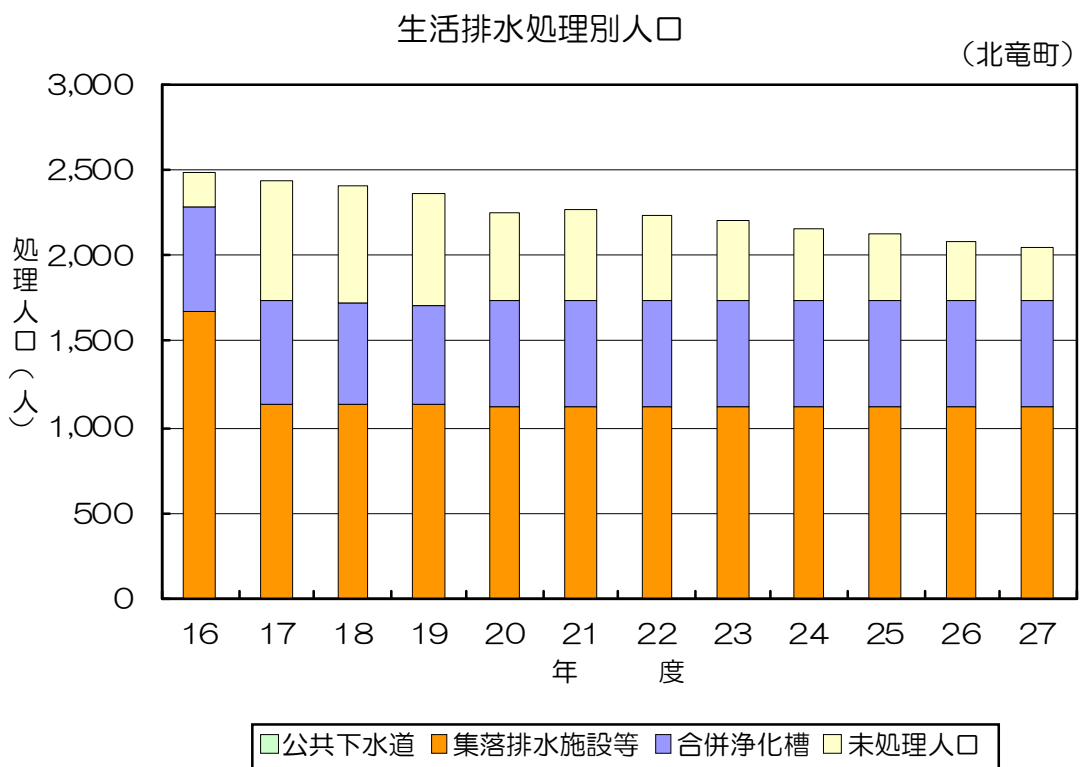
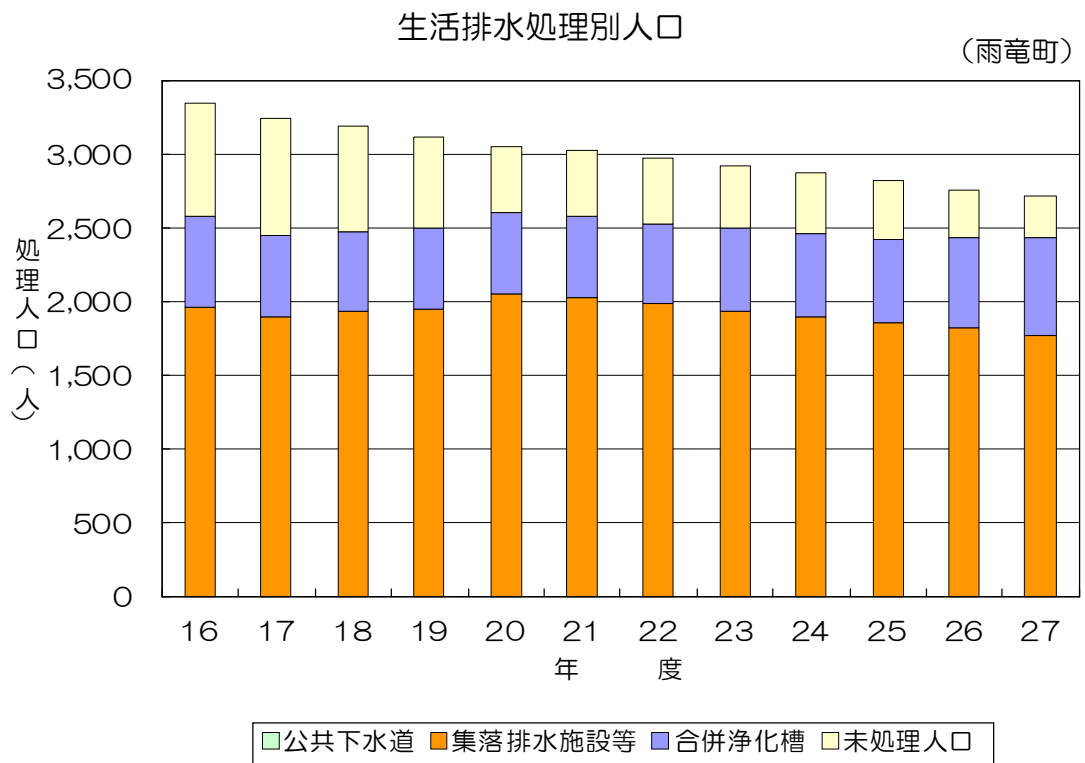
(10) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

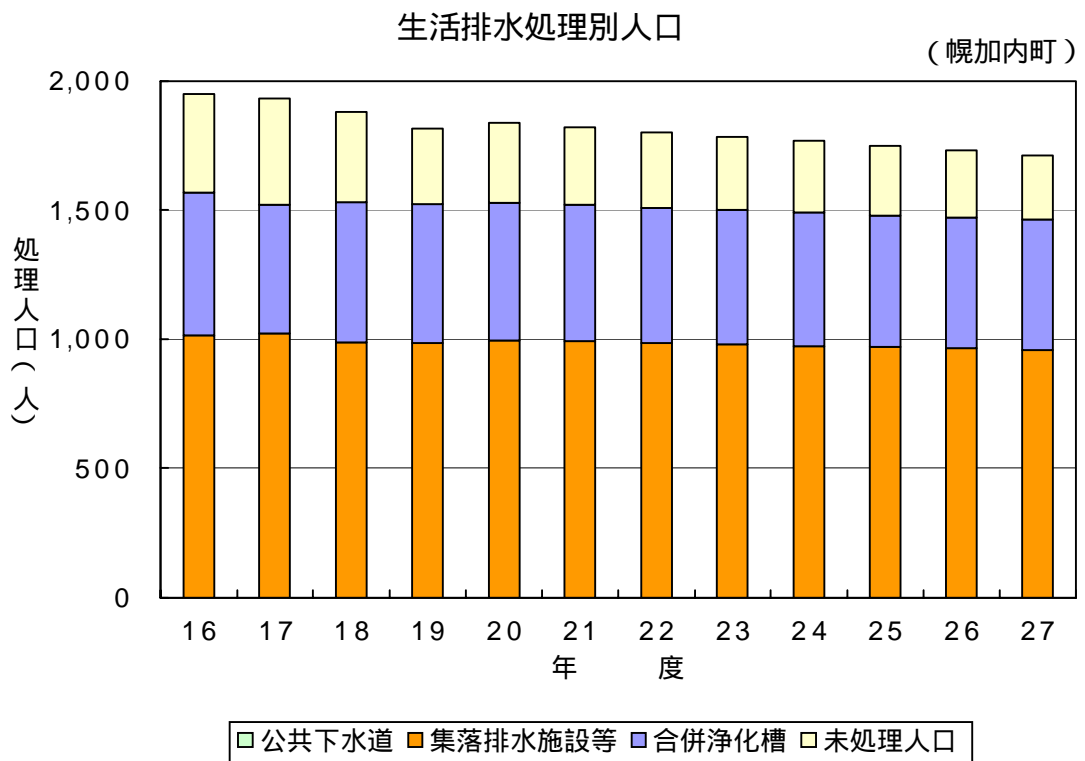
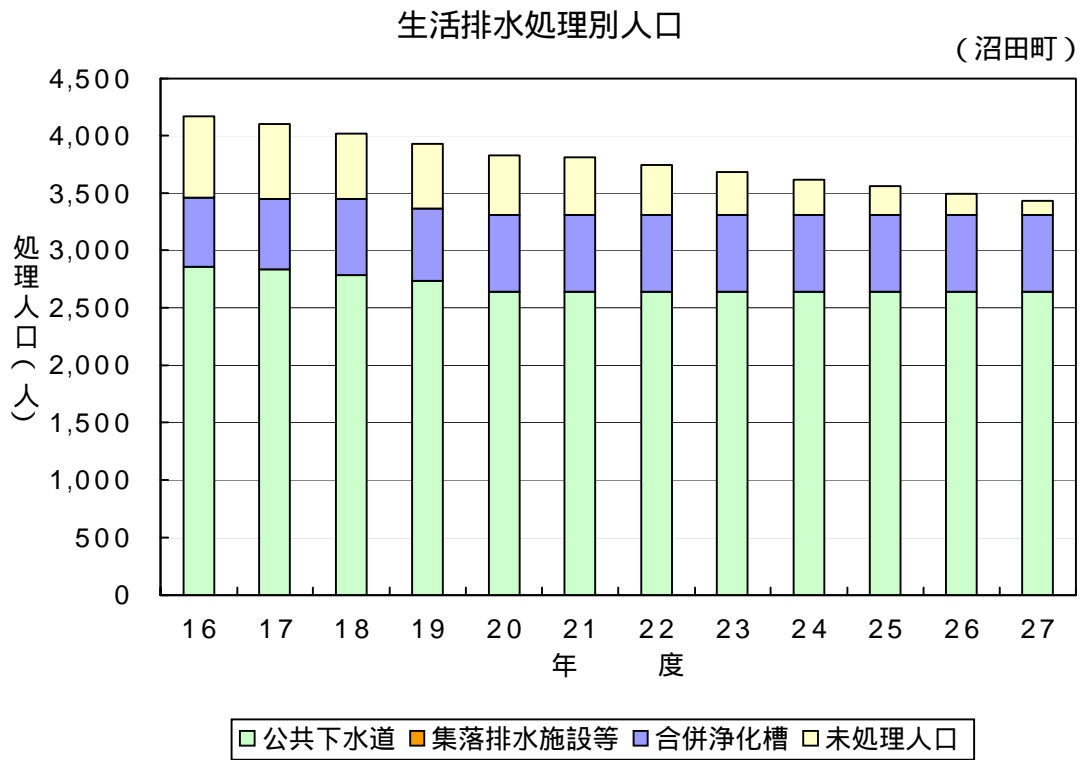


(11) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



(12) 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ





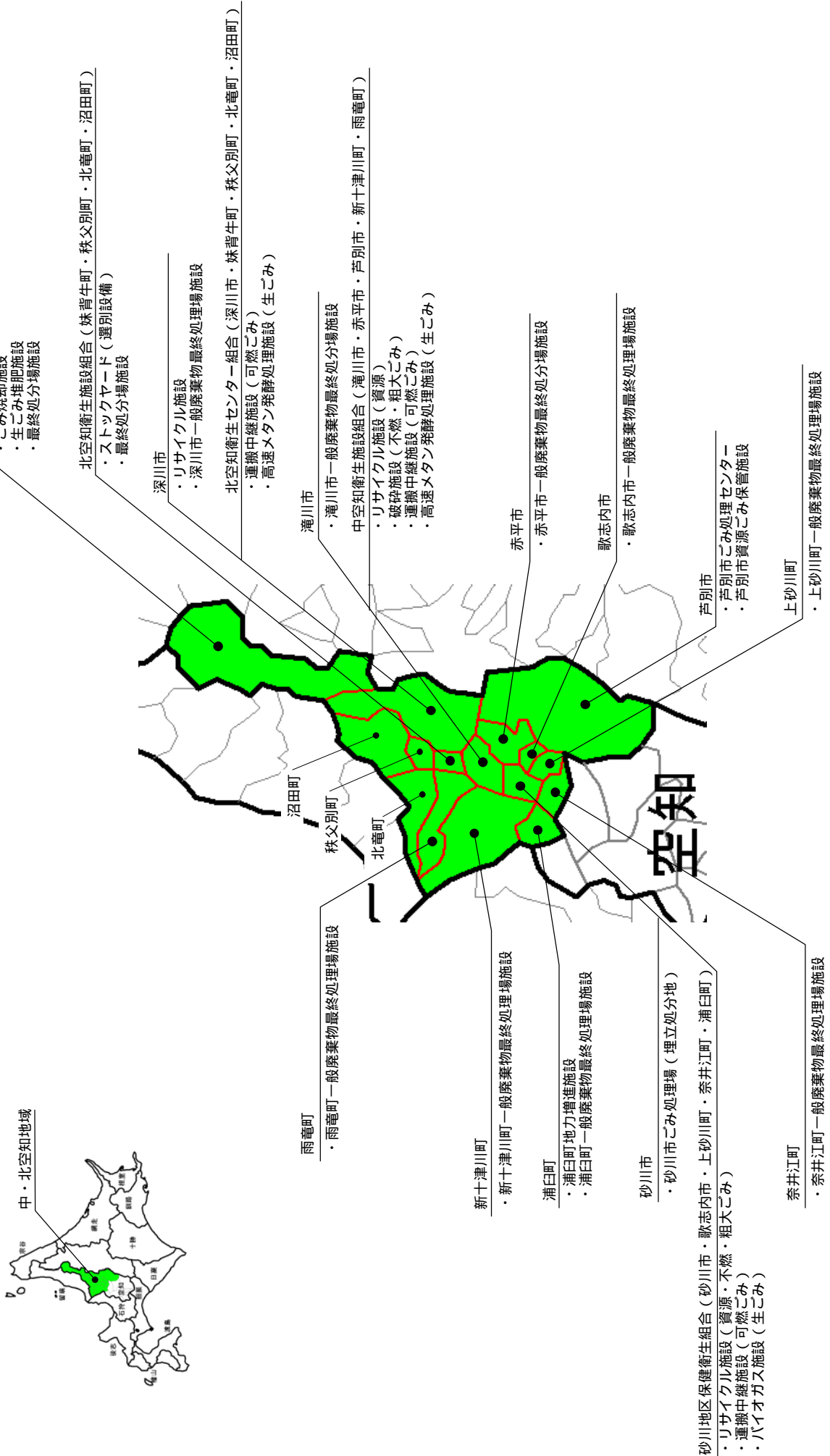


資料7-1

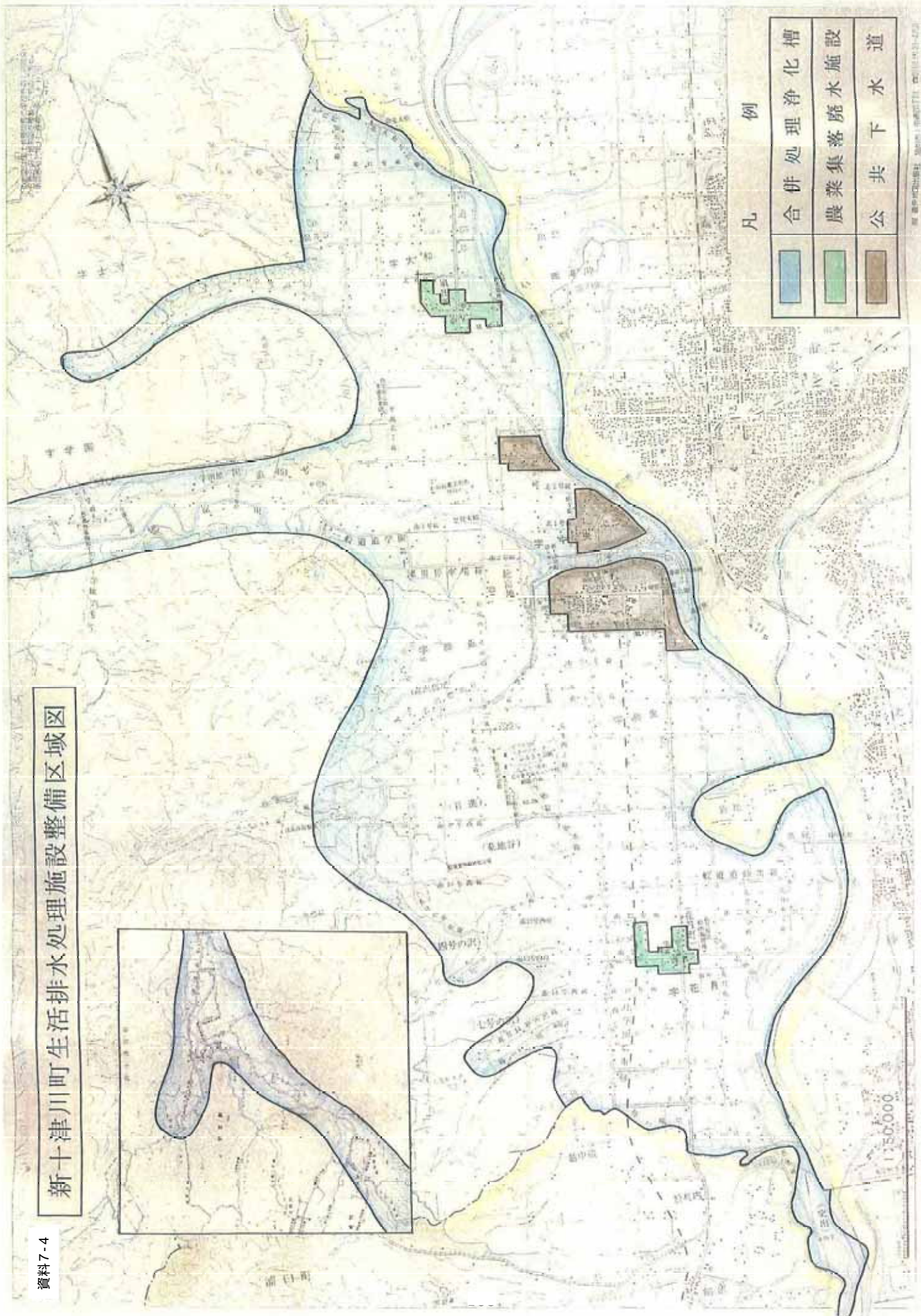
施設計画平面配置図






現有処理施設の位置図（16市町全体）



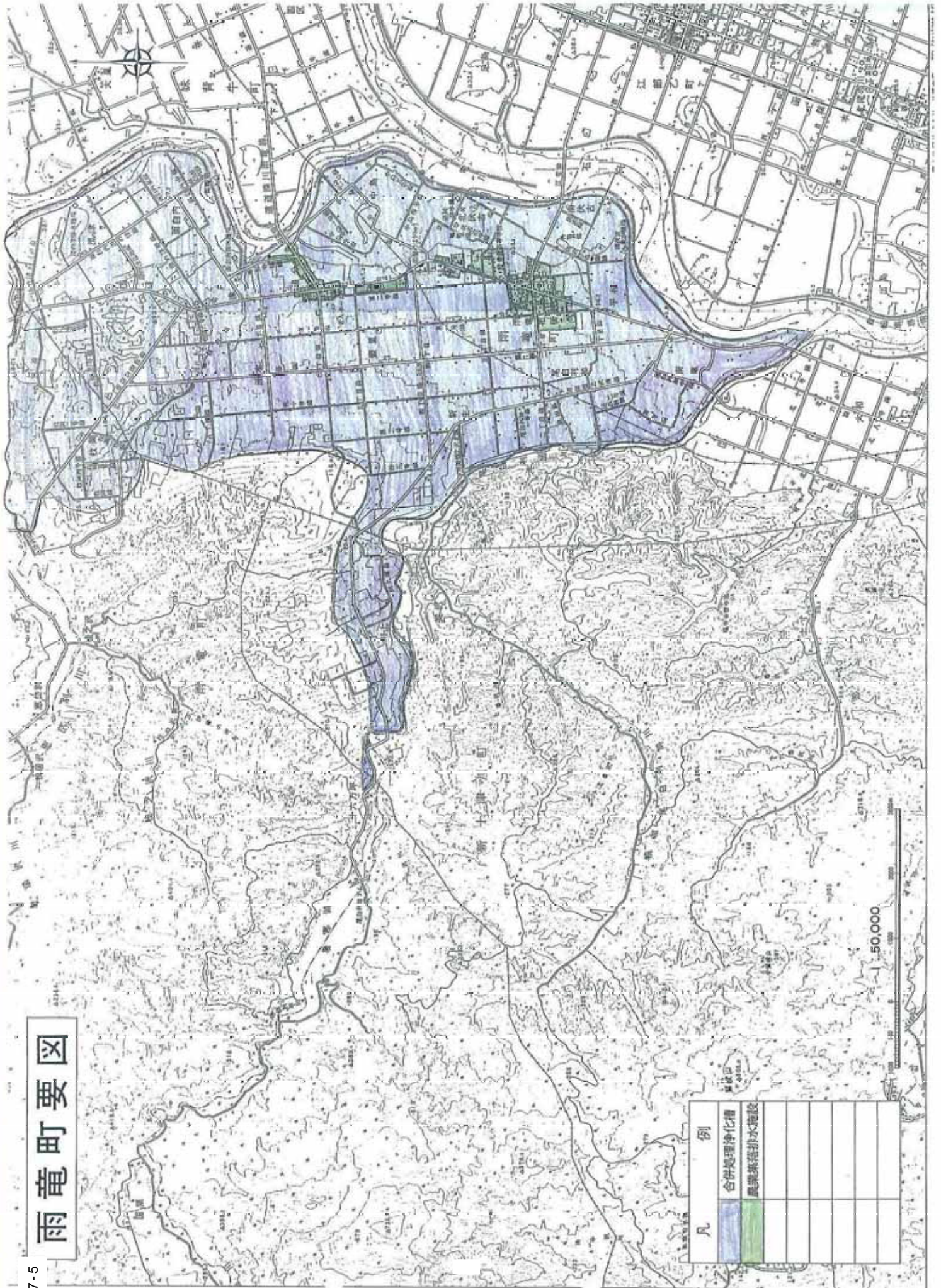
新十津川町生活排水処理施設整備区域図

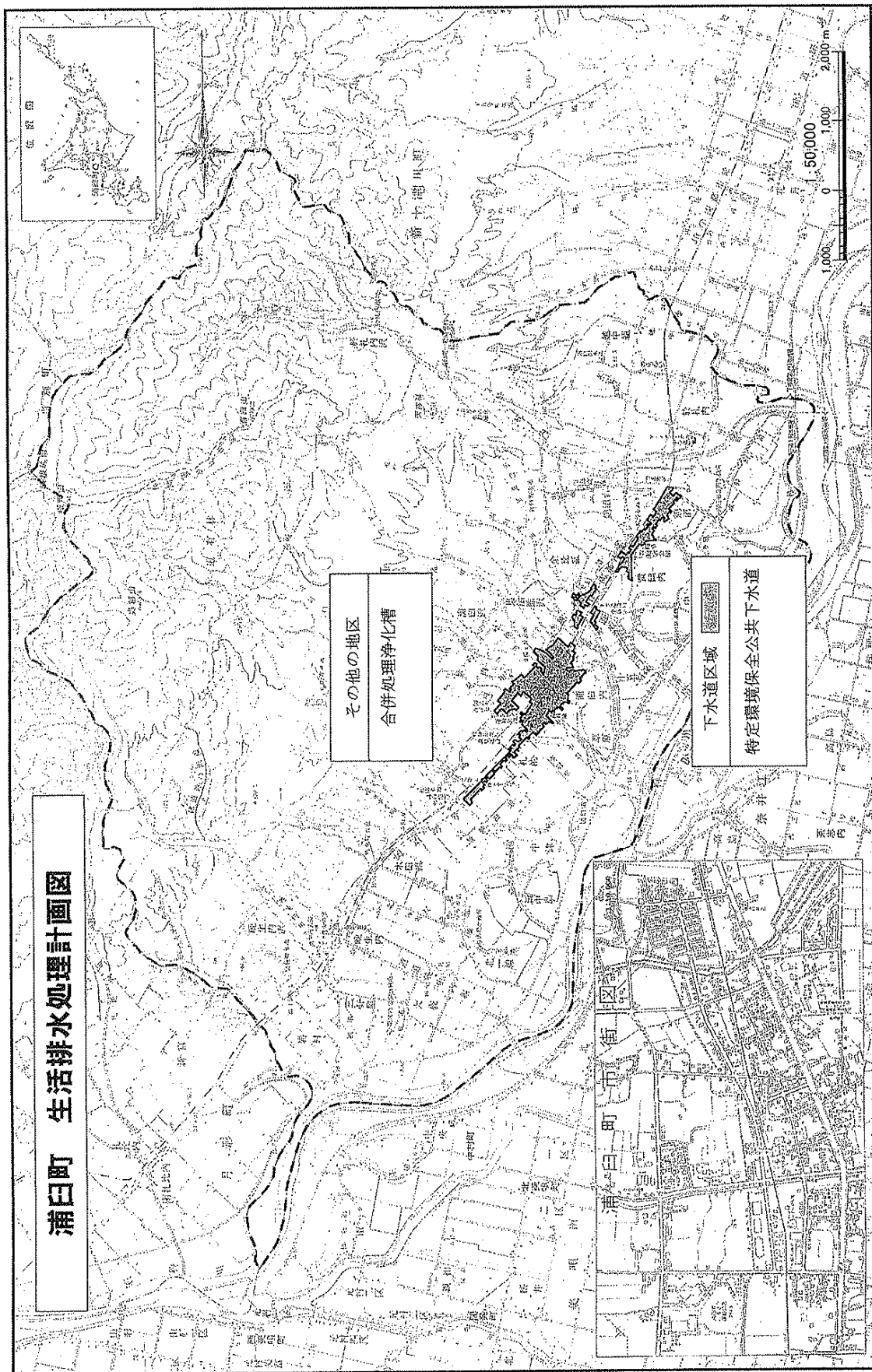


凡 例

	合併処理浄化槽
	農業集落廃水施設
	公共下水道

雨竜町要図





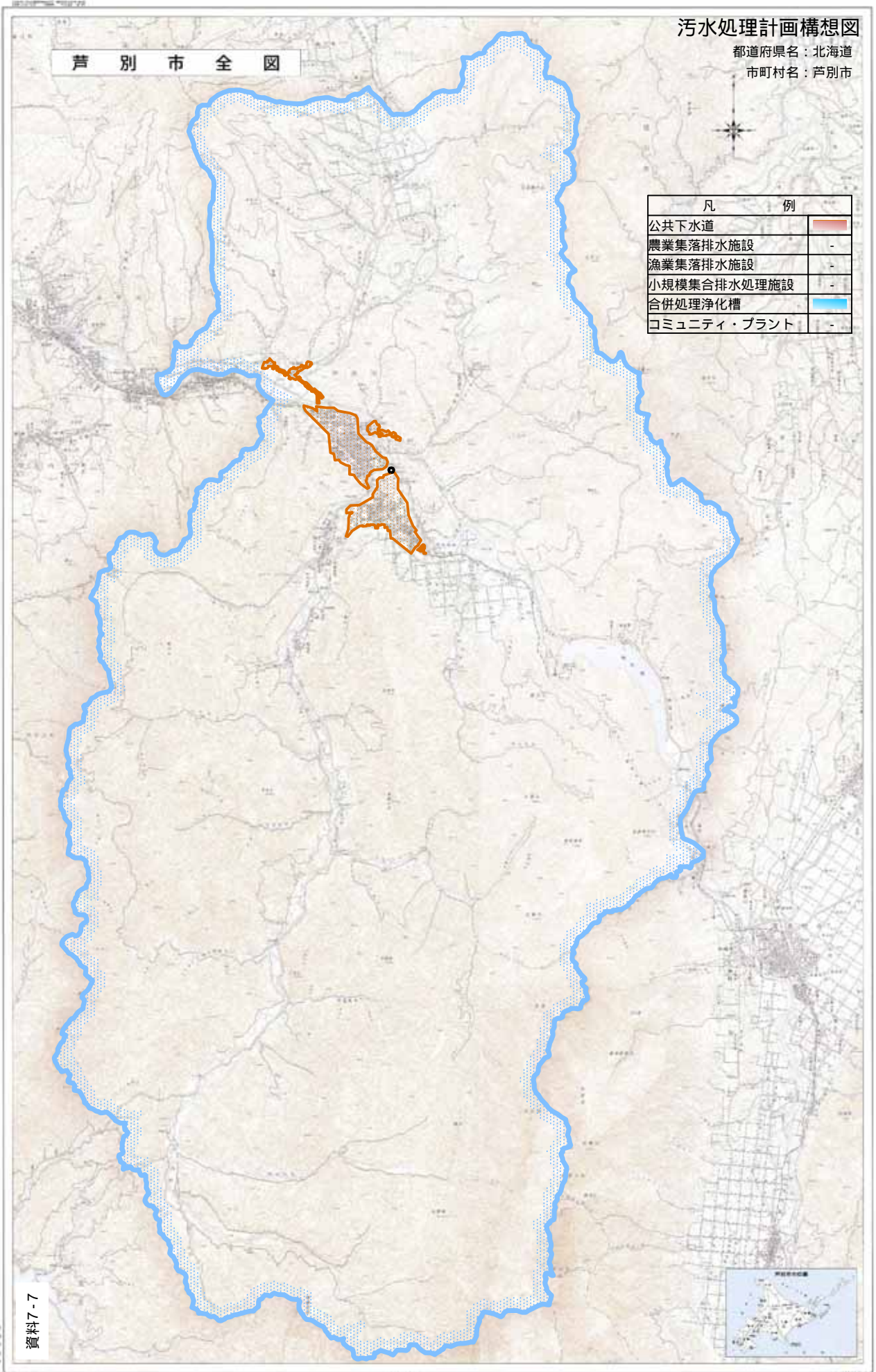


汚水処理計画構想図

都道府県名：北海道
市町村名：芦別市

芦別市全図

凡	例
公共下水道	
農業集落排水施設	-
漁業集落排水施設	-
小規模集合排水処理施設	-
合併処理浄化槽	
コミュニティ・プラント	-



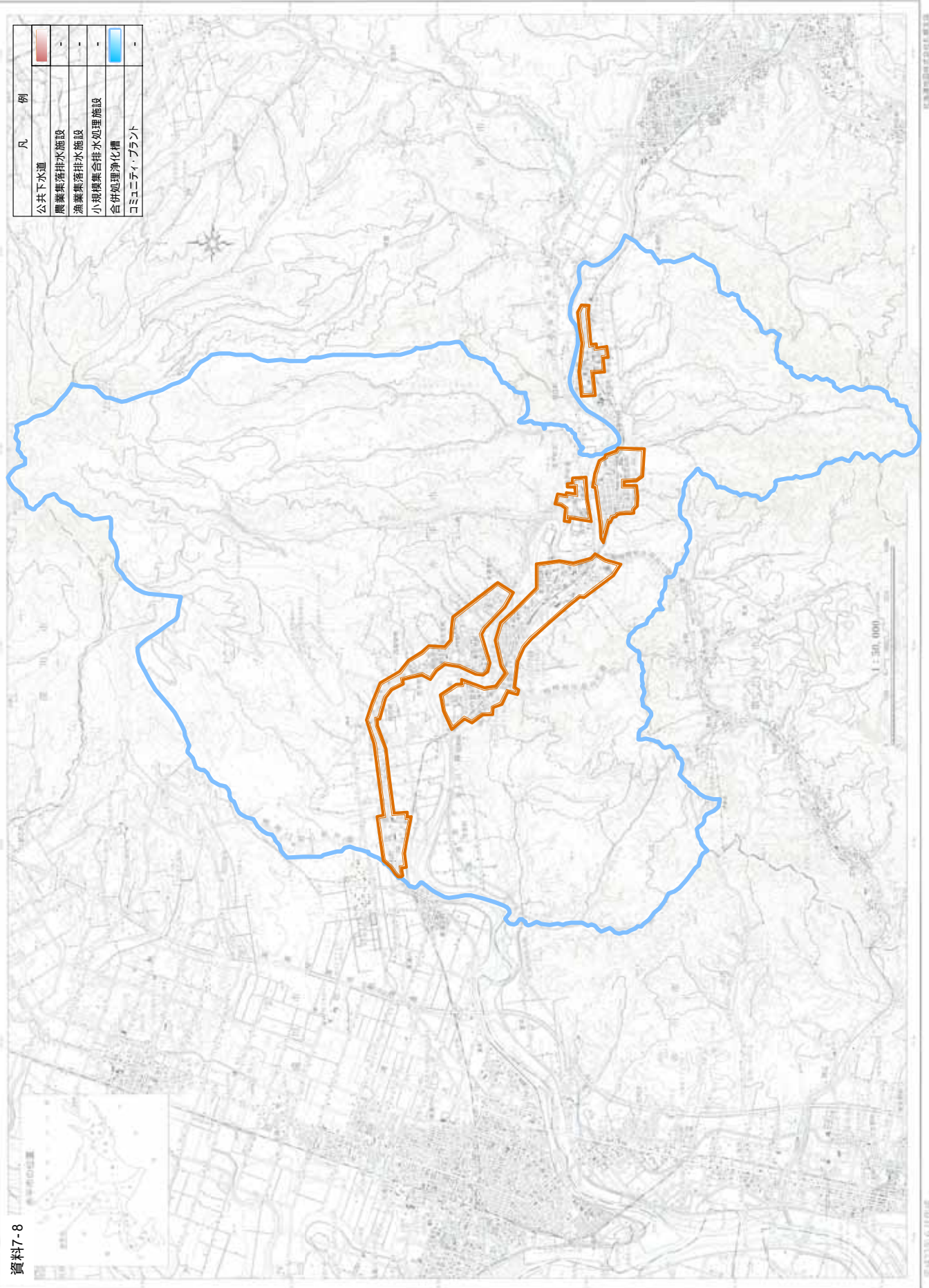
資料7-7

污水处理計画構想図

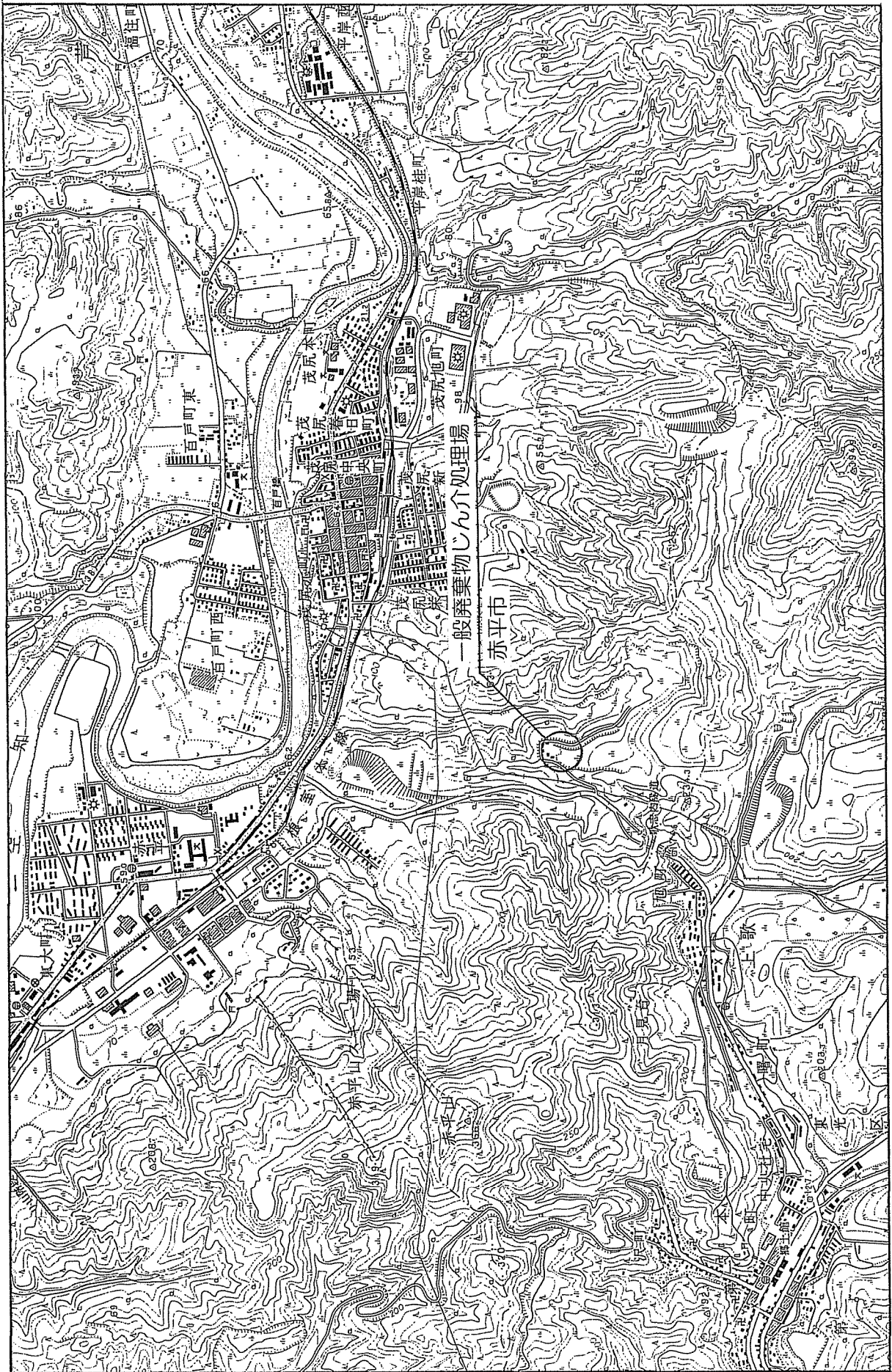
都道府県名: 北海道
市町村名: 赤平市

赤平市全市図

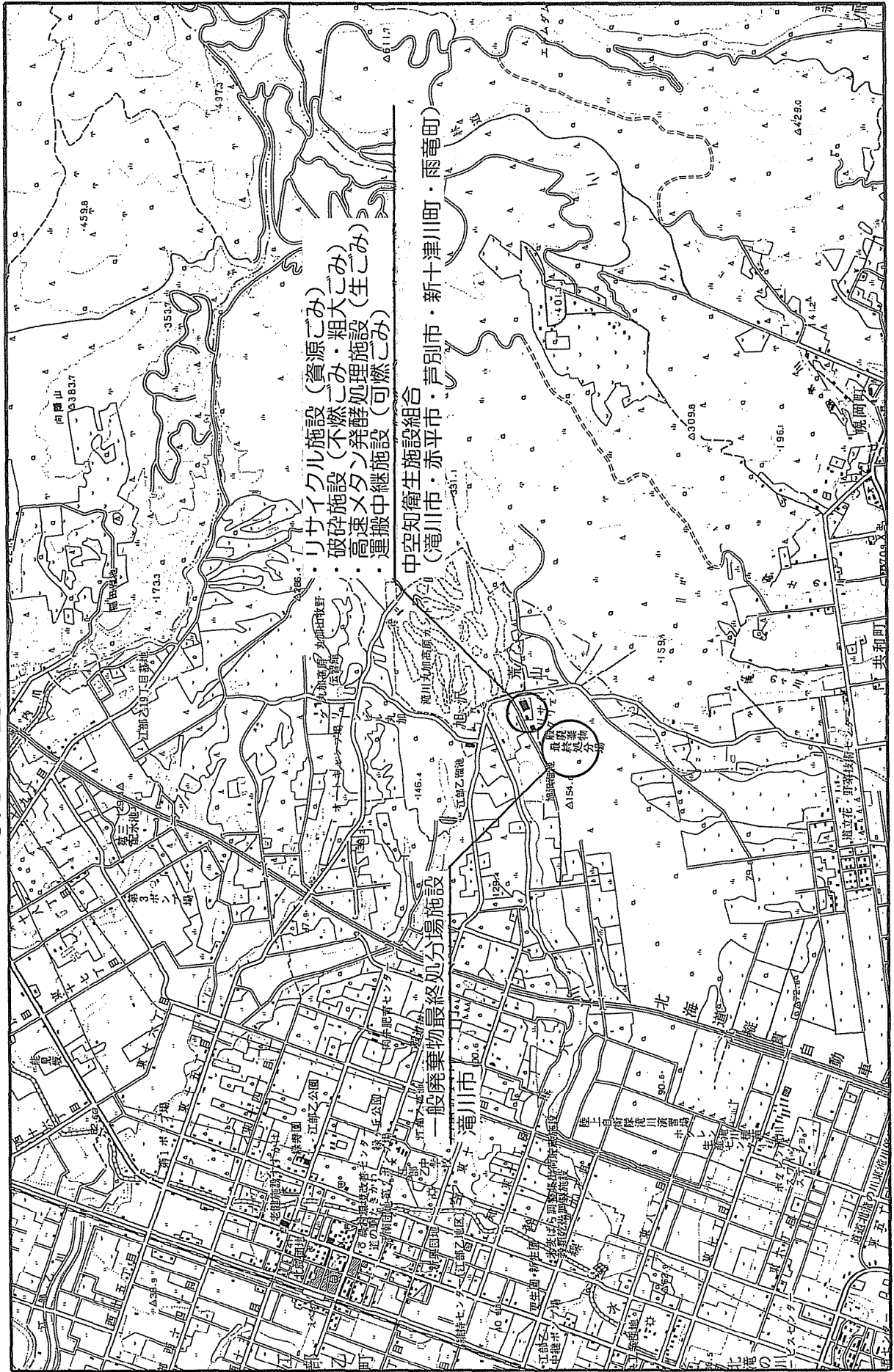
凡	例
公共下水道	■
農業集排水施設	-
漁業集排水施設	-
小規模集合排水処理施設	-
合併処理浄化槽 コミュニティプラント	■

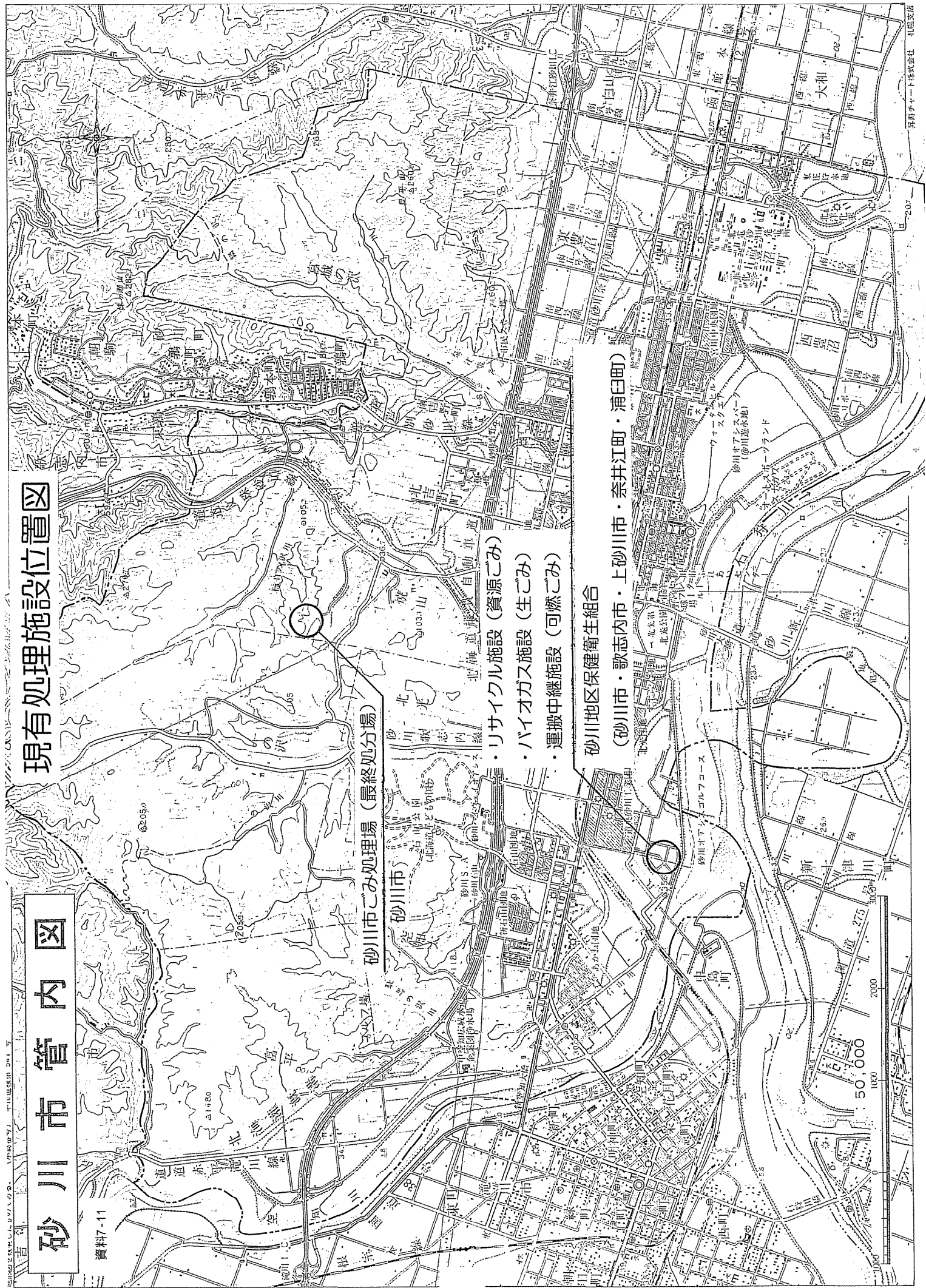


現有処理施設位置図



現有処理施設位置図





現有処理施設位置図

砂川市管内図

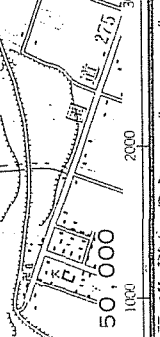
資料7-11

砂川市ごみ処理場（最終処分場）

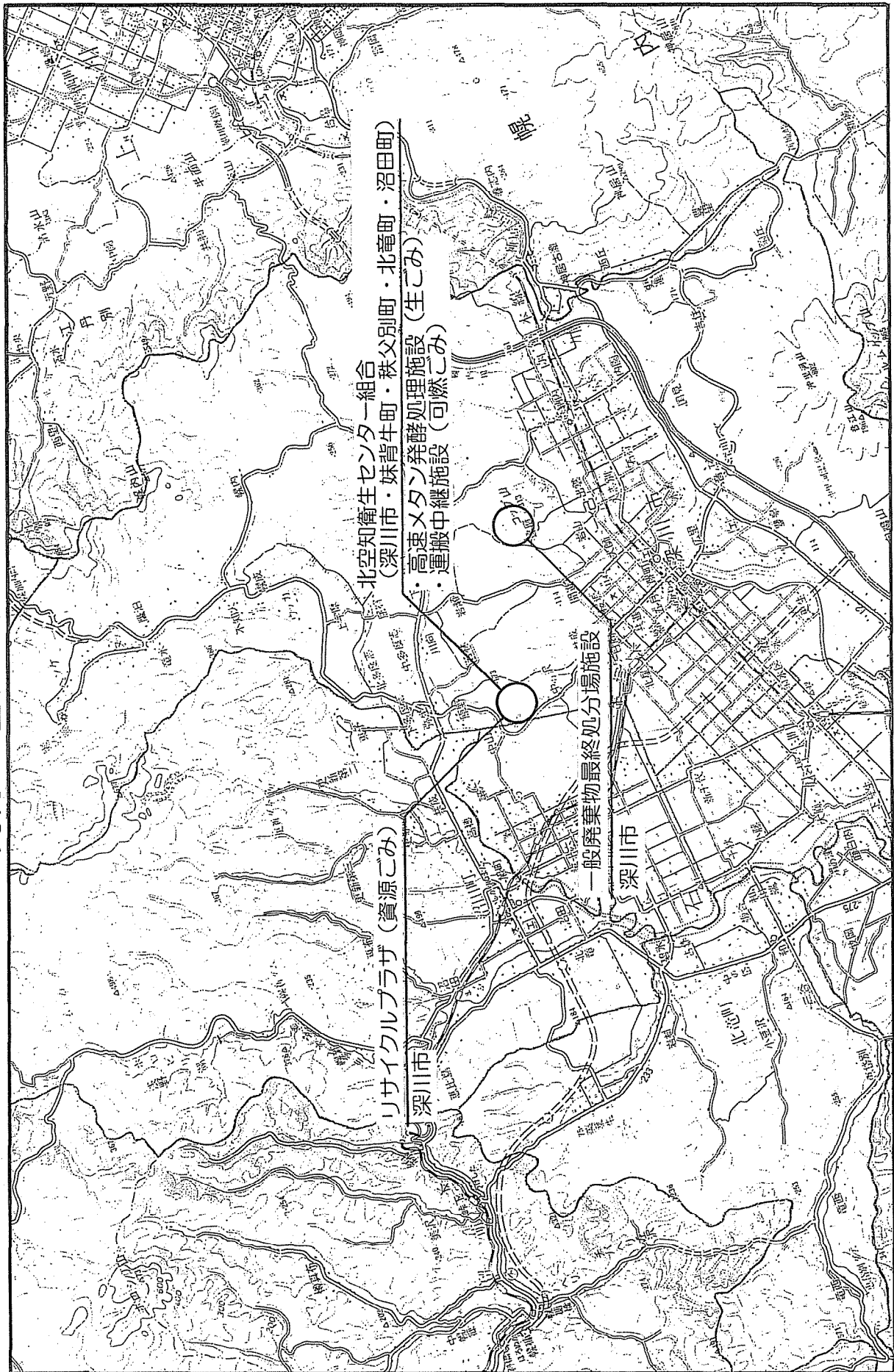
砂川市

- ・リサイクル施設（資源ごみ）
- ・バイオガス施設（生ごみ）
- ・運搬中継施設（可燃ごみ）

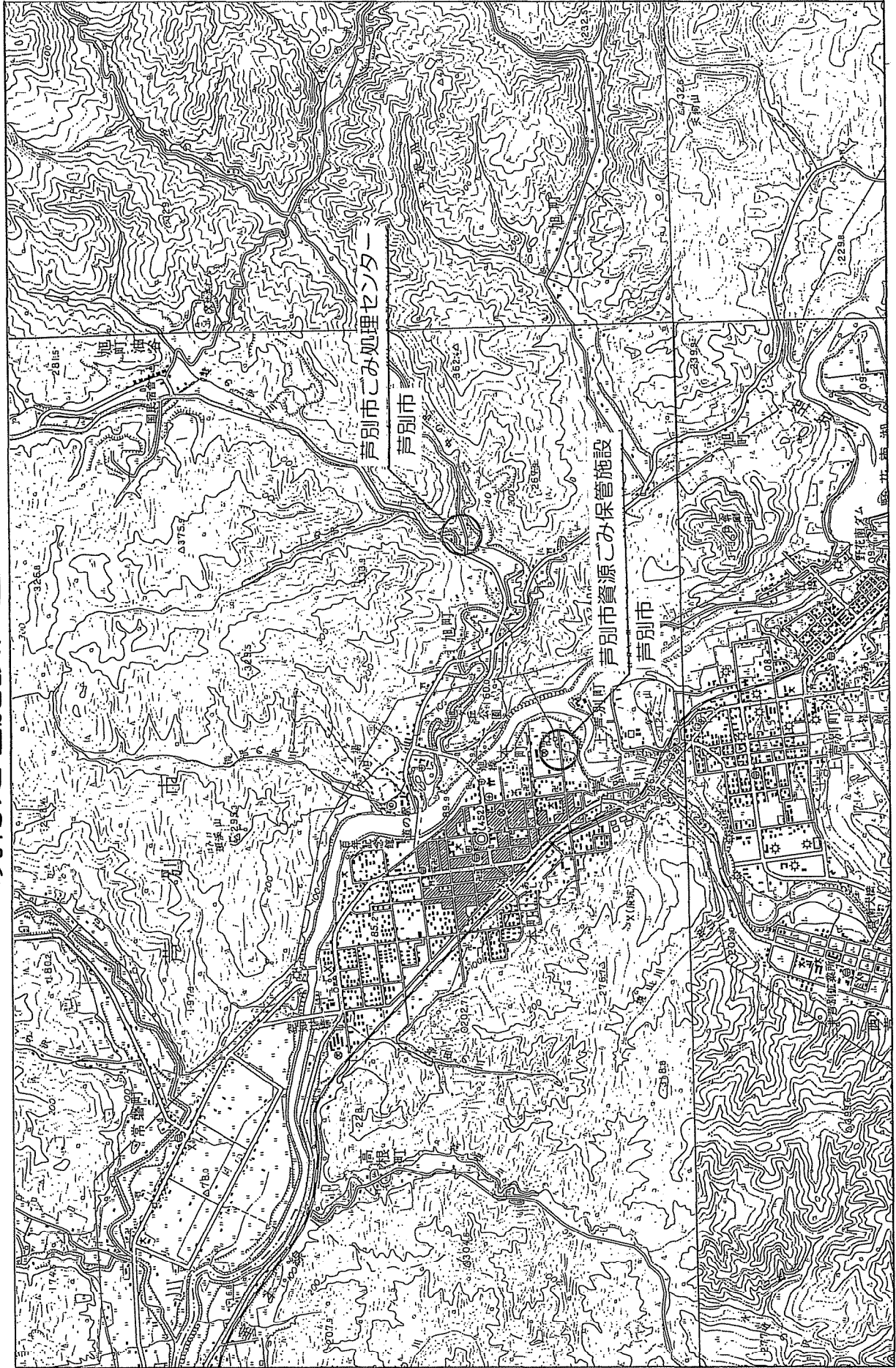
砂川地区保健衛生組合
 （砂川市・歌志内市・上砂川市・奈井江町・浦臼町）



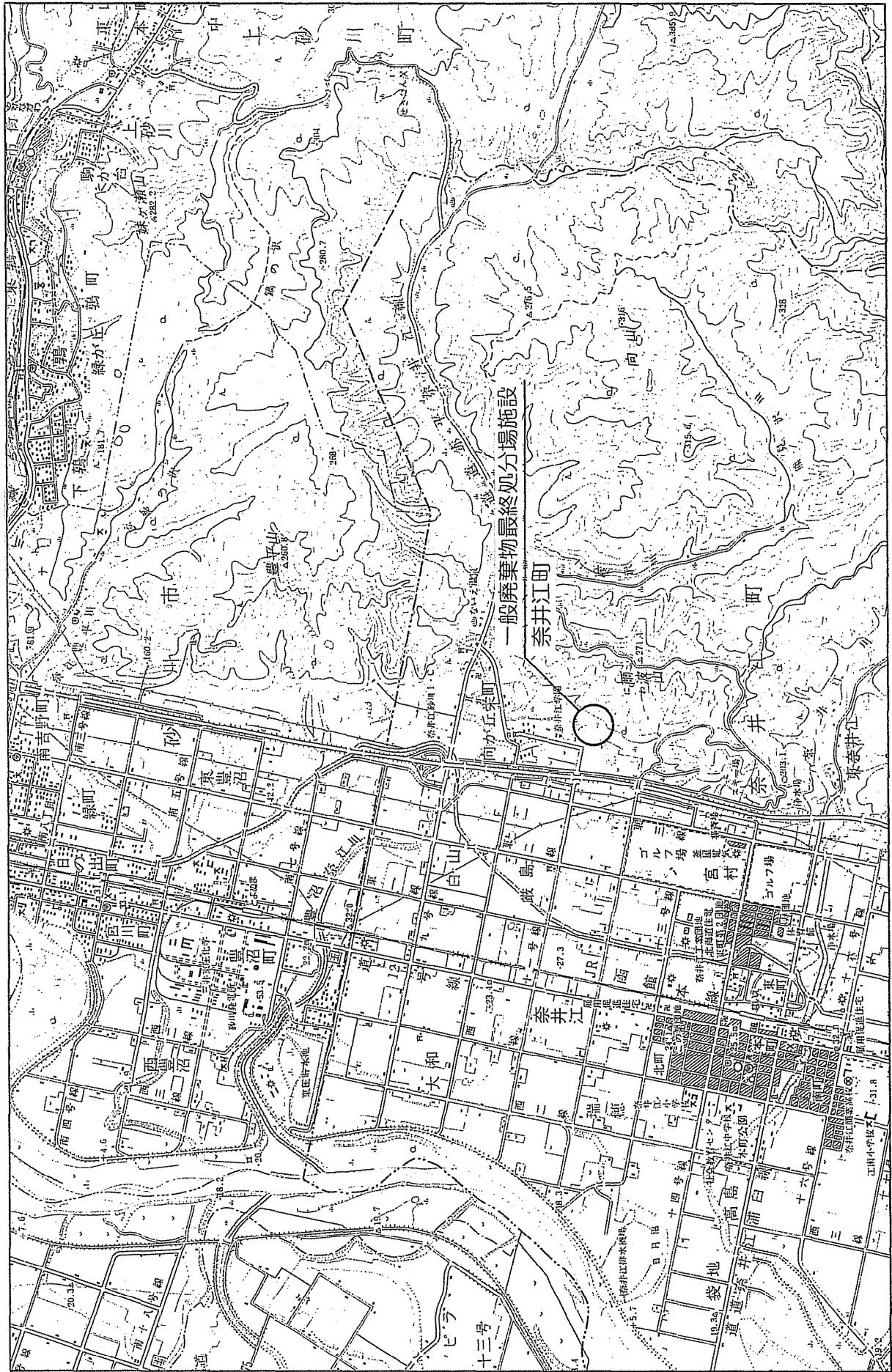
現有処理施設位置図



現有処理施設位置図

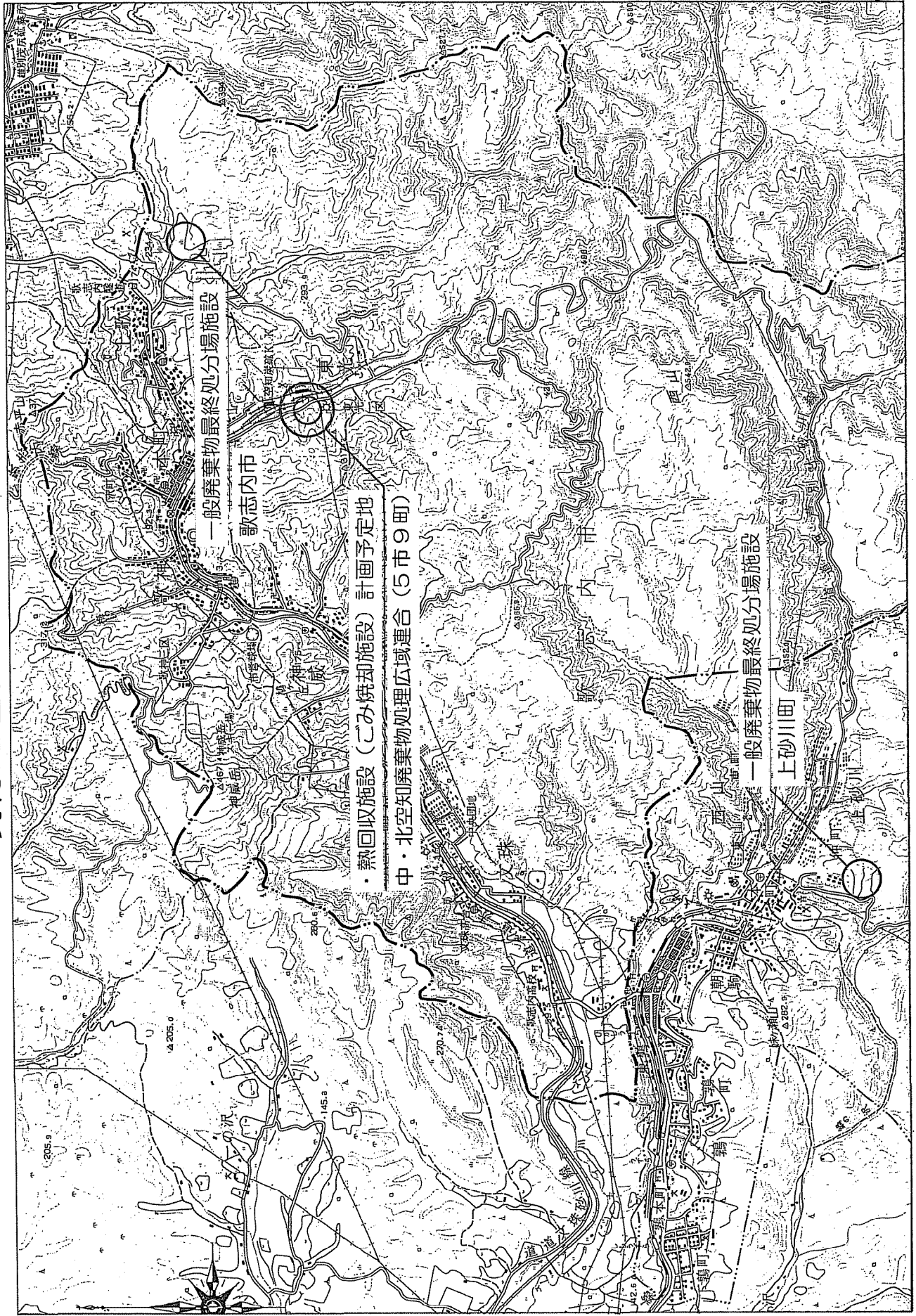


現有処理施設位置図



現有処理施設位置図

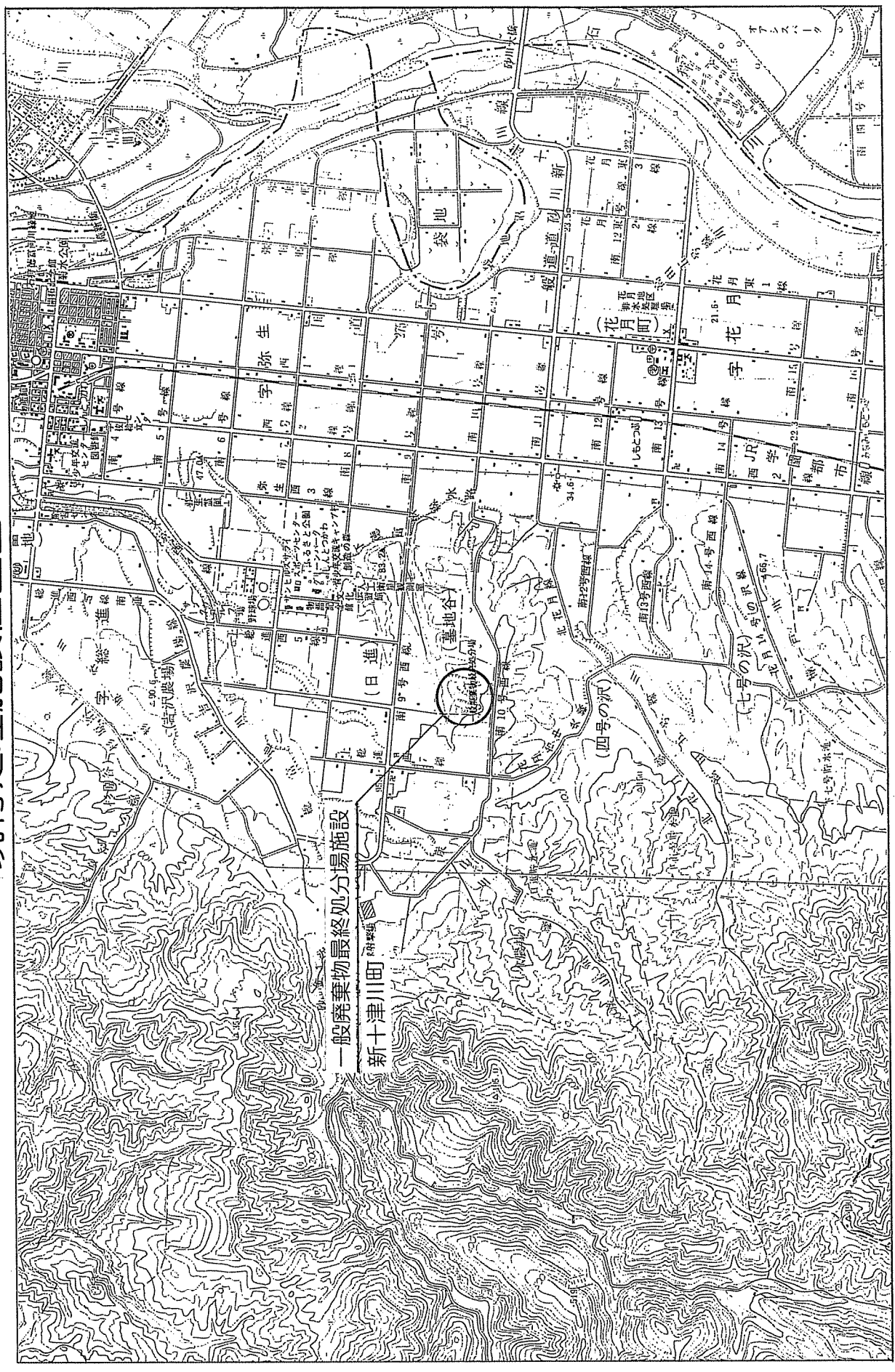
資料7-15



現有処理施設位置図

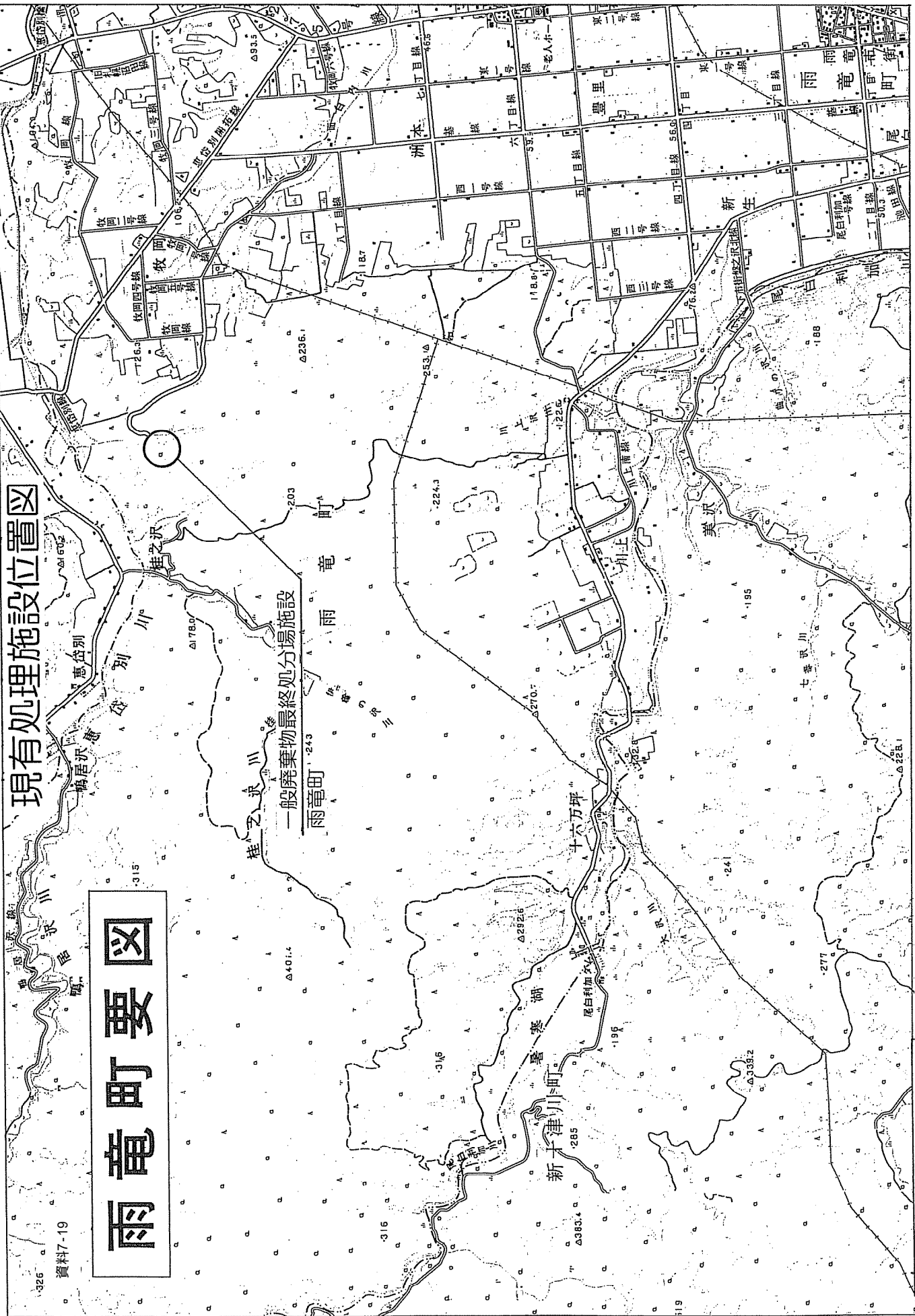


現有処理施設位置図



現有処理施設位置図

雨竜町要図



資料7-19

現有処理施設位置図

